

再 評 価 に 係 る 資 料

【道路関係】

平成 2 6 年 7 月 4 日

道路部

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道1号 笹原山中バイパス	3
○一般国道1号 桑名東部拡幅	21
○一般国道21号 関ヶ原バイパス	41
○一般国道41号 美濃加茂バイパス	65
○一般国道246号 裾野バイパス	89

事業再評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

整理番号	事業種別※1	該当項目※2	都道府県名	路線番号	箇所名	事業の目的	事業延長(km)	事業化年度	都市計画決定又は変更年度	用地着手年度	工事着手年度	供用済み延長(km)	全体事業費(億円)	事業進捗率(%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B/C	対応方針(原案)	備考
1	2次	④	静岡	1	一般国道1号 笹原山中バイパス	一般国道1号笹原山中バイパスは、静岡県三島市山中新田から、同市笹原新田に至る延長4.3kmのバイパス。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・走行環境の改善 ・交通事故の削減 ・沿道環境の改善	4.3	S63	-	H3	H5	0.0	134	58	・国道1号現道は、急勾配が連続し、登坂車線がなく大型車が多いため走行速度が低下し円滑な走行を阻害。 ・国道1号現道は急カーブが多く、曲線半径60m未満の道路線形不良箇所が20箇所も存在。また年間約10.3件の交通事故が発生。 ・山中新田の集落では通過交通や大型車による騒音レベルが高く、夜間においては環境基準を超過。	・山中地区(L=1.6km)は、平成27年度の完成2車線開通を予定しています。 ・笹原地区(L=2.7km)は、平成30年度の完成2車線開通を予定しています。	事業全体 1.4 残事業 2.6	事業継続	
2	2次	④	三重	1	一般国道1号 桑名東部拡幅	国道1号桑名東部拡幅は、三重県桑名市長島町又木を起点とし、同市北浜町に至る延長3.9kmについて、4車線拡幅とともに同区間内において伊勢大橋の架替を行うもの。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・災害に強い道路機能の確保 ・物流効率化の支援	3.9	S51	S60	S63	H18	0.0	490	19	・桑名東部拡幅区間におけるkmあたりの渋滞損失時間は、三重県内の国道平均の約3.4倍。 ・伊勢大橋は昭和9年度に竣工しており、雨水・塩害の影響による老朽化が進行。 ・四日市港における外資コンテナ貨物取扱量は過去最高を更新しているが本事業区間ではISO規格コンテナの輸送が一部制限されている。	・平成25年度より伊勢大橋架け替え関連における工事に着手し、早期の完成に向けて用地買収及び工事を推進していきます。	事業全体 1.2 残事業 1.7	事業継続	
3	2次	⑤	岐阜	21	一般国道21号 関ヶ原バイパス	一般国道21号関ヶ原バイパスは、岐阜県不破郡垂井町日守から不破郡関ヶ原町今須に至る延長10.4kmのバイパス。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・沿道環境の改善 ・災害に強い道路機能の確保	10.4	S47	S54 S58	S55	S58	6.0	440	58	・関ヶ原町中心部で慢性的な混雑。(渋滞損失は年間約20万人時間) ・大型車混入率が昼間12時間で約4割、夜間12時間では約5割。 ・結果、関ヶ原町内では全区間で夜間要請限度を超過。 ・過去5年間平均で175cm/年の降雪量。 ・国道21号現道は急勾配区間や狭幅員区間が存在し、走行性・安全性に支障。	・国道365号～不破郡関ヶ原町今須(L=4.4km)は、2箇所鉄道と交差することから交差点における構造検討を実施中であり、今後、周辺道路の整備状況や関係機関等との調整状況を踏まえ着手を検討していきます。	事業全体 1.1 残事業 1.3	事業継続	
4	2次	④	岐阜	41	一般国道41号 美濃加茂バイパス	一般国道41号美濃加茂バイパスは、岐阜県美濃加茂市太田町から加茂郡川辺町石神に至る延長9.4kmのバイパス。 下記の2点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・地域連携の支援	9.4	S49	S49 S55	S53	S58	9.4	645	78	・美濃加茂バイパスの全線暫定開通により、国道41号現道からバイパスに約7千台/日が転換。 ・国道41号現道では、バイパスへの交通転換により改善したものの、依然2箇所の主要渋滞箇所が存在。 ・美濃加茂バイパスは、暫定形での開通のため、2箇所の主要渋滞箇所が存在。 ・美濃加茂市と可児市の製造品出荷額は、岐阜県内の上位10位以内であり、合算すると岐阜県内の約14%をシェア。 ・美濃加茂市と可児市では両市間の就業が多く、美濃加茂市との結びつきが強い。	・周辺で実施している坂祝バイパス開通後(平成27年度開通予定)の交通状況の変化等を踏まえ、完成4車線化を進めていきます。	事業全体 1.6 残事業 2.2	事業継続	
5	2次	④	静岡	246	一般国道246号 裾野バイパス	一般国道246号裾野バイパスは、駿東郡小山町小山から沼津市大岡に至る延長35.3kmの国道246号のバイパス。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・交通事故の削減 ・災害に強い道路機能の確保 ・地域経済活性化の支援	35.3	S41	S46 ~ S61	S41	S41	30.9	520	76	・2車線区間は沼津(静岡)と関東を結ぶネットワーク上の隘路となっており、交通容量が不足し混雑が発生。 ・2車線区間の大型車混入率は約5割と高く、重大事故の危険が高い正面衝突事故の発生割合が高い。 ・国道246号現道には唯一の雨量規制区間が存在。平成22年には台風による大雨で、約180時間におよぶ通行止めが発生し、周辺道路へ影響。 ・4車線区間の延伸に伴い裾野市や御殿場市の工業団地において工場の立地や企業の進出が進んでいる状況。	・駿東郡小山町生土～駿東郡小山町上野(延長4.4km)については、周辺の道路ネットワーク状況等を踏まえ、完成4車線化を進めていきます。	事業全体 1.3 残事業 4.1	事業継続	

※1. (事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次
 ※2. (再評価該当項目)
 ①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業
 ②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業
 ③準備・計画段階で5年間を経過している事業
 ④再評価実施後3年間を経過している事業
 ⑤その他
 ※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名 ：一般国道1号 <small>さきはらやまなか</small> 笹原山中バイパス	事業区分 ：一般国道	事業主体 ：国土交通省 中部地方整備局			
起終点 ：自：静岡県三島市山中新田 至：静岡県三島市笹原新田	延長 ：4.3km				
事業概要 ： 一般国道1号は、東京都中央区を起点とし、静岡県静岡市及び愛知県名古屋市等の主要都市を経て大阪府大阪市に至る我が国の東西交通を担う延長約620kmの主要幹線道路です。 本事業の笹原山中バイパスは、静岡県三島市山中新田から、同市笹原新田に至る延長4.3kmのバイパスであり、走行環境の改善、交通事故の削減や沿道環境の改善を主な目的として事業を推進しています。					
S63年度事業化 ：— H3年度用地着手 H5年度工事着手					
全体事業費 ：134億円 事業進捗率 ：58% 供用済延長 ：0.0km					
計画交通量 ：9,500台/日					
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> B/C (事業全体)：1.4 (残事業)：2.6 </td> <td style="text-align: center;"> 総費用 (残事業)/(事業全体) 84/158億円 (事業費：66/140億円 維持管理費：18/18億円) </td> <td style="text-align: center;"> 総便益 (残事業)/(事業全体) 215/215億円 (走行時間短縮便益：191/191億円 走行経費減少便益：22/22億円 交通事故減少便益：1.9/1.9億円) </td> </tr> </table>	B/C (事業全体)：1.4 (残事業)：2.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 84/158億円 (事業費：66/140億円 維持管理費：18/18億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 215/215億円 (走行時間短縮便益：191/191億円 走行経費減少便益：22/22億円 交通事故減少便益：1.9/1.9億円)	基準年 ：平成23年
B/C (事業全体)：1.4 (残事業)：2.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 84/158億円 (事業費：66/140億円 維持管理費：18/18億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 215/215億円 (走行時間短縮便益：191/191億円 走行経費減少便益：22/22億円 交通事故減少便益：1.9/1.9億円)			
感度分析の結果					
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> (事業全体) 交通量：B/C=1.2～1.5(交通量±10%) 事業費：B/C=1.3～1.4(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.3～1.5(事業期間±20%) </td> <td style="width: 50%;"> (残事業) 交通量：B/C=2.4～2.9(交通量±10%) 事業費：B/C=2.4～2.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.3～2.6(事業期間±20%) </td> </tr> </table>			(事業全体) 交通量：B/C=1.2～1.5(交通量±10%) 事業費：B/C=1.3～1.4(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.3～1.5(事業期間±20%)	(残事業) 交通量：B/C=2.4～2.9(交通量±10%) 事業費：B/C=2.4～2.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.3～2.6(事業期間±20%)	
(事業全体) 交通量：B/C=1.2～1.5(交通量±10%) 事業費：B/C=1.3～1.4(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.3～1.5(事業期間±20%)	(残事業) 交通量：B/C=2.4～2.9(交通量±10%) 事業費：B/C=2.4～2.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.3～2.6(事業期間±20%)				
事業の効果等					
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線(東海バス)が存在する。 ②国土・地域ネットワークの構築 ・現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する。 ③個性ある地域の形成 ・主要観光地(伊豆地域、箱根地域)へのアクセス向上が期待される。 ④安全な生活環境の確保 ・死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間の安全性の向上が期待できる。 ⑤災害への備え ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ・緊急輸送路の代替路線を形成する。 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。					
関係する地方公共団体等の意見					
地域から頂いた主な意見等 笹原山中バイパスは、交通の安全性の確保、生活環境の改善等に重要な役割を果たすことが期待されており、三島市、三島市議会、自治会を中心に「国道1号笹原山中バイパスの整備促進」の早期整備の要望を受けている。 県知事の意見 ： 本事業は、県内の東西交通を担う国道1号の三島市山中新田から同市笹原新田までの区間におけるバイパス整備であり、現道における大型車の登坂による速度低下、線形不良による交通事故の多発、夜間において環境基準を超過した集落内の騒音レベル等の地区の課題を解決し、安心・安全で快適な生活環境の確保を図る重要な事業です。 今後も、コスト削減の徹底とともに、効果が十分に発現されるよう事業の推進をお願いします。					

また、各年度の実施に当たっては、引き続き、県と十分な調整をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 笹原山中バイパス現道部は、急勾配・急カーブが連続し、登坂車線がないため速度の遅い大型車により円滑な走行を阻害されている。
- ・ 道路線形不良箇所（曲線半径60m未満）が20箇所あり、年間約10.3件の交通事故が発生。
- ・ 山中新田の集落では通過交通や大型車による騒音レベルが高く、夜間においては環境基準を超過。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 事業進捗率は58%、用地取得率は100%。（平成25年度末）
- ・ 山中地区（延長1.6km）は、工事等を推進。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 山中地区（延長1.6km）は、平成27年度の完成2車線開通を予定。
- ・ 笹原地区（延長2.7km）は、平成30年度の完成2車線開通を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 本線横断函渠構造の見直しによりコスト縮減を図る。
- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

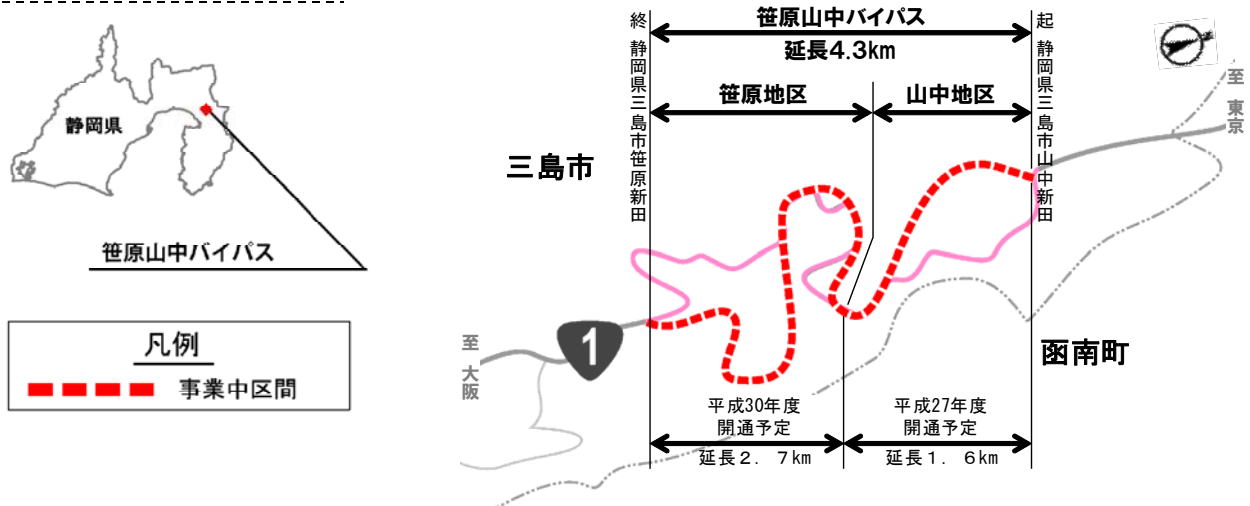
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

※ 費用対効果分析結果及び感度分析の結果の欄に係る数値は平成23年度評価時点

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

※「費用対効果分析等」に係る項目は平成23年評価時点

事業名	一般国道1号 笹原山中バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全体: 費用便益比(B/C) = 1.4 経済的総現在価値(B-C) = 57億円 経済的內部収益率(EIRR) = 5.1% 残事業: 費用便益比(B/C) = 2.6 経済的総現在価値(B-C) = 131億円 経済的內部収益率(EIRR) = 10.8%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される <input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される <input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する <input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 <input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISU規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である 	指標a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間(現況): 4,178万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 26万人・時間/年 (4,178万人・時間/年⇒4,152万人・時間/年) 区間b (並行区間) について: H17セナサス区間番号1100/年 並行区間の渋滞損失時間(現況): 24.8万人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減時間: 20.4万人・時間/年 (24.8万人・時間/年⇒4.4万人・時間/年) 並行区間の渋滞損失削減率: 8割削減 東海バス: 三島～元箱根港
物流効率化の支援		
1. 活力 都市の再生		

	<input type="checkbox"/> D1D区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は10ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを作成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が図込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一時的な発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新線整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に達している区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が図込まれる <input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は半量、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される <input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
国土・地域ネットワークの構築		
個性ある地域の形成		
2. 暮らし	<input type="checkbox"/> 歩行者・自転車間の形成 <input type="checkbox"/> 無電柱化による美しい町並みの形成 <input type="checkbox"/> 安全で安心して暮らせる暮らしの確保 <input type="checkbox"/> 安全な生活環境の確保 <input type="checkbox"/> 災害への備え	<p>最小曲線半径60m未満の箇所20箇所 急勾配(5%以上)区間 約3km</p> <p>伊豆地域：3,881万人(H24)、箱根町：1,943万人(H24)</p> <p>死傷事故件数(並行区間) 10.3件/年→7.7件/年</p> <p>国道246号(沼津～小山)：第一次緊急輸送道路</p>
3. 安全		

	<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 CO2排出削減量：4.6千t/年</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 (現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別NO2について環境基準を達成している測定局数の実績(推計結果) 評価対象区間(現道)：(H17センサス区間番号:1001) 排出削減量：10.9t/年、排出削減率：7割削減</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 (現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績(推計結果) 評価対象区間(現道)：(H17センサス区間番号:1001) 排出削減量：0.6t/年、排出削減率：7割削減</p>	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>
5. その他	<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される <input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	<p>他のプロジェクトとの関係</p> <p>伊豆縦貫自動車道</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道1号	笹原山中バイパス	L = 4.3 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,500	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	130億円	60億円	190億円
うち残事業分	79億円	60億円	139億円
基準年における 現在価値 (C)	140億円	18億円	158億円
うち残事業分	66億円	18億円	84億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	13億円	1.4億円	0.14億円	14億円
基準年における 現在価値 (B)	191億円	22億円	1.9億円	215億円
うち残事業分	191億円	22億円	1.9億円	215億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	57億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.1%
費用便益比（残事業）	2.6
経済的純現在価値（残事業）	131億円
経済的内部収益率（残事業）	10.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,500台/日	±10%	1.2~1.5
事業費	130億円	±10%	1.3~1.4
事業期間	33年	±20%	1.3~1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,500台/日	±10%	2.4~2.9
事業費	79億円	±10%	2.4~2.8
事業期間	9年	±20%	2.3~2.6

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 笹原山中バイパス（事業全体・残事業）

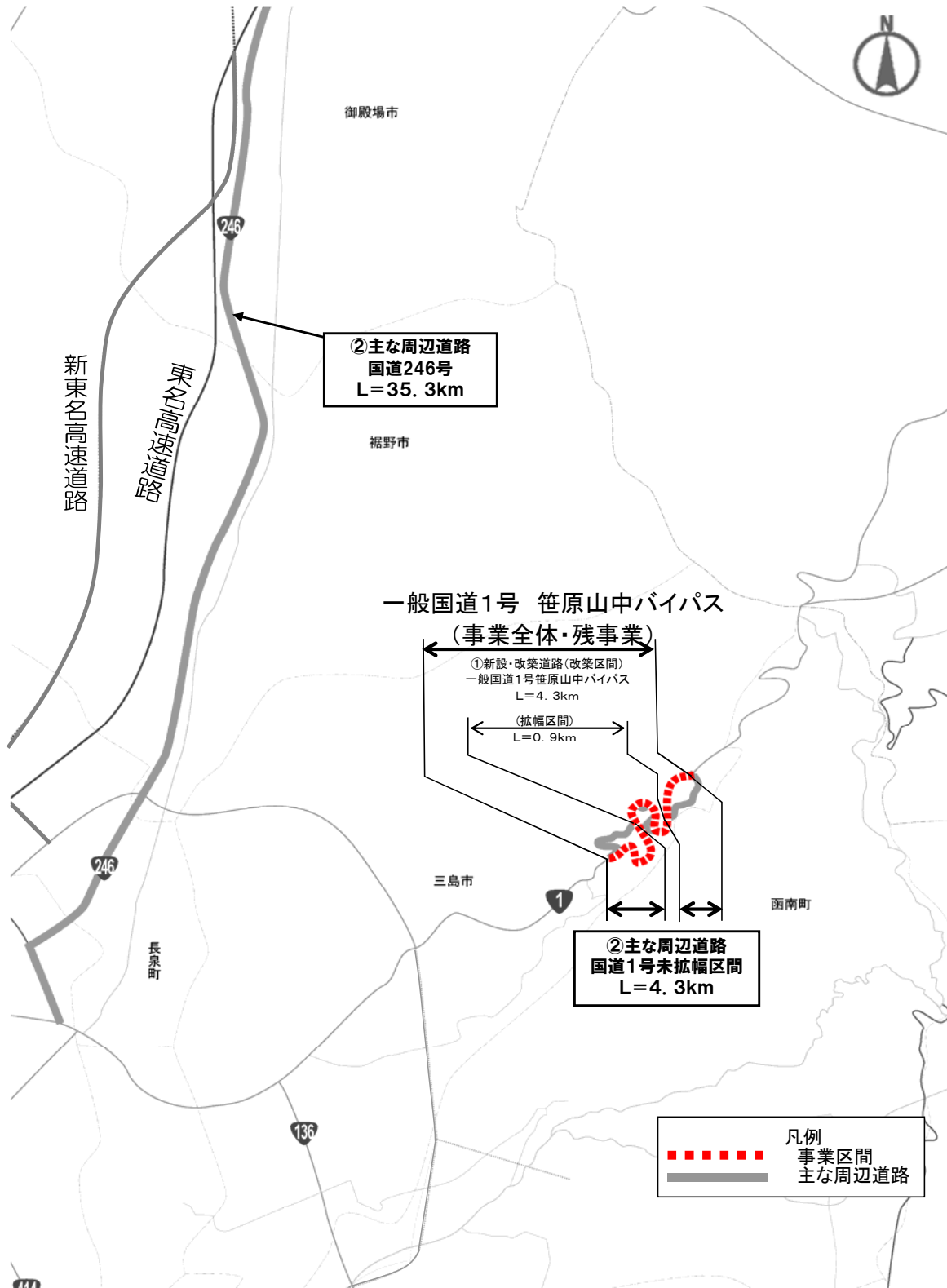
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：4.3km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	9,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	6.7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	13.33	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号（現道） 【未拡幅区間】： 4.3km	交通量	[台/日]	8,400	600
		走行時間	[分]	8.3	7.4
		走行時間費用	[億円/年]	14.30	0.94
	国道246号： 35.3km	交通量	[台/日]	35,600	35,200
		走行時間	[分]	59	59
		走行時間費用	[億円/年]	417.44	410.10
③その他道路合計 ：1,041.4km	走行時間費用	[億円/年]	4,284.90	4,279.63	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,085.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,716.64	4,704.00	12.64

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：一般国道1号 笹原山中バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成23年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 笹原山中バイパス (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価 (億円)	延長 (km)	単純単価 (億円)	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.29		4.3	1.26
-33年目	S 63	2.4647	94.9	0.20	0.47		
-32年目	H 1	2.3699	97.4	0.70	1.53		
-31年目	H 2	2.2788	99.6	1.30	2.68		
-30年目	H 3	2.1911	102.0	2.40	4.63		
-29年目	H 4	2.1068	103.4	6.79	12.44		
-28年目	H 5	2.0258	103.7	5.47	9.61		
-27年目	H 6	1.9479	103.6	3.54	5.99		
-26年目	H 7	1.8730	103.0	3.08	5.05		
-25年目	H 8	1.8009	102.4	2.00	3.16		
-24年目	H 9	1.7317	103.4	0.10	0.15		
-23年目	H 10	1.6651	102.8	2.73	3.98		
-22年目	H 11	1.6010	101.3	0.72	1.03		
-21年目	H 12	1.5395	99.7	0.40	0.55		
-20年目	H 13	1.4802	98.4	2.02	2.73		
-19年目	H 14	1.4233	96.6	3.08	4.09		
-18年目	H 15	1.3686	95.4	1.17	1.52		
-17年目	H 16	1.3159	94.4	0.99	1.24		
-16年目	H 17	1.2653	93.2	0.54	0.66		
-15年目	H 18	1.2167	92.5	0.89	1.05		
-14年目	H 19	1.1699	91.7	0.79	0.91		
-13年目	H 20	1.1249	91.2	0.92	1.02		
-12年目	H 21	1.0816	90.0	2.76	2.98		
-11年目	H 22	1.0400	90.0	5.25	5.46		
基準年	H 23	1.0000	90.0	3.05	3.05		
-9年目	H 24	0.9615	90.0	9.60	9.23		
-8年目	H 25	0.9246	90.0	11.21	10.36		
-7年目	H 26	0.8890	90.0	9.68	8.60		
-6年目	H 27	0.8548	90.0	8.39	7.17		
-5年目	H 28	0.8219	90.0	10.18	8.37		
-4年目	H 29	0.7903	90.0	7.92	6.26		
-3年目	H 30	0.7599	90.0	8.18	6.21		
-2年目	H 31	0.7307	90.0	8.02	5.86		
-1年目	H 32	0.7026	90.0	5.61	3.94		
供用開始年次	H 33	0.6756	90.0			1.20	0.81
1年目	H 34	0.6496	90.0			1.20	0.78
2年目	H 35	0.6246	90.0			1.20	0.75
3年目	H 36	0.6006	90.0			1.20	0.72
4年目	H 37	0.5775	90.0			1.20	0.69
5年目	H 38	0.5553	90.0			1.20	0.67
6年目	H 39	0.5339	90.0			1.20	0.64
7年目	H 40	0.5134	90.0			1.20	0.62
8年目	H 41	0.4936	90.0			1.20	0.59
9年目	H 42	0.4746	90.0			1.20	0.57
10年目	H 43	0.4564	90.0			1.20	0.55
11年目	H 44	0.4388	90.0			1.20	0.53
12年目	H 45	0.4220	90.0			1.20	0.51
13年目	H 46	0.4057	90.0			1.20	0.49
14年目	H 47	0.3901	90.0			1.20	0.47
15年目	H 48	0.3751	90.0			1.20	0.45
16年目	H 49	0.3607	90.0			1.20	0.43
17年目	H 50	0.3468	90.0			1.20	0.42
18年目	H 51	0.3335	90.0			1.20	0.40
19年目	H 52	0.3207	90.0			1.20	0.38
20年目	H 53	0.3083	90.0			1.20	0.37
21年目	H 54	0.2965	90.0			1.20	0.36
22年目	H 55	0.2851	90.0			1.20	0.34
23年目	H 56	0.2741	90.0			1.20	0.33
24年目	H 57	0.2636	90.0			1.20	0.32
25年目	H 58	0.2534	90.0			1.20	0.30
26年目	H 59	0.2437	90.0			1.20	0.29
27年目	H 60	0.2343	90.0			1.20	0.28
28年目	H 61	0.2253	90.0			1.20	0.27
29年目	H 62	0.2166	90.0			1.20	0.26
30年目	H 63	0.2083	90.0			1.20	0.25
31年目	H 64	0.2003	90.0			1.20	0.24
32年目	H 65	0.1926	90.0			1.20	0.23
33年目	H 66	0.1852	90.0			1.20	0.22
34年目	H 67	0.1780	90.0			1.20	0.21
35年目	H 68	0.1712	90.0			1.20	0.21
36年目	H 69	0.1646	90.0			1.20	0.20
37年目	H 70	0.1583	90.0			1.20	0.19
38年目	H 71	0.1522	90.0			1.20	0.18
39年目	H 72	0.1463	90.0			1.20	0.18
40年目	H 73	0.1407	90.0			1.20	0.17
41年目	H 74	0.1353	90.0			1.20	0.16
42年目	H 75	0.1301	90.0			1.20	0.16
43年目	H 76	0.1251	90.0			1.20	0.15
44年目	H 77	0.1203	90.0			1.20	0.14
45年目	H 78	0.1157	90.0			1.20	0.14
46年目	H 79	0.1112	90.0			1.20	0.13
47年目	H 80	0.1069	90.0			1.20	0.13
48年目	H 81	0.1028	90.0			1.20	0.12
49年目	H 82	0.0989	90.0	-16.84	-1.67	1.20	0.12
合計				112.84	140.35	60.00	18.12
単純事業費計				129.68		60.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 笹原山中バイパス (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価 (億円)	延長 (km)	単純単価 (億円)	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.29	4.3	1.26	
-33年目	S 63	2.4647	94.9				
-32年目	H 1	2.3699	97.4				
-31年目	H 2	2.2788	99.6				
-30年目	H 3	2.1911	102.0				
-29年目	H 4	2.1068	103.4				
-28年目	H 5	2.0258	103.7				
-27年目	H 6	1.9479	103.6				
-26年目	H 7	1.8730	103.0				
-25年目	H 8	1.8009	102.4				
-24年目	H 9	1.7317	103.4				
-23年目	H 10	1.6651	102.8				
-22年目	H 11	1.6010	101.3				
-21年目	H 12	1.5395	99.7				
-20年目	H 13	1.4802	98.4				
-19年目	H 14	1.4233	96.6				
-18年目	H 15	1.3686	95.4				
-17年目	H 16	1.3159	94.4				
-16年目	H 17	1.2653	93.2				
-15年目	H 18	1.2167	92.5				
-14年目	H 19	1.1699	91.7				
-13年目	H 20	1.1249	91.2				
-12年目	H 21	1.0816	90.0				
-11年目	H 22	1.0400	90.0				
基準年	H 23	1.0000	90.0				
-9年目	H 24	0.9615	90.0	9.60	9.23		
-8年目	H 25	0.9246	90.0	11.21	10.36		
-7年目	H 26	0.8890	90.0	9.68	8.60		
-6年目	H 27	0.8548	90.0	8.39	7.17		
-5年目	H 28	0.8219	90.0	10.18	8.37		
-4年目	H 29	0.7903	90.0	7.92	6.26		
-3年目	H 30	0.7599	90.0	8.18	6.21		
-2年目	H 31	0.7307	90.0	8.02	5.86		
-1年目	H 32	0.7026	90.0	5.61	3.94		
供用開始年次	H 33	0.6756	90.0			1.20	0.81
1年目	H 34	0.6496	90.0			1.20	0.78
2年目	H 35	0.6246	90.0			1.20	0.75
3年目	H 36	0.6006	90.0			1.20	0.72
4年目	H 37	0.5775	90.0			1.20	0.69
5年目	H 38	0.5553	90.0			1.20	0.67
6年目	H 39	0.5339	90.0			1.20	0.64
7年目	H 40	0.5134	90.0			1.20	0.62
8年目	H 41	0.4936	90.0			1.20	0.59
9年目	H 42	0.4746	90.0			1.20	0.57
10年目	H 43	0.4564	90.0			1.20	0.55
11年目	H 44	0.4388	90.0			1.20	0.53
12年目	H 45	0.4220	90.0			1.20	0.51
13年目	H 46	0.4057	90.0			1.20	0.49
14年目	H 47	0.3901	90.0			1.20	0.47
15年目	H 48	0.3751	90.0			1.20	0.45
16年目	H 49	0.3607	90.0			1.20	0.43
17年目	H 50	0.3468	90.0			1.20	0.42
18年目	H 51	0.3335	90.0			1.20	0.40
19年目	H 52	0.3207	90.0			1.20	0.38
20年目	H 53	0.3083	90.0			1.20	0.37
21年目	H 54	0.2965	90.0			1.20	0.36
22年目	H 55	0.2851	90.0			1.20	0.34
23年目	H 56	0.2741	90.0			1.20	0.33
24年目	H 57	0.2636	90.0			1.20	0.32
25年目	H 58	0.2534	90.0			1.20	0.30
26年目	H 59	0.2437	90.0			1.20	0.29
27年目	H 60	0.2343	90.0			1.20	0.28
28年目	H 61	0.2253	90.0			1.20	0.27
29年目	H 62	0.2166	90.0			1.20	0.26
30年目	H 63	0.2083	90.0			1.20	0.25
31年目	H 64	0.2003	90.0			1.20	0.24
32年目	H 65	0.1926	90.0			1.20	0.23
33年目	H 66	0.1852	90.0			1.20	0.22
34年目	H 67	0.1780	90.0			1.20	0.21
35年目	H 68	0.1712	90.0			1.20	0.21
36年目	H 69	0.1646	90.0			1.20	0.20
37年目	H 70	0.1583	90.0			1.20	0.19
38年目	H 71	0.1522	90.0			1.20	0.18
39年目	H 72	0.1463	90.0			1.20	0.18
40年目	H 73	0.1407	90.0			1.20	0.17
41年目	H 74	0.1353	90.0			1.20	0.16
42年目	H 75	0.1301	90.0			1.20	0.16
43年目	H 76	0.1251	90.0			1.20	0.15
44年目	H 77	0.1203	90.0			1.20	0.14
45年目	H 78	0.1157	90.0			1.20	0.14
46年目	H 79	0.1112	90.0			1.20	0.13
47年目	H 80	0.1069	90.0			1.20	0.13
48年目	H 81	0.1028	90.0			1.20	0.12
49年目	H 82	0.0989	90.0			1.20	0.12
合計				78.78	66.01	60.00	18.12
単純事業費計				78.78		60.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 笹原山中ハイパス（事業全体・残事業）

年次 (基準年)	年度 (基準年)	総走行台車の年次別伸び率 (東海アーク)			GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)		合計 (億円)						
		乗用車	小型貨物	普通貨物		乗用車	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物		②計	(A)×(2)	③	現在価値 ③×(A)		
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.9916	0.6756	2.07	0.57	9.98	12.62	8.52	0.13	0.01	1.30	1.44	0.97	0.14	0.09	14.19	9.59
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.9916	0.6246	2.07	0.56	9.99	12.62	8.20	0.13	0.01	1.30	1.44	0.94	0.14	0.09	14.20	9.22
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.9916	0.6446	2.07	0.56	9.99	12.62	7.88	0.13	0.01	1.30	1.44	0.90	0.14	0.09	14.20	8.87
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.9916	0.6006	2.07	0.55	10.00	12.62	7.58	0.13	0.01	1.30	1.44	0.87	0.14	0.08	14.20	8.53
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.9916	0.5775	2.07	0.55	10.01	12.62	7.29	0.13	0.01	1.30	1.44	0.83	0.14	0.08	14.21	8.20
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.9916	0.5553	2.07	0.55	10.01	12.63	7.01	0.13	0.01	1.30	1.45	0.80	0.14	0.08	14.21	7.89
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.9916	0.5339	2.07	0.54	10.02	12.63	6.74	0.13	0.01	1.30	1.45	0.77	0.14	0.07	14.21	7.59
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.9916	0.5134	2.07	0.54	10.02	12.63	6.49	0.13	0.01	1.30	1.45	0.74	0.14	0.07	14.22	7.30
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.9915	0.4936	2.07	0.53	10.03	12.63	6.24	0.13	0.01	1.30	1.45	0.71	0.14	0.07	14.22	7.02
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4746	2.07	0.53	10.04	12.64	6.00	0.13	0.01	1.30	1.45	0.69	0.14	0.06	14.22	6.75
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4564	2.06	0.52	10.06	12.64	5.77	0.13	0.01	1.31	1.45	0.66	0.14	0.06	14.23	6.49
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4388	2.04	0.52	10.08	12.64	5.55	0.13	0.01	1.31	1.45	0.64	0.13	0.06	14.23	6.24
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4220	2.03	0.52	10.10	12.64	5.34	0.13	0.01	1.31	1.45	0.61	0.13	0.06	14.23	6.01
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4057	2.01	0.51	10.12	12.65	5.13	0.13	0.01	1.31	1.46	0.59	0.13	0.05	14.24	5.78
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.3901	1.99	0.51	10.15	12.65	4.93	0.13	0.01	1.32	1.46	0.57	0.13	0.05	14.24	5.56
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3751	1.98	0.51	10.17	12.65	4.75	0.13	0.01	1.32	1.46	0.55	0.13	0.05	14.24	5.34
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3607	1.96	0.50	10.19	12.66	4.56	0.13	0.01	1.32	1.46	0.53	0.13	0.05	14.25	5.14
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3468	1.95	0.50	10.21	12.66	4.39	0.12	0.01	1.33	1.46	0.51	0.13	0.05	14.25	4.94
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3335	1.93	0.50	10.24	12.66	4.22	0.12	0.01	1.33	1.46	0.49	0.13	0.04	14.26	4.75
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3207	1.91	0.49	10.26	12.66	4.06	0.12	0.01	1.33	1.47	0.47	0.13	0.04	14.26	4.57
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3083	1.90	0.49	10.28	12.67	3.91	0.12	0.01	1.33	1.47	0.45	0.13	0.04	14.26	4.40
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.2965	1.88	0.49	10.30	12.67	3.76	0.12	0.01	1.34	1.47	0.44	0.13	0.04	14.27	4.23
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2851	1.86	0.48	10.32	12.67	3.61	0.12	0.01	1.34	1.47	0.42	0.13	0.04	14.27	4.07
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2741	1.85	0.48	10.35	12.68	3.47	0.12	0.01	1.34	1.47	0.40	0.13	0.03	14.27	3.91
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2636	1.83	0.48	10.37	12.68	3.34	0.12	0.01	1.35	1.48	0.39	0.12	0.03	14.28	3.76
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2534	1.82	0.47	10.39	12.68	3.21	0.12	0.01	1.35	1.48	0.37	0.12	0.03	14.28	3.62
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2437	1.80	0.47	10.41	12.68	3.09	0.11	0.01	1.35	1.48	0.36	0.12	0.03	14.29	3.48
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2343	1.78	0.47	10.43	12.69	2.97	0.11	0.01	1.36	1.48	0.35	0.12	0.03	14.29	3.35
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2253	1.77	0.46	10.46	12.69	2.86	0.11	0.01	1.36	1.48	0.33	0.12	0.03	14.29	3.22
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2166	1.75	0.46	10.48	12.69	2.75	0.11	0.01	1.36	1.48	0.32	0.12	0.03	14.30	3.10
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2083	1.74	0.46	10.50	12.69	2.64	0.11	0.01	1.36	1.49	0.31	0.12	0.02	14.30	2.98
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2003	1.72	0.45	10.52	12.70	2.54	0.11	0.01	1.37	1.49	0.30	0.12	0.02	14.30	2.87
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.1926	1.70	0.45	10.55	12.70	2.45	0.11	0.01	1.37	1.49	0.29	0.12	0.02	14.31	2.76
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.1852	1.69	0.45	10.57	12.70	2.35	0.11	0.01	1.37	1.49	0.28	0.12	0.02	14.31	2.65
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1780	1.67	0.44	10.59	12.71	2.26	0.11	0.01	1.38	1.49	0.27	0.12	0.02	14.32	2.55
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1712	1.66	0.44	10.61	12.71	2.18	0.11	0.01	1.38	1.49	0.26	0.12	0.02	14.32	2.45
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1646	1.64	0.44	10.63	12.71	2.09	0.10	0.01	1.38	1.50	0.25	0.11	0.02	14.32	2.36
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1583	1.62	0.44	10.66	12.72	2.01	0.10	0.01	1.38	1.50	0.24	0.11	0.02	14.33	2.27
38年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1522	1.61	0.43	10.68	12.72	1.94	0.10	0.01	1.39	1.50	0.23	0.11	0.02	14.33	2.18
39年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1463	1.59	0.43	10.70	12.72	1.86	0.10	0.01	1.39	1.50	0.22	0.11	0.02	14.34	2.10
40年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1407	1.58	0.43	10.72	12.73	1.79	0.10	0.01	1.39	1.50	0.21	0.11	0.02	14.34	2.02
41年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1353	1.56	0.42	10.75	12.73	1.72	0.10	0.01	1.40	1.51	0.20	0.11	0.01	14.34	1.94
42年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1301	1.54	0.42	10.77	12.73	1.66	0.10	0.01	1.40	1.51	0.20	0.11	0.01	14.35	1.87
43年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1251	1.53	0.42	10.79	12.74	1.59	0.10	0.01	1.40	1.51	0.19	0.11	0.01	14.35	1.80
44年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1203	1.51	0.41	10.81	12.74	1.53	0.10	0.01	1.40	1.51	0.18	0.11	0.01	14.36	1.73
45年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1157	1.50	0.41	10.83	12.74	1.47	0.10	0.01	1.41	1.51	0.18	0.11	0.01	14.36	1.66
46年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1112	1.48	0.41	10.86	12.75	1.42	0.09	0.01	1.41	1.51	0.17	0.11	0.01	14.37	1.60
47年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1069	1.47	0.40	10.88	12.75	1.36	0.09	0.01	1.41	1.52	0.16	0.11	0.01	14.37	1.54
48年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1028	1.45	0.40	10.90	12.75	1.31	0.09	0.01	1.42	1.52	0.16	0.11	0.01	14.38	1.48
49年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.0989	1.44	0.40	10.92	12.76	1.26	0.09	0.01	1.42	1.52	0.15	0.10	0.01	14.38	1.42
合計							90.48	23.87	519.70	634.06	191.07	5.77	0.59	67.49	73.85	22.10	6.17	1.95	714.08	215.12

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	笹原山中バイパス	2	4.3km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				8,729	
	改良費				5,873	
		土工	m ³	1,512,512	3,381	切土工、盛土工、捨土工
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	120,485	150	客土吹付、植生基材吹付、種子散布等
		擁壁工	式	1	1,487	補強土壁、ブロック積み、L型擁壁、
		管渠工	m	1,173	137	
		函渠工	m	556	415	
		排水工	m	12,094	293	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	10	
	橋梁費				1,533	
		100m以上	m	115	518	
		100m未満	m	203	1,015	
	トンネル費				801	
		NATM	m	153	801	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				400	
		車道舗装	m ²	48,770	347	
		歩道舗装	m ²	9,640	53	
	付帯施設費				122	
		交通管理施設工	式	1	122	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				2,125	
	用地費		m ²	143,830	1,684	
		宅地	m ²	2,009	62	
		田畑	m ²	37,537	552	
		山林・原野	m ²	95,545	947	
		その他	m ²	8,739	123	
	補償費		式		441	
③	間接経費		式		2,546	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				13,400	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	笹原山中バイパス	2	4.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.3	21	
修繕費	式	1	105	
その他				
維持管理費合計	式		126	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	笹原山中バイパス	2	4.3km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					7,169		
	改良費				4,313		
		土工	m ³	935,278	2,407	切土工、盛土工、捨土工	
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²	81,733	115	客土吹付、植生基材吹付、種子散布等	
		擁壁工	式	1	1,139	補強土壁、ブロック積み、L型擁壁、	
		管渠工	m	807	104		
		函渠工	m	389	315		
		排水工	m	8,191	226		
		中央分離帯工	m				
		雑工	式	1	7		
		橋梁費				1,533	
			100m以上	m	115	518	
			100m未満	m	203	1,015	
		トンネル費				801	
			NATM	m	153	801	
			シールド	m			
		IC・JCT費					
			IC	箇所			
			JCT	箇所			
		舗装費				400	
			車道舗装	m ²	48,770	347	
			歩道舗装	m ²	9,640	53	
	付帯施設費				122		
		交通管理施設工	式	1	122		
		遮音壁	m				
②用地及補償費					283		
	用地費		m ²				
		宅地	m ²				
		田畑	m ²				
		山林・原野	m ²				
		その他	m ²				
	補償費		式		283		
③間接経費			式		781	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費					8,233		

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名 一般国道1号 <small>くわなとうぶかくふく</small> 桑名東部拡幅	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 中部地方整備局									
起終点 自：自：三重県桑名市長島町又木 至：三重県桑名市北浜町	延長 3.9 km										
事業概要 国道1号は、東京都中央区を起点とし、愛知県名古屋及び三重県桑名市、四日市市、鈴鹿市等の主要都市を経て大阪府大阪市に至る、我が国の東西交通を担う延長約620kmの主要幹線道路です。 本事業の桑名東部拡幅は、三重県桑名市長島町又木を起点とし、同市北浜町に至る延長3.9kmについて、4車線拡幅とともに同区間内において伊勢大橋の架替を行うものであり、交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保や、物流効率化の支援を主な目的として事業を推進しています。											
S51年度事業化	S60年度都市計画決定	S63年度用地着手									
H18年度工事着手											
全体事業費 490億円	事業進捗率 19%	供用済延長 0.0km									
計画交通量 38,100台/日											
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">B/C</td> <td style="width: 20%;">(事業全体) 1.2</td> <td style="width: 20%;">(残事業) 1.7</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体) 1.2	(残事業) 1.7	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">総費用</td> <td style="width: 50%;">総便益</td> </tr> <tr> <td>(残事業)/(事業全体) 307/430億円</td> <td>(残事業)/(事業全体) 521/521億円</td> </tr> <tr> <td> 事業費：293/417億円 維持管理費：14/14億円 </td> <td> 走行時間短縮便益：466/466億円 走行経費減少便益：54/54億円 交通事故減少便益：0.82/0.82億円 </td> </tr> </table>	総費用	総便益	(残事業)/(事業全体) 307/430億円	(残事業)/(事業全体) 521/521億円	事業費：293/417億円 維持管理費：14/14億円	走行時間短縮便益：466/466億円 走行経費減少便益：54/54億円 交通事故減少便益：0.82/0.82億円
B/C	(事業全体) 1.2	(残事業) 1.7									
総費用	総便益										
(残事業)/(事業全体) 307/430億円	(残事業)/(事業全体) 521/521億円										
事業費：293/417億円 維持管理費：14/14億円	走行時間短縮便益：466/466億円 走行経費減少便益：54/54億円 交通事故減少便益：0.82/0.82億円										
感度分析の結果 (事業全体)交通量：B/C=1.1~1.3 (交通量±10%) (残事業)交通量：B/C=1.5~1.9 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.1~1.2 (事業費±10%) 事業費：B/C=1.6~1.9 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.03~1.4 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.4~1.9 (事業期間±20%)											
事業の効果等											
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線が存在する。											
②物流効率化の支援 ・総重量25tの車両、ISO規格背高海上コンテナ輸送車の通行不能区間を解消する。											
③国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。											
④個性ある地域の形成 ・主要観光地へのアクセス向上を支援する。											
⑤災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている ・架替の必要のある老朽橋梁における通行規制が解消される。											
⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。											
⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。											
関係する地方公共団体等の意見 知事の意見： 本事業は、老朽化著しい伊勢大橋の架替とあわせて、国道1号の交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保及び物流効率化の支援を図るための重要な4車線化事業です。今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、早期4車線化に向けた事業の推進をお願いいたします。											
事業評価監視委員会の意見											

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

※「費用対効果分析等」に係る項目は平成23年度評価時点」

事業名	一般国道1号 桑名東部拡幅
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全体：費用便益比(B/C)＝1.2 経済的純現在価値(B-C)＝90億円 経済的内部収益率(EIRR)＝4.6%</p> <p>残事業：費用便益比(B/C)＝1.7 経済的純現在価値(B-C)＝214億円 経済的内部収益率(EIRR)＝6.3%</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通運送量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>□ 中心市街地内で行う事業である</p>	<p>区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現状)：4508万人・時間/年 渋滞損失削減時間：142万人・時間/年(4508万人・時間/年⇒4366万人・時間/年) 区間b(当該区間)について：(1号桑名東部拡幅区間：L＝3.9km) 当該区間の渋滞損失時間：317万人・時間/年(1号桑名東部拡幅区間：L＝3.9km) 当該区間の渋滞損失削減率：9割削減(1号桑名東部拡幅区間：L＝3.9km)</p>
物流効率化の支援		
1. 活力 都市の再生		<p>総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車の通行規制、伊勢大橋架替区間</p>

	<p><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である</p> <p><input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p> <p><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り</p> <p><input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p><input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p><input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p><input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億キロ/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自転車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p>
国土・地域ネットワークの構築	
個性ある地域の形成	
2. 暮らし	<p><input type="checkbox"/> 歩行者・自転車間の形成</p> <p><input type="checkbox"/> 無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p><input type="checkbox"/> 安全で安心できる暮らしの確保</p>
3. 安全	<p><input type="checkbox"/> 安全な生活環境の確保</p> <p><input type="checkbox"/> 災害への備え</p>

桑名市⇄名古屋(地方生活圏)改善見込み(85分⇒71分 14分短縮)

ナガシマリゾート(H23年間利用者数:6,193千人)、木曾三川公園(H23年間利用者数:1,325千人)、へのアクセスを支援

	<p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>三重県地域防災計画における緊急輸送道路に位置付けられている</p> <p>伊勢大橋（昭和9年架橋）</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>CO2排出削減量：12,265t/年</p> <p>(現況) 自動車NOx・PM10対策指定地域 (推計結果) 評価対象区間（現道/並行区間等）：（1号桑名東部拡幅区間：L=3.9km） 排出削減量：12,617/年、排出削減率：1割削減</p> <p>自動車NOx・PM10対策指定地域 (推計結果) 評価対象区間（現道/並行区間等）：（号桑名東部拡幅区間：L=3.9km） 排出削減量：1,021/年、排出削減率：1割削減</p>
5. その他	<p>他のアジェンダとの関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p> <p><input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要がある</p> <p><input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道1号	桑名東部拡幅	L=3.9km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
38,100	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	473億円	59億円	532億円
うち残事業分	396億円	59億円	455億円
基準年における 現在価値(C)	417億円	14億円	430億円
うち残事業分	293億円	14億円	307億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成40年度			
単年便益 (初年便益)	42億円	4.8億円	0.08億円	47億円
基準年における 現在価値(B)	466億円	54億円	0.82億円	521億円
うち残事業分	466億円	54億円	0.82億円	521億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	90 億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.6%
費用便益比（残事業）	1.7
経済的純現在価値（残事業）	214 億円
経済的内部収益率（残事業）	6.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	38,100	±10%	1.1~1.3
事業費	473億円	±10%	1.1~1.2
事業期間	50年間	±20%	1.03~1.4

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	38,100	±10%	1.5~1.9
事業費	396億円	±10%	1.6~1.9
事業期間	16年間	±20%	1.4~1.9

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 桑名東部拡幅（事業全体・残事業）

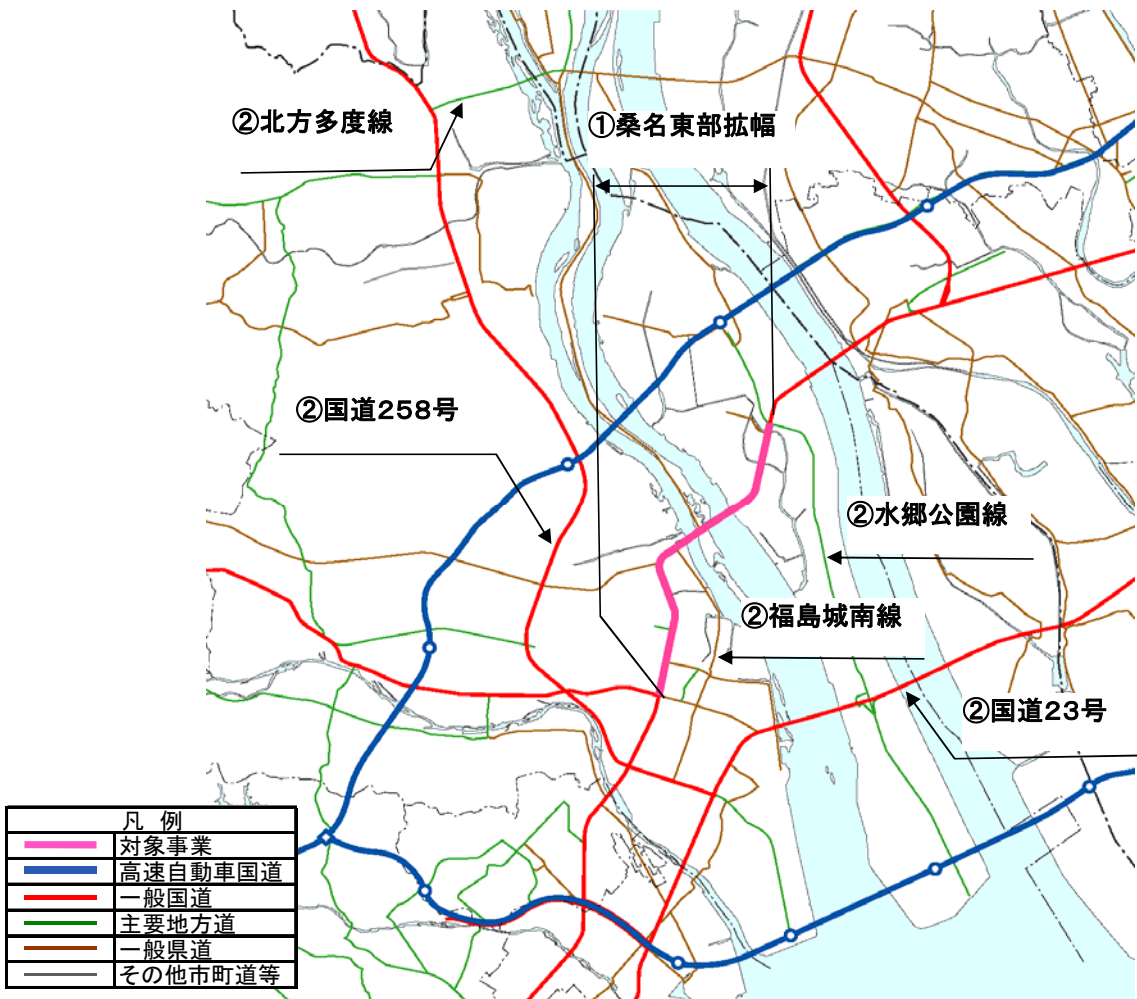
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 3.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	29,400	38,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	10	6.3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	56.27	47.80	
②主な周辺道路 ^{※4}	福島城南線 : 4.0km	交通量	[台/日]	19,200	18,100
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	41.10	40.85
	国道23号 : 5.8km	交通量	[台/日]	57,800	56,200
		走行時間	[分]	8.6	8.2
		走行時間費用	[億円/年]	101.73	94.59
	国道258号 : 2.9km	交通量	[台/日]	31,400	27,200
		走行時間	[分]	4.6	4.5
		走行時間費用	[億円/年]	26.82	22.32
	水郷公園線 : 4.7km	交通量	[台/日]	5,400	4,100
		走行時間	[分]	8.1	8.1
		走行時間費用	[億円/年]	8.06	6.11
北方多度線等 : 6.3km	交通量	[台/日]	21,500	19,900	
	走行時間	[分]	11	11	
	走行時間費用	[億円/年]	47.16	42.71	
③その他道路合計 : 1084.8km	走行時間費用	[億円/年]	5,878.52	5,863.05	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1112.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,159.66	6,117.42	42.24

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名: 一般国道1号 桑名東部拡幅

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成23年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
採用した冬期日数の考え方を記載				
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道1号 桑名東部拡幅（事業全体）

				単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）	
				0.32	3.9	1.25	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-52年目	S 51	3.9461	71.7	0.05	0.25		
-51年目	S 52	3.7943	76.0	0.10	0.45		
-50年目	S 53	3.6484	79.2	0.05	0.21		
-49年目	S 54	3.5081	81.3	0.20	0.78		
-48年目	S 55	3.3731	86.4	0.15	0.53		
-47年目	S 56	3.2434	88.6	0.10	0.33		
-46年目	S 57	3.1187	89.6	0.10	0.31		
-45年目	S 58	2.9987	90.5	0.10	0.30		
-44年目	S 59	2.8834	92.3	0.20	0.56		
-43年目	S 60	2.7725	93.0	0.10	0.27		
-42年目	S 61	2.6658	94.6	0.20	0.51		
-41年目	S 62	2.5633	94.4	0.30	0.73		
-40年目	S 63	2.4647	94.9	6.10	14.26		
-39年目	H 1	2.3699	97.4	2.94	6.44		
-38年目	H 2	2.2788	99.6	1.48	3.05		
-37年目	H 3	2.1911	102.0	1.34	2.59		
-36年目	H 4	2.1068	103.4	1.57	2.88		
-35年目	H 5	2.0258	103.7	1.97	3.47		
-34年目	H 6	1.9479	103.6	4.49	7.60		
-33年目	H 7	1.8730	103.0	14.20	23.23		
-32年目	H 8	1.8009	102.4	6.66	10.54		
-31年目	H 9	1.7317	103.4	3.94	5.93		
-30年目	H 10	1.6651	102.8	4.02	5.86		
-29年目	H 11	1.6010	101.3	4.61	6.55		
-28年目	H 12	1.5395	99.7	1.50	2.08		
-27年目	H 13	1.4802	98.4	0.90	1.22		
-26年目	H 14	1.4233	96.6	4.05	5.37		
-25年目	H 15	1.3686	95.4	1.98	2.56		
-24年目	H 16	1.3159	94.4	5.34	6.70		
-23年目	H 17	1.2653	93.2	0.83	1.02		
-22年目	H 18	1.2167	92.5	2.75	3.26		
-21年目	H 19	1.1699	91.7	0.36	0.41		
-20年目	H 20	1.1249	91.2	0.56	0.62		
-19年目	H 21	1.0816	90.0	0.99	1.07		
-18年目	H 22	1.0400	90.0	1.00	1.04		
基準年	H 23	1.0000	90.0	2.00	2.00		
-16年目	H 24	0.9615	90.0	1.14	1.09		
-15年目	H 25	0.9246	90.0	1.14	1.05		
-14年目	H 26	0.8890	90.0	61.50	54.68		
-13年目	H 27	0.8548	90.0	49.25	42.10		
-12年目	H 28	0.8219	90.0	27.27	22.41		
-11年目	H 29	0.7903	90.0	26.20	20.71		
-10年目	H 30	0.7599	90.0	26.20	19.91		
-9年目	H 31	0.7307	90.0	21.95	16.04		
-8年目	H 32	0.7026	90.0	25.51	17.92		
-7年目	H 33	0.6756	90.0	48.00	32.43		
-6年目	H 34	0.6496	90.0	46.31	30.09		
-5年目	H 35	0.6246	90.0	25.59	15.98		
-4年目	H 36	0.6006	90.0	19.17	11.51		
-3年目	H 37	0.5775	90.0	13.15	7.60		
-2年目	H 38	0.5553	90.0	1.95	1.08		
-1年目	H 39	0.5339	90.0	1.34	0.71		
供用開始年次	H 40	0.5134	90.0			1.19	0.61
1年目	H 41	0.4936	90.0			1.19	0.59
2年目	H 42	0.4746	90.0			1.19	0.56
3年目	H 43	0.4564	90.0			1.19	0.54
4年目	H 44	0.4388	90.0			1.19	0.52
5年目	H 45	0.4220	90.0			1.19	0.50
6年目	H 46	0.4057	90.0			1.19	0.48
7年目	H 47	0.3901	90.0			1.19	0.46
8年目	H 48	0.3751	90.0			1.19	0.45
9年目	H 49	0.3607	90.0			1.19	0.43
10年目	H 50	0.3468	90.0			1.19	0.41

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道1号 桑名東部拡幅(事業全体)

				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
				0.32	3.9	1.25	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
11年目	H 51	0.3335	90.0			1.19	0.40
12年目	H 52	0.3207	90.0			1.19	0.38
13年目	H 53	0.3083	90.0			1.19	0.37
14年目	H 54	0.2965	90.0			1.19	0.35
15年目	H 55	0.2851	90.0			1.19	0.34
16年目	H 56	0.2741	90.0			1.19	0.33
17年目	H 57	0.2636	90.0			1.19	0.31
18年目	H 58	0.2534	90.0			1.19	0.30
19年目	H 59	0.2437	90.0			1.19	0.29
20年目	H 60	0.2343	90.0			1.19	0.28
21年目	H 61	0.2253	90.0			1.19	0.27
22年目	H 62	0.2166	90.0			1.19	0.26
23年目	H 63	0.2083	90.0			1.19	0.25
24年目	H 64	0.2003	90.0			1.19	0.24
25年目	H 65	0.1926	90.0			1.19	0.23
26年目	H 66	0.1852	90.0			1.19	0.22
27年目	H 67	0.1780	90.0			1.19	0.21
28年目	H 68	0.1712	90.0			1.19	0.20
29年目	H 69	0.1646	90.0			1.19	0.20
30年目	H 70	0.1583	90.0			1.19	0.19
31年目	H 71	0.1522	90.0			1.19	0.18
32年目	H 72	0.1463	90.0			1.19	0.17
33年目	H 73	0.1407	90.0			1.19	0.17
34年目	H 74	0.1353	90.0			1.19	0.16
35年目	H 75	0.1301	90.0			1.19	0.15
36年目	H 76	0.1251	90.0			1.19	0.15
37年目	H 77	0.1203	90.0			1.19	0.14
38年目	H 78	0.1157	90.0			1.19	0.14
39年目	H 79	0.1112	90.0			1.19	0.13
40年目	H 80	0.1069	90.0			1.19	0.13
41年目	H 81	0.1028	90.0			1.19	0.12
42年目	H 82	0.0989	90.0			1.19	0.12
43年目	H 83	0.0951	90.0			1.19	0.11
44年目	H 84	0.0914	90.0			1.19	0.11
45年目	H 85	0.0879	90.0			1.19	0.10
46年目	H 86	0.0845	90.0			1.19	0.10
47年目	H 87	0.0813	90.0			1.19	0.10
48年目	H 88	0.0781	90.0			1.19	0.09
49年目	H 89	0.0751	90.0	-49.91	-3.75	1.19	0.09
合計				422.98	416.54	59.43	13.63
単純事業費計				472.89		59.43	

注1)事業費の投資パターンは、詳細or概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道1号 桑名東部拡幅(残事業)

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.32	3.9	1.25	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-52年目	S 51	3.9461	71.7				
-51年目	S 52	3.7943	76.0				
-50年目	S 53	3.6484	79.2				
-49年目	S 54	3.5081	81.3				
-48年目	S 55	3.3731	86.4				
-47年目	S 56	3.2434	88.6				
-46年目	S 57	3.1187	89.6				
-45年目	S 58	2.9987	90.5				
-44年目	S 59	2.8834	92.3				
-43年目	S 60	2.7725	93.0				
-42年目	S 61	2.6658	94.6				
-41年目	S 62	2.5633	94.4				
-40年目	S 63	2.4647	94.9				
-39年目	H 1	2.3699	97.4				
-38年目	H 2	2.2788	99.6				
-37年目	H 3	2.1911	102.0				
-36年目	H 4	2.1068	103.4				
-35年目	H 5	2.0258	103.7				
-34年目	H 6	1.9479	103.6				
-33年目	H 7	1.8730	103.0				
-32年目	H 8	1.8009	102.4				
-31年目	H 9	1.7317	103.4				
-30年目	H 10	1.6651	102.8				
-29年目	H 11	1.6010	101.3				
-28年目	H 12	1.5395	99.7				
-27年目	H 13	1.4802	98.4				
-26年目	H 14	1.4233	96.6				
-25年目	H 15	1.3686	95.4				
-24年目	H 16	1.3159	94.4				
-23年目	H 17	1.2653	93.2				
-22年目	H 18	1.2167	92.5				
-21年目	H 19	1.1699	91.7				
-20年目	H 20	1.1249	91.2				
-19年目	H 21	1.0816	90.0				
-18年目	H 22	1.0400	90.0				
基準年	H 23	1.0000	90.0				
-16年目	H 24	0.9615	90.0	1.14	1.09		
-15年目	H 25	0.9246	90.0	1.14	1.05		
-14年目	H 26	0.8890	90.0	61.50	54.68		
-13年目	H 27	0.8548	90.0	49.25	42.10		
-12年目	H 28	0.8219	90.0	27.27	22.41		
-11年目	H 29	0.7903	90.0	26.20	20.71		
-10年目	H 30	0.7599	90.0	26.20	19.91		
-9年目	H 31	0.7307	90.0	21.95	16.04		
-8年目	H 32	0.7026	90.0	25.51	17.92		
-7年目	H 33	0.6756	90.0	48.00	32.43		
-6年目	H 34	0.6496	90.0	46.31	30.09		
-5年目	H 35	0.6246	90.0	25.59	15.98		
-4年目	H 36	0.6006	90.0	19.17	11.51		
-3年目	H 37	0.5775	90.0	13.15	7.60		
-2年目	H 38	0.5553	90.0	1.95	1.08		
-1年目	H 39	0.5339	90.0	1.34	0.71		
供用開始年次	H 40	0.5134	90.0			1.19	0.61
1年目	H 41	0.4936	90.0			1.19	0.59
2年目	H 42	0.4746	90.0			1.19	0.56
3年目	H 43	0.4564	90.0			1.19	0.54
4年目	H 44	0.4388	90.0			1.19	0.52
5年目	H 45	0.4220	90.0			1.19	0.50
6年目	H 46	0.4057	90.0			1.19	0.48
7年目	H 47	0.3901	90.0			1.19	0.46
8年目	H 48	0.3751	90.0			1.19	0.45
9年目	H 49	0.3607	90.0			1.19	0.43
10年目	H 50	0.3468	90.0			1.19	0.41

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道1号 桑名東部拡幅(残事業)

				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
				0.32	3.9	1.25	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
11年目	H 51	0.3335	90.0			1.19	0.40
12年目	H 52	0.3207	90.0			1.19	0.38
13年目	H 53	0.3083	90.0			1.19	0.37
14年目	H 54	0.2965	90.0			1.19	0.35
15年目	H 55	0.2851	90.0			1.19	0.34
16年目	H 56	0.2741	90.0			1.19	0.33
17年目	H 57	0.2636	90.0			1.19	0.31
18年目	H 58	0.2534	90.0			1.19	0.30
19年目	H 59	0.2437	90.0			1.19	0.29
20年目	H 60	0.2343	90.0			1.19	0.28
21年目	H 61	0.2253	90.0			1.19	0.27
22年目	H 62	0.2166	90.0			1.19	0.26
23年目	H 63	0.2083	90.0			1.19	0.25
24年目	H 64	0.2003	90.0			1.19	0.24
25年目	H 65	0.1926	90.0			1.19	0.23
26年目	H 66	0.1852	90.0			1.19	0.22
27年目	H 67	0.1780	90.0			1.19	0.21
28年目	H 68	0.1712	90.0			1.19	0.20
29年目	H 69	0.1646	90.0			1.19	0.20
30年目	H 70	0.1583	90.0			1.19	0.19
31年目	H 71	0.1522	90.0			1.19	0.18
32年目	H 72	0.1463	90.0			1.19	0.17
33年目	H 73	0.1407	90.0			1.19	0.17
34年目	H 74	0.1353	90.0			1.19	0.16
35年目	H 75	0.1301	90.0			1.19	0.15
36年目	H 76	0.1251	90.0			1.19	0.15
37年目	H 77	0.1203	90.0			1.19	0.14
38年目	H 78	0.1157	90.0			1.19	0.14
39年目	H 79	0.1112	90.0			1.19	0.13
40年目	H 80	0.1069	90.0			1.19	0.13
41年目	H 81	0.1028	90.0			1.19	0.12
42年目	H 82	0.0989	90.0			1.19	0.12
43年目	H 83	0.0951	90.0			1.19	0.11
44年目	H 84	0.0914	90.0			1.19	0.11
45年目	H 85	0.0879	90.0			1.19	0.10
46年目	H 86	0.0845	90.0			1.19	0.10
47年目	H 87	0.0813	90.0			1.19	0.10
48年目	H 88	0.0781	90.0			1.19	0.09
49年目	H 89	0.0751	90.0	-31.96	-2.40	1.19	0.09
合計				363.70	292.91	59.43	13.63
単純事業費計				395.66		59.43	

注1)事業費の投資パターンは、詳細or概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 桑名東部拡幅（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) H23	総走行台数の年次別伸び率 (東海7道々)			勤労率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)		合 計 (億円) 便益合計 (①~③) 割引率4%					
		乗用車種	小型貨物	普通貨物			全 車	乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車種	小型貨物		普通貨物	② 計	(A)×②	③	
供用開始年次	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	90.0	17.34	3.48	21.44	42.26	21.69	1.25	0.29	3.22	4.76	2.44	0.08	0.04	47.10	24.18
1年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	90.0	17.35	3.45	21.45	42.24	20.86	1.25	0.29	3.22	4.76	2.35	0.08	0.04	47.09	23.25
2年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	90.0	17.36	3.42	21.46	42.24	20.05	1.25	0.29	3.23	4.76	2.26	0.08	0.04	47.08	22.35
3年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	90.0	17.22	3.40	21.51	42.13	19.23	1.24	0.28	3.23	4.76	2.17	0.08	0.04	46.97	21.44
4年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	90.0	17.09	3.38	21.56	42.02	18.44	1.23	0.28	3.24	4.75	2.09	0.08	0.03	46.85	20.56
5年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00219	0.99397	90.0	16.95	3.36	21.61	41.91	17.69	1.22	0.28	3.25	4.75	2.00	0.08	0.03	46.74	19.72
6年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	90.0	16.82	3.34	21.65	41.81	16.96	1.21	0.28	3.25	4.74	1.92	0.08	0.03	46.63	18.92
7年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	90.0	16.68	3.31	21.70	41.70	16.27	1.20	0.28	3.26	4.74	1.85	0.08	0.03	46.51	18.15
8年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	90.0	16.55	3.29	21.75	41.59	15.60	1.19	0.28	3.27	4.74	1.78	0.08	0.03	46.40	17.41
9年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	90.0	16.41	3.27	21.80	41.48	14.96	1.18	0.27	3.28	4.73	1.71	0.08	0.03	46.29	16.69
10年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	90.0	16.28	3.25	21.84	41.37	14.35	1.17	0.27	3.28	4.73	1.64	0.07	0.03	46.17	16.01
11年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	90.0	16.14	3.23	21.89	41.26	13.76	1.16	0.27	3.29	4.72	1.57	0.07	0.02	46.06	15.36
12年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	90.0	16.01	3.21	21.94	41.15	13.20	1.15	0.27	3.30	4.72	1.51	0.07	0.02	45.94	14.73
13年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	90.0	15.87	3.19	21.98	41.04	12.65	1.14	0.27	3.30	4.71	1.45	0.07	0.02	45.83	14.13
14年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	90.0	15.74	3.17	22.03	40.93	12.14	1.13	0.26	3.31	4.71	1.40	0.07	0.02	45.72	13.55
15年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	90.0	15.60	3.14	22.08	40.83	11.64	1.12	0.26	3.32	4.70	1.34	0.07	0.02	45.60	13.00
16年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	90.0	15.47	3.12	22.13	40.72	11.16	1.11	0.26	3.33	4.70	1.29	0.07	0.02	45.49	12.47
17年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	90.0	15.33	3.10	22.18	40.61	10.70	1.10	0.26	3.33	4.70	1.24	0.07	0.02	45.38	11.96
18年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	90.0	15.20	3.08	22.22	40.50	10.26	1.09	0.26	3.34	4.69	1.19	0.07	0.02	45.26	11.47
19年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	90.0	15.06	3.06	22.27	40.39	9.84	1.08	0.26	3.35	4.69	1.14	0.07	0.02	45.15	11.00
20年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	90.0	14.93	3.04	22.32	40.28	9.44	1.07	0.25	3.35	4.68	1.10	0.07	0.02	45.03	10.55
21年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	90.0	14.79	3.02	22.37	40.17	9.05	1.06	0.25	3.36	4.68	1.05	0.07	0.02	44.92	10.12
22年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	90.0	14.66	2.99	22.41	40.06	8.68	1.05	0.25	3.37	4.67	1.01	0.07	0.01	44.81	9.71
23年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	90.0	14.52	2.97	22.46	39.96	8.32	1.05	0.25	3.38	4.67	0.97	0.07	0.01	44.69	9.31
24年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	90.0	14.39	2.95	22.51	39.85	7.98	1.04	0.25	3.38	4.67	0.93	0.07	0.01	44.58	8.93
25年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	90.0	14.25	2.93	22.55	39.74	7.65	1.03	0.24	3.39	4.66	0.90	0.07	0.01	44.47	8.56
26年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	90.0	14.12	2.91	22.60	39.63	7.34	1.02	0.24	3.40	4.66	0.86	0.07	0.01	44.36	8.21
27年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	90.0	13.99	2.89	22.65	39.52	7.04	1.01	0.24	3.40	4.65	0.83	0.07	0.01	44.24	7.88
28年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	90.0	13.85	2.87	22.70	39.42	6.75	1.00	0.24	3.41	4.65	0.80	0.07	0.01	44.13	7.56
29年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	90.0	13.72	2.85	22.74	39.31	6.47	0.99	0.24	3.42	4.64	0.76	0.07	0.01	44.02	7.25
30年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	90.0	13.59	2.83	22.79	39.20	6.21	0.98	0.24	3.43	4.64	0.73	0.07	0.01	43.91	6.95
31年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	90.0	13.45	2.80	22.84	39.10	5.95	0.97	0.23	3.43	4.64	0.71	0.06	0.01	43.80	6.67
32年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	90.0	13.32	2.78	22.89	38.99	5.71	0.96	0.23	3.44	4.63	0.68	0.06	0.01	43.69	6.39
33年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	90.0	13.19	2.76	22.93	38.89	5.47	0.95	0.23	3.45	4.63	0.65	0.06	0.01	43.58	6.13
34年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	90.0	13.06	2.74	22.98	38.78	5.25	0.94	0.23	3.45	4.62	0.63	0.06	0.01	43.47	5.88
35年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	90.0	12.93	2.72	23.03	38.68	5.03	0.93	0.23	3.45	4.62	0.60	0.06	0.01	43.36	5.64
36年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	90.0	12.80	2.70	23.08	38.57	4.83	0.92	0.23	3.47	4.62	0.58	0.06	0.01	43.25	5.41
37年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	90.0	12.67	2.68	23.12	38.47	4.63	0.91	0.22	3.48	4.61	0.55	0.06	0.01	43.14	5.19
38年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	90.0	12.54	2.66	23.17	38.37	4.44	0.90	0.22	3.48	4.61	0.53	0.06	0.01	43.04	4.98
39年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	90.0	12.41	2.64	23.22	38.27	4.26	0.89	0.22	3.49	4.60	0.51	0.06	0.01	42.93	4.77
40年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	90.0	12.28	2.62	23.27	38.16	4.08	0.88	0.22	3.50	4.60	0.49	0.06	0.01	42.82	4.58
41年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	90.0	12.15	2.60	23.31	38.06	3.91	0.87	0.22	3.50	4.60	0.47	0.06	0.01	42.72	4.39
42年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	90.0	12.02	2.58	23.36	37.96	3.75	0.87	0.22	3.51	4.59	0.45	0.06	0.01	42.61	4.21
43年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	90.0	11.90	2.56	23.41	37.86	3.60	0.86	0.21	3.52	4.59	0.44	0.06	0.01	42.51	4.04
44年目	H 84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	90.0	11.77	2.54	23.46	37.76	3.45	0.85	0.21	3.53	4.59	0.42	0.06	0.01	42.41	3.88
45年目	H 85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	90.0	11.64	2.51	23.51	37.66	3.31	0.84	0.21	3.53	4.58	0.40	0.06	0.01	42.30	3.72
46年目	H 86	0.98915	0.99189	1.00202	0.99241	90.0	11.52	2.49	23.55	37.56	3.17	0.83	0.21	3.54	4.58	0.39	0.06	0.00	42.20	3.57
47年目	H 87	0.98908	0.99185	1.00202	0.99237	90.0	11.39	2.47	23.60	37.47	3.04	0.82	0.21	3.55	4.57	0.37	0.06	0.00	42.10	3.42
48年目	H 88	0.98901	0.99181	1.00201	0.99233	90.0	11.27	2.45	23.65	37.37	2.92	0.81	0.21	3.55	4.57	0.36	0.06	0.00	42.00	3.28
49年目	H 89	0.98894	0.99176	1.00201	0.99229	90.0	11.14	2.43	23.70	37.27	2.80	0.80	0.20	3.56	4.57	0.34	0.06	0.00	41.90	3.15
合 計							716.70	147.23	1,126.67	1,990.60	465.97	51.59	12.31	169.36	233.25	53.87	3.40	0.82	2,227.26	520.66

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	桑名東部拡幅	4	3.9km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①	工事費				34,886	
	改良費				7,874	
		土工	m ³	170,000	471	切土(30,000m ³)、盛土(200,000m ³)、捨土(-m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	80,000	695	
		法面工	m ²		-	
		擁壁工	式	1	758	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m		-	
		函渠工	m	310	765	
		排水工	m	2,860	943	
		中央分離帯工	m	2,860	37	
		雑工	式	1	4,205	側道整備 土工現況撤去 切廻し
	橋梁費				25,870	
		100m以上	m		22,757	
		100m未満	m		3,112	
	トンネル費				0	
		NATM	m	-	-	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				0	
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				412	
		車道舗装	m ²	61,100	391	
		歩道舗装	m ²	17,160	20	
	付帯施設費				731	
		交通管理施設工	式	1	637	標識工、防護柵工、道路照明 情報管等
		遮音壁	m	5,200	94	
②	用地及補償費				7,026	
	用地費		m ²		4,991	
		宅地	m ²	99,000	4,991	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式		2,035	
③	間接経費		式		7,088	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				49,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	桑名東部拡幅	4	3.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	3.9	850	
修繕費	km	3.9	5,400	
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			6,250	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	桑名東部拡幅	4	3.9km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				25,952	
	改良費				41	
		土工	m ³	2,130	2	切土(1,110m ³)、盛土(950m ³)、捨土(70m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	180	6	路床安定処理(1460m ² ・地盤改良180m ³)
		法面工	m ²	620	0	法面整形・種子散布(310m ²)
		擁壁工	式	-		
		管渠工	m	-		
		函渠工	m	8	2	
		排水工	m	560	14	
		中央分離帯工	m	-		
		雑工	式	1	16	機能補償道路・水路等
	橋梁費				25,870	
		100m以上	m		22,757	
		100m未満	m		3,112	
	トンネル費					
		NATM	m		-	
		シールド	m		-	
	IC・JCT費					
		IC	箇所		-	
		JCT	箇所		-	
	舗装費				40	
		車道舗装	m ²	4,075	37	
		歩道舗装	m ²	897	3	
	付帯施設費				2	
		交通管理施設工	式	1	2	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				3,196	
	用地費		m ²		3,196	
		宅地	m ²	145	3,196	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式			
③	間接経費		式		4,665	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				33,813	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）（原案）

担当課：
担当課長名：

事業名 ：一般国道21号 <small>せきがはら</small> 関ヶ原バイパス	事業区分 ：一般国道	事業主体 ：国土交通省 中部地方整備局																	
起終点 ：自：岐阜県不破郡垂井町日守 至：岐阜県不破郡関ヶ原町今須	延長 ：10.4 km																		
事業概要 ：一般国道21号は、岐阜県瑞浪市を起点とし岐阜市、大垣市等の主要都市を経て、滋賀県米原市に至る延長約100kmの主要幹線道路です。 本事業の関ヶ原バイパスは、岐阜県不破郡垂井町日守から不破郡関ヶ原町今須に至る延長10.4kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、沿道環境の改善、災害に強い道路機能の確保を主な目的として事業を推進しています。																			
S47年度事業化	S54年度・S58年度 都市計画決定	S55年度用地着手																	
S58年度工事着手																			
全体事業費	440億円	事業進捗率																	
計画交通量	15,100台/日	供用済延長																	
費用対効果 分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; border-bottom: 1px solid black;">B/C</td> <td style="width: 20%; border-bottom: 1px solid black;">1.1</td> <td style="width: 20%; border-bottom: 1px solid black;">(事業全体)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">(残事業)</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">1.3</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;"></td> </tr> </table>	B/C	1.1	(事業全体)	(残事業)	1.3		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">総費用</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">137 / 648 億円</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">180 / 697 億円</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">(事業費：115/605億円)</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">(走行時間短縮便益：165/605億円)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">(維持管理費：22/43億円)</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">(走行経費減少便益：12/87億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">(交通事故減少便益：2.9/4.6億円)</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体)	137 / 648 億円	180 / 697 億円	(事業費：115/605億円)	(走行時間短縮便益：165/605億円)	(維持管理費：22/43億円)	(走行経費減少便益：12/87億円)		(交通事故減少便益：2.9/4.6億円)	基準年 ：平成23年
B/C	1.1	(事業全体)																	
(残事業)	1.3																		
総費用	(残事業)/(事業全体)																		
137 / 648 億円	180 / 697 億円																		
(事業費：115/605億円)	(走行時間短縮便益：165/605億円)																		
(維持管理費：22/43億円)	(走行経費減少便益：12/87億円)																		
	(交通事故減少便益：2.9/4.6億円)																		
感度分析の結果 ：																			
(事業全体) 交通量	: B/C=0.9~1.4(交通量 ±10%)	(残事業) 交通量																	
事業費	: B/C=1.1~1.1(事業費 ±10%)	事業費																	
事業期間	: B/C=1.1~1.1(事業期間±20%)	事業期間																	
		: B/C=1.04~1.7(交通量 ±10%)																	
		: B/C=1.2~1.4(事業費 ±10%)																	
		: B/C=1.3~1.3(事業期間±20%)																	
事業の効果等 ：																			
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。																			
②個性ある地域の形成 ・主要観光地（伊吹山ドライブウェイ）へのアクセス向上が期待される。																			
③災害への備え ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ・防災対策必要箇所の回避が可能となる。 ・冬期交通障害区間を解消する。																			
④地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。																			
⑤生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 ・騒音レベルの夜間要請限度超過の改善が期待される。																			
関係する地方公共団体等の意見 ：																			
地域から頂いた主な意見等： 関ヶ原バイパスは、現道21号の交通量増加による騒音等の環境問題や、冬季積雪時における交通渋滞等の解消に十分な効果を果たすことが期待されており、関ヶ原町、垂井町、米原市の首長で構成される国道21号岐阜・滋賀バイパス建設促進同盟会より早期整備の要望を受けている。																			
知事の意見 ： 他事業も含めた県内全体の優先度を考慮して、計画的に事業を実施するようお願いします。 事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト削減をお願いします。																			
事業評価監視委員会の意見 ：																			
・																			

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・現道では大型車の利用が多く慢性的な渋滞がみられる。
- ・夜間も大型車の利用が多く、現道の夜間騒音は72~75dBとなっており要請限度を超過している。
- ・降雪時には急勾配区間における大型車のスタックなどが発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は58%、用地進捗率は85%（平成25年度末）
- ・不破郡垂井町日守～国道365号（延長6.0km）は、暫定2車線で開通済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・国道365号～不破郡関ヶ原町今須（延長4.4km）は、2箇所で鉄道と交差することから交差部における構造検討を実施中であり、今後、周辺道路の整備状況や関係機関等との調整状況を踏まえ着手を検討していく。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

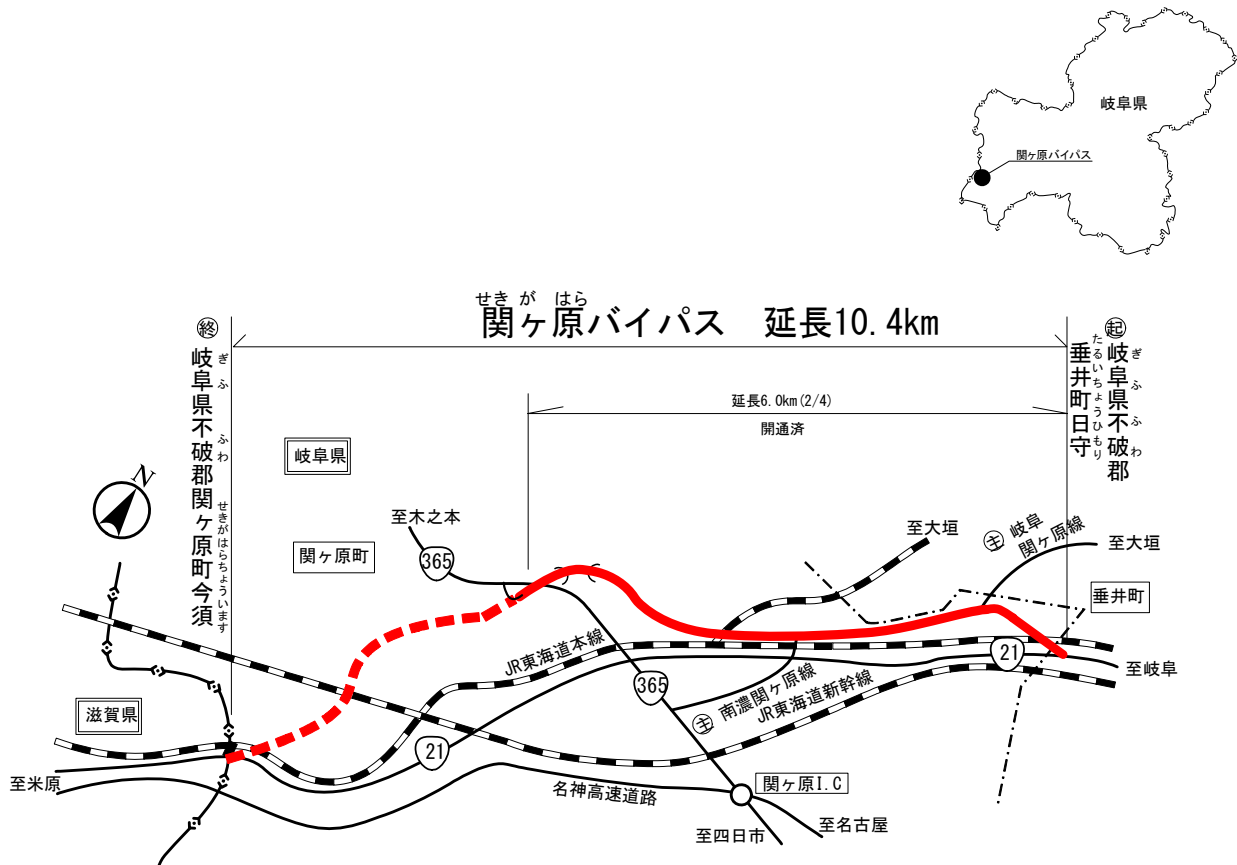
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

※ 費用対効果分析結果及び感度分析の結果の欄に係る数値は平成23年度評価時点

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道21号 関ヶ原バイパス
事業主体	中部地方整備局

「※費用対効果分析に係る項目は平成23年度評価時点」

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全体:費用便益比(B/C) = 1.1 経済的純現在価値(B-C) = 49億円 経済的内部収益率(IRR) = 4.2% 残事業:費用便益比(B/C) = 1.3 経済的純現在価値(B-C) = 43億円 経済的内部収益率(IRR) = 5.8%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の際切道の除却もしくは交通改善が期待される □ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる □ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる 	<p>区間(並行区間)について: (国道21号現道 今須〔B.P合流部〕～新日守) 並行区間の渋滞損失時間(現況): 20万人・時間/年(国道21号現道 今須〔B.P合流部〕～新日守) (H25) 並行区間の渋滞損失削減率: 66%削減(国道21号現道 今須〔B.P合流部〕～新日守)</p>
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> □ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 	
1. 活力 都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> □ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である 	

	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D1D区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <input type="checkbox"/> 自動車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通ハリアリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通ハリアリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにハリアリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される 	
国土・地球ネットワークの構築		
個性ある地域の形成		伊吹山ドライブウェイ：約25万人 岐阜県観光課「平成24年岐阜県観光入込客統計調査」より
2. 暮らし	<p>歩行者・自転車のための生活空間の形成</p> <p>無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p>安全で安心して暮らすの確保</p>	
3. 安全		

<p>災害への備え</p>	<p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p>	<p>国道21号現道は、岐阜県地域防災計画に一次緊急輸送路としての位置づけあり</p>
<p>□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p>	<p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p>	<p>現道の防災点検箇所（岐阜県不破郡関ヶ原町日守～今須間）を、当該B Pにより迂回できる</p>
<p>■ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p>	<p>■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>	<p>現道の冬期交通障害区間（岐阜県不破郡関ヶ原町松尾～今須間）を、当該B Pにより迂回できる</p>
<p>□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p>	<p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p>	
<p>□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	<p>CO2排出削減量：2,662 t-CO2/年（642,485 t-CO2/年→639,823 t-CO2/年）</p>
<p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p>	<p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p>	<p>区間 a（費用便益分析対象区間） 排出削減量：22 t/年（2,668 t/年→2,646 t/年） 排出削減率：1%</p>
<p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p>	<p>■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p>	<p>区間 a（費用便益分析対象区間） 排出削減量：2.1 t/年（235.8 t/年→233.7 t/年） 排出削減率：1%</p>
<p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p>	<p>平成21年度道路環境センサス1043-1（関ヶ原町山中渡の脇）延長3.5km（75dB⇒65dB） 1042-1（関ヶ原町関ヶ原東町）延長0.5km（72dB⇒61dB）</p>
<p>4. 環境</p>	<p>地球環境の保全</p>	
<p>生活環境の改善・保全</p>	<p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	
<p>5. その他</p>	<p>他のアジェンダとの関係</p>	<p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道２１号	関ヶ原バイパス	L = 10.4 km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
15,100	2~4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	428億円	162億円	590億円
うち残事業分	177億円	84億円	261億円
基準年における 現在価値 (C)	605億円	43億円	648億円
うち残事業分	115億円	22億円	137億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	43億円	6.6億円	0.14億円	49億円
基準年における 現在価値 (B)	605億円	87億円	4.6億円	697億円
うち残事業分	165億円	12億円	2.9億円	180億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	49億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.2%
費用便益比（残事業）	1.3
経済的純現在価値（残事業）	43億円
経済的内部収益率（残事業）	5.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	15,100台/日	±10%	0.9~1.4
事業費	428億円	±10%	1.1~1.1
事業期間	56年	±20%	1.1~1.1

【残全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	15,100台/日	±10%	1.04~1.7
事業費	177億円	±10%	1.2~1.4
事業期間	16年	±20%	1.3~1.3

交通状況の変化

事業名：一般国道21号関ヶ原バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [関ヶ原バイパス] : 10.4km	交通量※1	[台/日]	-	15,100	
	走行時間※2	[分]	-	13	
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	40.01	
②主な周辺道路※4	国道21号 現道： 7.9km	交通量	[台/日]	14,100	5,000
		走行時間	[分]	15	13
		走行時間費用	[億円/年]	42.39	11.93
	国道365号： 8.8km	交通量	[台/日]	9,600	8,100
		走行時間	[分]	18	17
		走行時間費用	[億円/年]	34.67	28.17
	県) 牧田 関ヶ原線 他： 14.2km	交通量	[台/日]	6,900	5,000
		走行時間	[分]	28	27
		走行時間費用	[億円/年]	39.42	25.47
	県) 牧田 室原線 ：9.5km	交通量	[台/日]	7,600	4,500
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	34.12	16.03
	名神高速 ：19.8km	交通量	[台/日]	40,500	39,000
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	149.87	142.94
③その他道路合計 ：313.7km	走行時間費用	[億円/年]	1,277.69	1,266.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：384.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,578.17	1,530.77	47.41

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

交通状況の変化

事業名：一般国道21号関ヶ原バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [関ヶ原バイパス] : 10.4km	交通量※1	[台/日]	12,000	15,100	
	走行時間※2	[分]	8.3	13	
	走行時間費用※3	[億円/年]	19.49	40.01	
②主な周辺道路※4	国道21号 現道： 7.9km	交通量	[台/日]	10,800	5,000
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	31.31	11.93
	国道365号： 8.8km	交通量	[台/日]	8,400	8,100
		走行時間	[分]	18	17
		走行時間費用	[億円/年]	29.88	28.17
	県) 牧田 関ヶ原線 他： 14.2km	交通量	[台/日]	5,400	5,000
		走行時間	[分]	27	27
		走行時間費用	[億円/年]	28.19	25.47
	県) 牧田 室原線 ：9.5km	交通量	[台/日]	4,800	4,500
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	17.61	16.03
	名神高速 ：19.8km	交通量	[台/日]	39,400	39,000
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	144.52	142.94
③その他道路合計 ：313.7km	走行時間費用	[億円/年]	1,273.16	1,266.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：384.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,544.17	1,530.77	13.40

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

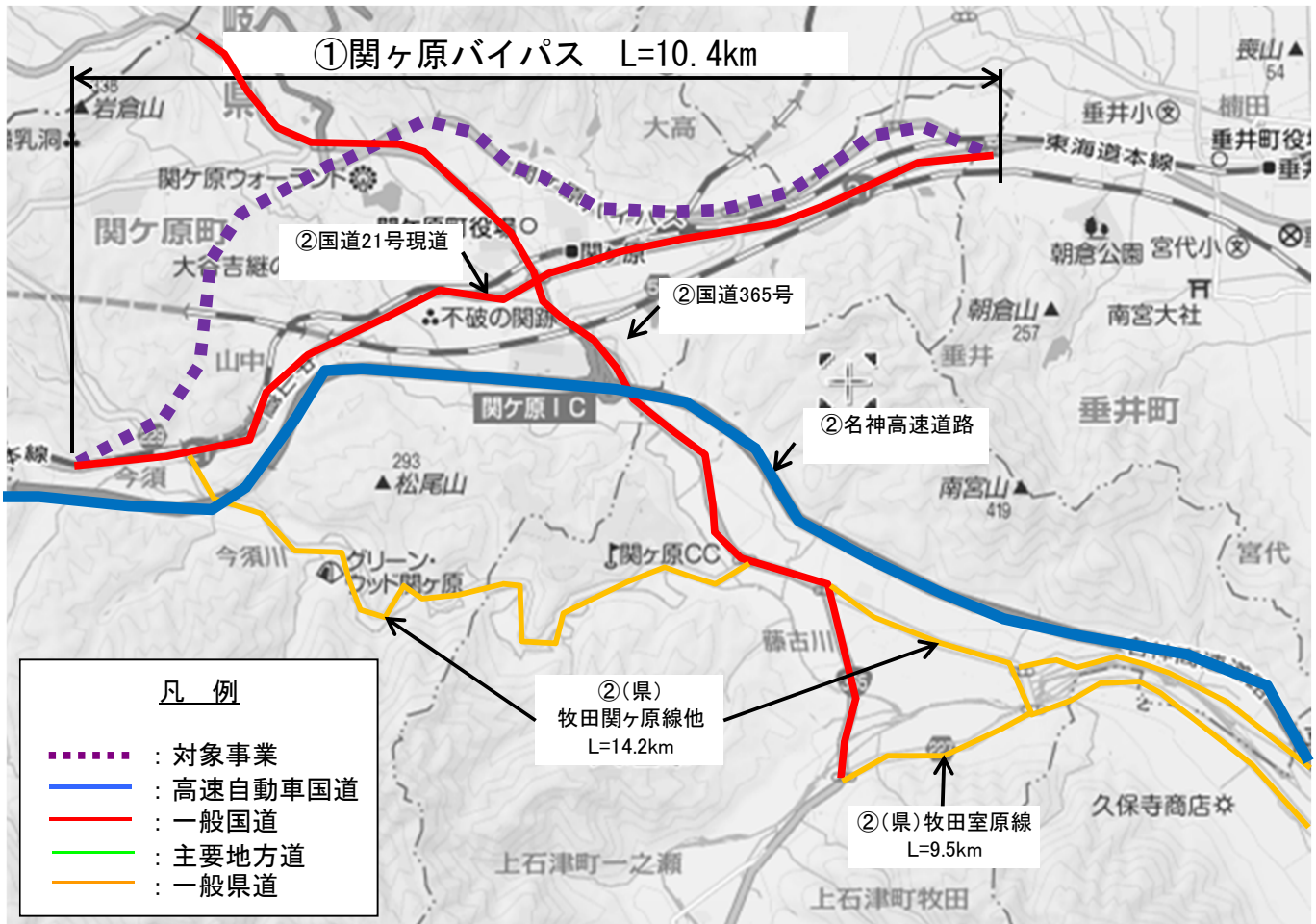
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道21号関ヶ原バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成23年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (平成42年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道21号関ヶ原バイパス（事業全体）				単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）	
				0.33	10.4	3.45	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-52年目	S47	4.6164	45.5	0.10	0.91		
-51年目	S48	4.4388	52.4	0.20	1.52		
-50年目	S49	4.2681	62.5	0.10	0.61		
-49年目	S50	4.1039	66.1	0.10	0.56		
-48年目	S51	3.9461	71.7	0.10	0.50		
-47年目	S52	3.7943	76.0	0.08	0.36		
-46年目	S53	3.6484	79.2	0.05	0.21		
-45年目	S54	3.5081	81.3	0.10	0.39		
-44年目	S55	3.3731	86.4	0.70	2.46		
-43年目	S56	3.2434	88.6	1.10	3.62		
-42年目	S57	3.1187	89.6	4.50	14.10		
-41年目	S58	2.9987	90.5	6.40	19.09		
-40年目	S59	2.8834	92.3	5.60	15.74		
-39年目	S60	2.7725	93.0	6.70	17.98		
-38年目	S61	2.6658	94.6	12.20	30.94		
-37年目	S62	2.5633	94.4	20.20	49.37		
-36年目	S63	2.4647	94.9	26.10	61.01		
-35年目	H1	2.3699	97.4	18.38	40.25		
-34年目	H2	2.2788	99.6	9.08	18.70		
-33年目	H3	2.1911	102.0	12.61	24.37		
-32年目	H4	2.1068	103.4	15.30	28.05		
-31年目	H5	2.0258	103.7	11.99	21.08		
-30年目	H6	1.9479	103.6	3.65	6.18		
-29年目	H7	1.8730	103.0	5.72	9.36		
-28年目	H8	1.8009	102.4	7.20	11.39		
-27年目	H9	1.7317	103.4	7.45	11.24		
-26年目	H10	1.6651	102.8	23.78	34.66		
-25年目	H11	1.6010	101.3	13.82	19.66		
-24年目	H12	1.5395	99.7	8.37	11.64		
-23年目	H13	1.4802	98.4	12.94	17.53		
-22年目	H14	1.4233	96.6	5.35	7.10		
-21年目	H15	1.3686	95.4	9.19	11.87		
-20年目	H16	1.3159	94.4	0.10	0.13		
-19年目	H17	1.2653	93.2	0.20	0.24		
-18年目	H18	1.2167	92.5	0.28	0.33		
-17年目	H19	1.1699	91.7	0.48	0.55		
-16年目	H20	1.1249	91.2	0.42	0.47		
-15年目	H21	1.0816	90.0	0.09	0.10		
-14年目	H22	1.0400	90.0	0.10	0.10		
基準年	H23	1.0000	90.0	0.10	0.10		
-12年目	H24	0.9615	90.0	0.45	0.43		
-11年目	H25	0.9246	90.0	0.45	0.42		
-10年目	H26	0.8890	90.0	0.45	0.40		
-9年目	H27	0.8548	90.0	0.45	0.38		
-8年目	H28	0.8219	90.0	0.45	0.37		
-7年目	H29	0.7903	90.0	0.99	0.79		
-6年目	H30	0.7599	90.0	7.34	5.58		
-5年目	H31	0.7307	90.0	18.04	13.18		
-4年目	H32	0.7026	90.0	18.42	12.94		
-3年目	H33	0.6756	90.0	29.12	19.67		
-2年目	H34	0.6496	90.0	31.37	20.38		
-1年目	H35	0.6246	90.0	23.40	14.62		
供用開始年次	H36	0.6006	90.0	14.87	8.93	2.75	1.65
1年目	H37	0.5775	90.0	14.87	8.59	2.75	1.59
2年目	H38	0.5553	90.0	11.99	6.66	2.75	1.53

3年目	H39	0.5339	90.0	3.89	2.08	2.75	1.47
4年目	H40	0.5134	90.0			3.29	1.69
5年目	H41	0.4936	90.0			3.29	1.62
6年目	H42	0.4746	90.0			3.29	1.56
7年目	H43	0.4564	90.0			3.29	1.50
8年目	H44	0.4388	90.0			3.29	1.44
9年目	H45	0.4220	90.0			3.29	1.39
10年目	H46	0.4057	90.0			3.29	1.33
11年目	H47	0.3901	90.0			3.29	1.28
12年目	H48	0.3751	90.0			3.29	1.23
13年目	H49	0.3607	90.0			3.29	1.19
14年目	H50	0.3468	90.0			3.29	1.14
15年目	H51	0.3335	90.0			3.29	1.10
16年目	H52	0.3207	90.0			3.29	1.05
17年目	H53	0.3083	90.0			3.29	1.01
18年目	H54	0.2965	90.0			3.29	0.97
19年目	H55	0.2851	90.0			3.29	0.94
20年目	H56	0.2741	90.0			3.29	0.90
21年目	H57	0.2636	90.0			3.29	0.87
22年目	H58	0.2534	90.0			3.29	0.83
23年目	H59	0.2437	90.0			3.29	0.80
24年目	H60	0.2343	90.0			3.29	0.77
25年目	H61	0.2253	90.0			3.29	0.74
26年目	H62	0.2166	90.0			3.29	0.71
27年目	H63	0.2083	90.0			3.29	0.68
28年目	H64	0.2003	90.0			3.29	0.66
29年目	H65	0.1926	90.0			3.29	0.63
30年目	H66	0.1852	90.0			3.29	0.61
31年目	H67	0.1780	90.0			3.29	0.58
32年目	H68	0.1712	90.0			3.29	0.56
33年目	H69	0.1646	90.0			3.29	0.54
34年目	H70	0.1583	90.0			3.29	0.52
35年目	H71	0.1522	90.0			3.29	0.50
36年目	H72	0.1463	90.0			3.29	0.48
37年目	H73	0.1407	90.0			3.29	0.46
38年目	H74	0.1353	90.0			3.29	0.44
39年目	H75	0.1301	90.0			3.29	0.43
40年目	H76	0.1251	90.0			3.29	0.41
41年目	H77	0.1203	90.0			3.29	0.40
42年目	H78	0.1157	90.0			3.29	0.38
43年目	H79	0.1112	90.0			3.29	0.37
44年目	H80	0.1069	90.0			3.29	0.35
45年目	H81	0.1028	90.0			3.29	0.34
46年目	H82	0.0989	90.0			3.29	0.32
47年目	H83	0.0951	90.0			3.29	0.31
48年目	H84	0.0914	90.0			3.29	0.30
49年目	H85	0.0879	90.0	-50.05	-4.40	3.29	0.29
合計				377.45	605.49	162.15	42.86

単純事業費計				427.51		162.15	
--------	--	--	--	--------	--	--------	--

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道21号関ヶ原バイパス（残事業）				単価（億円）	延長（km）	単純価値（億円）	
				0.41	10.4	1.81	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-52年目	S47	4.6164	45.5				
-51年目	S48	4.4388	52.4				
-50年目	S49	4.2681	62.5				
-49年目	S50	4.1039	66.1				
-48年目	S51	3.9461	71.7				
-47年目	S52	3.7943	76.0				
-46年目	S53	3.6484	79.2				
-45年目	S54	3.5081	81.3				
-44年目	S55	3.3731	86.4				
-43年目	S56	3.2434	88.6				
-42年目	S57	3.1187	89.6				
-41年目	S58	2.9987	90.5				
-40年目	S59	2.8834	92.3				
-39年目	S60	2.7725	93.0				
-38年目	S61	2.6658	94.6				
-37年目	S62	2.5633	94.4				
-36年目	S63	2.4647	94.9				
-35年目	H1	2.3699	97.4				
-34年目	H2	2.2788	99.6				
-33年目	H3	2.1911	102.0				
-32年目	H4	2.1068	103.4				
-31年目	H5	2.0258	103.7				
-30年目	H6	1.9479	103.6				
-29年目	H7	1.8730	103.0				
-28年目	H8	1.8009	102.4				
-27年目	H9	1.7317	103.4				
-26年目	H10	1.6651	102.8				
-25年目	H11	1.6010	101.3				
-24年目	H12	1.5395	99.7				
-23年目	H13	1.4802	98.4				
-22年目	H14	1.4233	96.6				
-21年目	H15	1.3686	95.4				
-20年目	H16	1.3159	94.4				
-19年目	H17	1.2653	93.2				
-18年目	H18	1.2167	92.5				
-17年目	H19	1.1699	91.7				
-16年目	H20	1.1249	91.2				
-15年目	H21	1.0816	90.0				
-14年目	H22	1.0400	90.0				
基準年	H23	1.0000	90.0				
-12年目	H24	0.9615	90.0	0.45	0.43		
-11年目	H25	0.9246	90.0	0.45	0.42		
-10年目	H26	0.8890	90.0	0.45	0.40		
-9年目	H27	0.8548	90.0	0.45	0.38		
-8年目	H28	0.8219	90.0	0.45	0.37		
-7年目	H29	0.7903	90.0	0.99	0.79		
-6年目	H30	0.7599	90.0	7.34	5.58		
-5年目	H31	0.7307	90.0	18.04	13.18		
-4年目	H32	0.7026	90.0	18.42	12.94		
-3年目	H33	0.6756	90.0	29.12	19.67		
-2年目	H34	0.6496	90.0	31.37	20.38		
-1年目	H35	0.6246	90.0	23.40	14.62		
供用開始年次	H36	0.6006	90.0	14.87	8.93	1.19	0.72
1年目	H37	0.5775	90.0	14.87	8.59	1.19	0.69
2年目	H38	0.5553	90.0	11.99	6.66	1.19	0.66

3年目	H39	0.5339	90.0	3.89	2.08	1.19	0.64
4年目	H40	0.5134	90.0			1.72	0.89
5年目	H41	0.4936	90.0			1.72	0.85
6年目	H42	0.4746	90.0			1.72	0.82
7年目	H43	0.4564	90.0			1.72	0.79
8年目	H44	0.4388	90.0			1.72	0.76
9年目	H45	0.4220	90.0			1.72	0.73
10年目	H46	0.4057	90.0			1.72	0.70
11年目	H47	0.3901	90.0			1.72	0.67
12年目	H48	0.3751	90.0			1.72	0.65
13年目	H49	0.3607	90.0			1.72	0.62
14年目	H50	0.3468	90.0			1.72	0.60
15年目	H51	0.3335	90.0			1.72	0.57
16年目	H52	0.3207	90.0			1.72	0.55
17年目	H53	0.3083	90.0			1.72	0.53
18年目	H54	0.2965	90.0			1.72	0.51
19年目	H55	0.2851	90.0			1.72	0.49
20年目	H56	0.2741	90.0			1.72	0.47
21年目	H57	0.2636	90.0			1.72	0.45
22年目	H58	0.2534	90.0			1.72	0.44
23年目	H59	0.2437	90.0			1.72	0.42
24年目	H60	0.2343	90.0			1.72	0.40
25年目	H61	0.2253	90.0			1.72	0.39
26年目	H62	0.2166	90.0			1.72	0.37
27年目	H63	0.2083	90.0			1.72	0.36
28年目	H64	0.2003	90.0			1.72	0.35
29年目	H65	0.1926	90.0			1.72	0.33
30年目	H66	0.1852	90.0			1.72	0.32
31年目	H67	0.1780	90.0			1.72	0.31
32年目	H68	0.1712	90.0			1.72	0.30
33年目	H69	0.1646	90.0			1.72	0.28
34年目	H70	0.1583	90.0			1.72	0.27
35年目	H71	0.1522	90.0			1.72	0.26
36年目	H72	0.1463	90.0			1.72	0.25
37年目	H73	0.1407	90.0			1.72	0.24
38年目	H74	0.1353	90.0			1.72	0.23
39年目	H75	0.1301	90.0			1.72	0.22
40年目	H76	0.1251	90.0			1.72	0.22
41年目	H77	0.1203	90.0			1.72	0.21
42年目	H78	0.1157	90.0			1.72	0.20
43年目	H79	0.1112	90.0			1.72	0.19
44年目	H80	0.1069	90.0			1.72	0.18
45年目	H81	0.1028	90.0			1.72	0.18
46年目	H82	0.0989	90.0			1.72	0.17
47年目	H83	0.0951	90.0			1.72	0.16
48年目	H84	0.0914	90.0			1.72	0.16
49年目	H85	0.0879	90.0	-5.63	-0.49	1.72	0.15
合計				170.93	114.93	84.06	21.92

単純事業費計				176.56		84.06	
--------	--	--	--	--------	--	-------	--

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道2号関ヶ原バイパス(事業全体)

年次	年度 (基業年)	総走行台数の年次別伸び率 (東海)				GDP デフレータ	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (億円)		
		乗用車	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	現在価値 (3)×(A)		現在価値 (1)~(3) 割引率4%	
供用開始年次																					
1年目	H23	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	90.0	0.6006	17.30	4.19	21.20	42.69	25.64	1.88	0.41	4.36	6.65	3.99	0.14	0.09	49.48	29.72
2年目	H36	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	90.0	0.5753	17.31	4.15	21.21	42.68	24.65	1.88	0.41	4.37	6.65	3.84	0.14	0.08	49.47	28.57
3年目	H38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	90.0	0.5519	17.32	4.12	21.23	42.66	23.69	1.88	0.40	4.37	6.65	3.69	0.14	0.08	49.45	27.46
4年目	H39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	90.0	0.5339	17.33	4.08	21.24	42.65	22.77	1.88	0.40	4.37	6.65	3.55	0.14	0.08	49.44	26.40
5年目	H40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	90.0	0.5134	19.57	4.55	23.32	47.44	24.35	2.05	0.40	4.16	6.61	3.39	0.42	0.21	54.46	27.95
6年目	H41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99916	90.0	0.4936	19.58	4.51	23.33	47.42	23.41	2.05	0.39	4.17	6.61	3.26	0.42	0.20	54.44	26.87
7年目	H42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	90.0	0.4746	19.59	4.47	23.35	47.41	22.50	2.05	0.39	4.17	6.61	3.14	0.41	0.20	54.43	25.84
8年目	H43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	90.0	0.4564	19.44	4.44	23.40	47.28	21.58	2.03	0.39	4.18	6.60	3.01	0.41	0.19	54.29	24.78
9年目	H44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	90.0	0.4388	19.29	4.41	23.45	47.15	20.69	2.02	0.39	4.19	6.59	2.89	0.41	0.18	54.15	23.76
10年目	H45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	90.0	0.4207	19.13	4.38	23.50	47.02	19.84	2.00	0.38	4.20	6.58	2.78	0.41	0.17	54.01	22.79
11年目	H46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	90.0	0.4057	18.98	4.36	23.55	46.89	19.02	1.98	0.38	4.21	6.57	2.67	0.41	0.16	53.87	21.85
12年目	H47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	90.0	0.3901	18.83	4.33	23.60	46.76	18.24	1.97	0.38	4.21	6.56	2.56	0.40	0.16	53.73	20.96
13年目	H48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	90.0	0.3751	18.68	4.30	23.66	46.63	17.49	1.95	0.38	4.22	6.55	2.46	0.40	0.15	53.59	20.10
14年目	H49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	90.0	0.3607	18.52	4.27	23.71	46.51	16.77	1.94	0.37	4.23	6.54	2.36	0.40	0.14	53.45	19.27
15年目	H50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	90.0	0.3468	18.37	4.24	23.76	46.38	16.08	1.92	0.37	4.24	6.53	2.27	0.40	0.14	53.31	18.49
16年目	H51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	90.0	0.3335	18.22	4.22	23.81	46.25	15.42	1.90	0.37	4.25	6.52	2.18	0.39	0.13	53.17	17.73
17年目	H52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	90.0	0.3207	18.07	4.19	23.86	46.12	14.79	1.89	0.37	4.26	6.52	2.09	0.39	0.13	53.03	17.01
18年目	H53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	90.0	0.3083	17.91	4.16	23.91	45.99	14.18	1.87	0.36	4.27	6.51	2.01	0.39	0.12	52.88	16.31
19年目	H54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	90.0	0.2965	17.76	4.13	23.97	45.86	13.60	1.86	0.36	4.28	6.50	1.93	0.39	0.11	52.74	15.64
20年目	H55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	90.0	0.2851	17.61	4.11	24.02	45.73	13.04	1.84	0.36	4.29	6.49	1.85	0.38	0.11	52.60	15.00
21年目	H56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	90.0	0.2741	17.46	4.08	24.07	45.60	12.50	1.83	0.36	4.30	6.48	1.78	0.38	0.10	52.46	14.38
22年目	H57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	90.0	0.2636	17.31	4.05	24.12	45.48	11.99	1.81	0.35	4.31	6.47	1.71	0.38	0.10	52.32	13.80
23年目	H58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	90.0	0.2534	17.15	4.02	24.17	45.35	11.49	1.79	0.35	4.32	6.46	1.64	0.38	0.10	52.18	13.23
24年目	H59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	90.0	0.2437	17.00	3.99	24.22	45.22	11.02	1.78	0.35	4.33	6.45	1.57	0.37	0.09	52.04	12.68
25年目	H60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	90.0	0.2343	16.85	3.97	24.28	45.09	10.56	1.76	0.35	4.33	6.44	1.51	0.37	0.09	51.90	12.16
26年目	H61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	90.0	0.2253	16.70	3.94	24.33	44.96	10.13	1.75	0.34	4.34	6.43	1.45	0.37	0.08	51.76	11.66
27年目	H62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	90.0	0.2166	16.54	3.91	24.38	44.83	9.71	1.73	0.34	4.35	6.42	1.39	0.37	0.08	51.62	11.18
28年目	H63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	90.0	0.2083	16.39	3.88	24.43	44.70	9.31	1.71	0.34	4.36	6.42	1.34	0.36	0.08	51.48	10.73
29年目	H64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	90.0	0.2003	16.24	3.86	24.48	44.58	8.93	1.70	0.34	4.37	6.41	1.28	0.36	0.07	51.34	10.28
30年目	H65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	90.0	0.1926	16.09	3.83	24.53	44.45	8.56	1.68	0.33	4.38	6.40	1.23	0.36	0.07	51.20	9.86
31年目	H66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	90.0	0.1852	15.94	3.80	24.59	44.32	8.21	1.67	0.33	4.39	6.39	1.18	0.36	0.07	51.07	9.46
32年目	H67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	90.0	0.1780	15.78	3.77	24.64	44.19	7.87	1.65	0.33	4.40	6.38	1.14	0.35	0.06	50.93	9.07
33年目	H68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	90.0	0.1712	15.63	3.75	24.69	44.07	7.54	1.63	0.33	4.41	6.37	1.09	0.35	0.06	50.79	8.69
34年目	H69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	90.0	0.1646	15.48	3.72	24.74	43.94	7.23	1.62	0.32	4.42	6.36	1.05	0.35	0.06	50.65	8.34
35年目	H70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	90.0	0.1583	15.33	3.69	24.79	43.82	6.94	1.60	0.32	4.43	6.35	1.01	0.35	0.05	50.51	8.00
36年目	H71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	90.0	0.1522	15.18	3.66	24.84	43.69	6.65	1.59	0.32	4.44	6.34	0.97	0.34	0.05	50.38	7.67
37年目	H72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	90.0	0.1463	15.04	3.64	24.90	43.57	6.37	1.57	0.32	4.45	6.33	0.93	0.34	0.05	50.24	7.35
38年目	H73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	90.0	0.1407	14.89	3.61	24.95	43.44	6.11	1.56	0.31	4.45	6.33	0.89	0.34	0.05	50.11	7.05
39年目	H74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	90.0	0.1353	14.74	3.58	25.00	43.32	5.86	1.54	0.31	4.46	6.32	0.85	0.34	0.05	49.97	6.76
40年目	H75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	90.0	0.1301	14.59	3.55	25.05	43.19	5.62	1.53	0.31	4.47	6.31	0.82	0.33	0.04	49.84	6.48
41年目	H76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	90.0	0.1251	14.44	3.53	25.10	43.07	5.39	1.51	0.31	4.48	6.30	0.79	0.33	0.04	49.70	6.22
42年目	H77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	90.0	0.1203	14.30	3.50	25.15	42.95	5.17	1.49	0.31	4.49	6.29	0.76	0.33	0.04	49.57	5.97
43年目	H78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	90.0	0.1157	14.15	3.47	25.21	42.83	4.96	1.48	0.30	4.50	6.28	0.73	0.33	0.04	49.44	5.73
44年目	H79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	90.0	0.1112	14.00	3.44	25.26	42.71	4.75	1.46	0.30	4.51	6.27	0.70	0.32	0.04	49.31	5.49
45年目	H80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	90.0	0.1069	13.86	3.42	25.31	42.59	4.55	1.45	0.30	4.52	6.27	0.67	0.32	0.03	49.18	5.25
46年目	H81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	90.0	0.1028	13.71	3.39	25.36	42.47	4.37	1.43	0.30	4.53	6.26	0.64	0.32	0.03	49.04	5.04
47年目	H82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	90.0	0.0989	13.57	3.36	25.41	42.35	4.19	1.42	0.29	4.54	6.25	0.62	0.32	0.03	48.91	4.84
48年目	H83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	90.0	0.0951	13.43	3.34	25.46	42.23	4.02	1.40	0.29	4.55	6.24	0.59	0.32	0.03	48.79	4.64
49年目	H84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	90.0	0.0914	13.28	3.31	25.52	42.11	3.85	1.39	0.29	4.56	6.23	0.57	0.31	0.03	48.66	4.45
合計	H85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	90.0	0.0879	827.05	195.94	1,207.62	2,230.61	605.29	86.73	17.28	217.95	321.96	87.37	17.34	4.57	2,569.91	697.23

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2~4	10.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					30,162		
改良費					14,280		
		土工	m ³	1,027,900	4,421		
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²	92,440	388		
		擁壁工	式	1	2,364		
		管渠工	m	2,130	246		
		函渠工	m	1,030	1,644		
		排水工	m	19,900	868		
		中央分離帯工	m	9,520	322		
		雑工	式	1	4,027	副道、地下道、防護柵等	
橋梁費					3,706		
		100m以上	m	410	1,235		
		100m未満	m	740	2,471		
トンネル費					6,574		
		NATM	m	1,266	6,574		
		シールド	m				
IC・JCT費							
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
舗装費					5,408		
		車道舗装	m ²	454,800	5,239		
		歩道舗装	m ²	36,800	169		
付帯施設費					194		
		交通管理施設工	式	1	194	標識工、道路照明等	
		遮音壁	m				
②用地及補償費					6,849		
用地費			m ²	299,700	5,005		
		宅地	m ²	2,997	200		
		田畑	m ²	188,811	4,205		
		山林・原野	m ²	107,892	600		
		その他	m ²				
補償費			式	1	1,844		
③間接経費				式	1	6,989	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					44,000		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2~4	10.4km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.4	64	
修繕費	式	1	281	
その他	式			
維持管理費合計			345	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2~4	10.4km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					14,611	
改良費					9,266	
	土工		m ³	666,955	2,869	
	軟弱地盤改良工		m ³			
	法面工		m ²	59,980	252	
	擁壁工		式	1	1,534	
	管渠工		m	1,382	160	
	函渠工		m	668	1,067	
	排水工		m	12,912	563	
	中央分離帯工		m	6,177	209	
	雑工		式	1	2,613	副道、地下道、防護柵等
橋梁費					3,024	
	100m以上		m	335	1,008	
	100m未満		m	604	2,016	
トンネル費						
	NATM		m			
	シールド		m			
IC・JCT費						
	IC		箇所			
	JCT		箇所			
舗装費					2,196	
	車道舗装		m ²	184,648	2,127	
	歩道舗装		m ²	14,941	69	
付帯施設費					126	
	交通管理施設工		式	1	126	標識工、道路照明等
	遮音壁		m			
②用地及補償費					773	
用地費					563	
	宅地		m ²	1,626	22	
	田畑		m ²	34,195	473	
	山林・原野		m ²	4,879	67	
	その他		m ²			
補償費					210	
③間接経費			式	1	2,978	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					18,362	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2~4	10.4km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.4	30	
修繕費	式	1	151	
その他	式			
維持管理費合計			181	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名 ：一般国道41号 <small>みのかも</small> 美濃加茂バイパス	事業区分 ：一般国道	事業主体 ：国土交通省 中部地方整備局																								
起終点 ：自：岐阜県美濃加茂市太田町 至：岐阜県加茂郡川辺町石神	延長 ：9.4 km																									
事業概要 ：一般国道41号は、愛知県名古屋市を起点として、岐阜県美濃加茂市、高山市などの主要都市を経て、富山県富山市に至る延長約250kmの主要幹線道路です。 本事業の美濃加茂バイパスは、岐阜県美濃加茂市太田町から加茂郡川辺町石神に至る延長9.4kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、地域連携の支援を主な目的として事業を推進しています。																										
S49年度事業化	S49年度・S55年度 都市計画決定	S53年度用地着手 S58年度工事着手																								
全体事業費	645 億円	事業進捗率：78% 供用済延長：9.4 km																								
計画交通量	26,100 台/日																									
費用対効果 分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">B/C</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">総費用</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">総便益</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>(事業全体)</td> <td>1.6</td> <td>(残事業/事業全体)</td> <td>120 / 882 億円</td> <td>(残事業/事業全体)</td> <td>268 / 1448 億円</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>2.2</td> <td>事業費：109/827億円</td> <td>維持管理費：12/55億円</td> <td>走行時間短縮便益：240/1216億円</td> <td>走行経費減少便益：15/158 億円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>交通事故減少便益：13/74 億円</td> <td></td> </tr> </table>	B/C		総費用		総便益		(事業全体)	1.6	(残事業/事業全体)	120 / 882 億円	(残事業/事業全体)	268 / 1448 億円	(残事業)	2.2	事業費：109/827億円	維持管理費：12/55億円	走行時間短縮便益：240/1216億円	走行経費減少便益：15/158 億円					交通事故減少便益：13/74 億円		基準年 ：平成23年
B/C		総費用		総便益																						
(事業全体)	1.6	(残事業/事業全体)	120 / 882 億円	(残事業/事業全体)	268 / 1448 億円																					
(残事業)	2.2	事業費：109/827億円	維持管理費：12/55億円	走行時間短縮便益：240/1216億円	走行経費減少便益：15/158 億円																					
				交通事故減少便益：13/74 億円																						
感度分析の結果 ： <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">(事業全体) 交通量：B/C=1.3~1.9(交通量 ±10%)</td> <td style="width: 50%;">(残事業) 交通量：B/C=1.7~2.8(交通量 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費：B/C=1.6~1.7(事業費 ±10%)</td> <td>事業費：B/C=2.0~2.4(事業費 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間：B/C=1.6~1.7(事業期間 ±20%)</td> <td>事業期間：B/C=2.0~2.5(事業期間 ±20%)</td> </tr> </table>			(事業全体) 交通量：B/C=1.3~1.9(交通量 ±10%)	(残事業) 交通量：B/C=1.7~2.8(交通量 ±10%)	事業費：B/C=1.6~1.7(事業費 ±10%)	事業費：B/C=2.0~2.4(事業費 ±10%)	事業期間：B/C=1.6~1.7(事業期間 ±20%)	事業期間：B/C=2.0~2.5(事業期間 ±20%)																		
(事業全体) 交通量：B/C=1.3~1.9(交通量 ±10%)	(残事業) 交通量：B/C=1.7~2.8(交通量 ±10%)																									
事業費：B/C=1.6~1.7(事業費 ±10%)	事業費：B/C=2.0~2.4(事業費 ±10%)																									
事業期間：B/C=1.6~1.7(事業期間 ±20%)	事業期間：B/C=2.0~2.5(事業期間 ±20%)																									
事業の効果等 <ol style="list-style-type: none"> ①円滑なモビリティの確保 <ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度の改善が期待される。 ・利便性の向上が期待できるバス路線（美濃加茂市コミュニティバス）が存在する。 ・特急停車駅（美濃太田駅）へのアクセス向上が見込まれる。 ・空港（名古屋空港）へのアクセス向上が見込まれる。 ②国土・地域ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 ③個性ある地域の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクトを支援する。 ・主要観光地（平成記念公園（日本昭和村））へのアクセス向上が期待される。 ④安全で安心できるくらしの確保 <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設（中濃厚生病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤災害への備え <ul style="list-style-type: none"> ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ⑥地球環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 																										
関係する地方公共団体等の意見 <p>地域から頂いた主な意見等： 美濃加茂バイパスは、美濃加茂市周辺における一般国道41号の慢性的な渋滞の緩和や地域づくりの支援を期待されており、関係4市4町の首長で構成される名濃バイパス建設促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている。</p> <p>県知事の意見：</p>																										

他事業も含めた県内全体の優先度を考慮して、計画的に事業を実施するようお願いいたします。
事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト縮減をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・国道41号現道は、美濃加茂バイパスが平成24年9月までに全線暫定開通したことにより改善がみられるものの、2箇所の主要渋滞箇所が残っている。
- ・美濃加茂市は隣接する可児市と並び中濃地域の製造業の中核となっており、美濃加茂バイパス延伸及び平成17年の東海環状自動車道東回り区間の開通に伴い工業用地の整備が進んでいる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は78%、用地取得率は100%
- ・平成24年9月までに、美濃加茂市太田町から加茂郡川辺町石神まで全線暫定開通済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・周辺で実施している坂祝バイパス開通後（平成27年度開通予定）の交通状況の変化等を踏まえ、完成4車線化を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

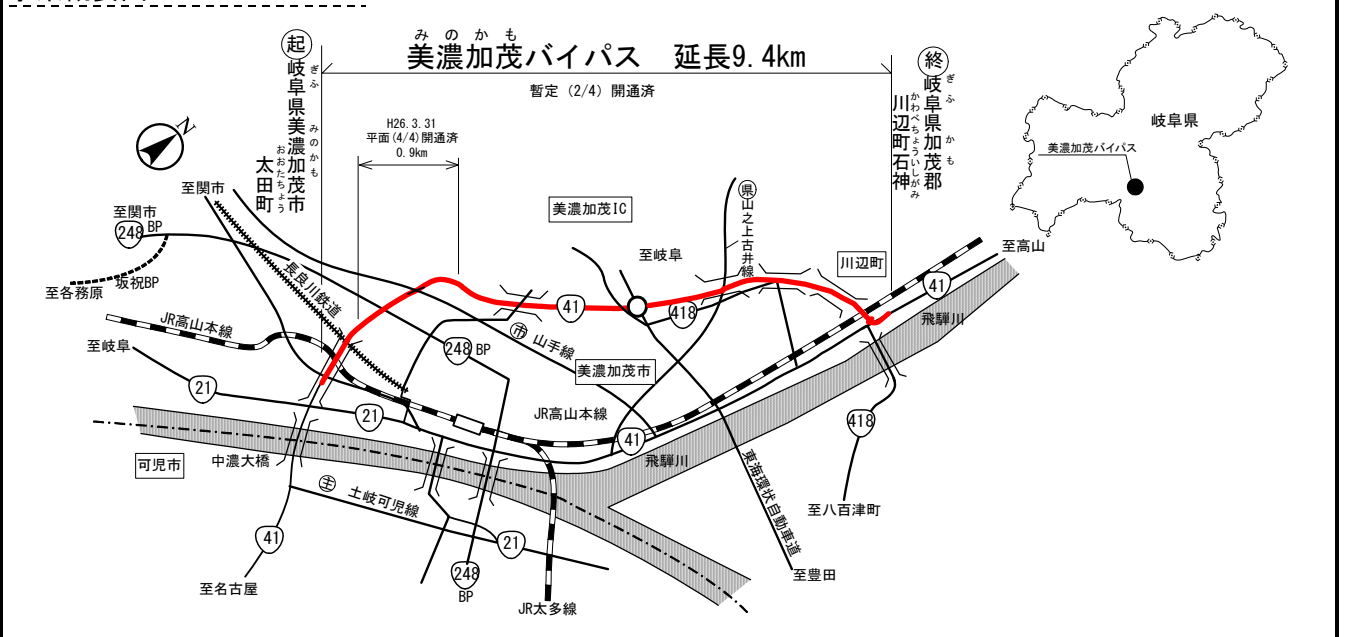
- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。
- ※ 費用対効果分析結果及び感度分析の結果の欄に係る数値は平成23年度評価時点

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道41号 美濃加茂バイパス
事業主体	中部地方整備局

※「費用対効果分析に係る項目は平成23年度評価時点」

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全体：費用便益比(B/C) = 1.6 経済的純現在価値(B-C) = 566億円 経済的内部収益率(EIRR) = 5.8% 残事業：費用便益比(B/C) = 2.2 経済的純現在価値(B-C) = 147億円 経済的内部収益率(EIRR) = 9.6%</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の際切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p>	<p>区間(並行区間)について：(国道41号現道 太田本町4～石神〔B P合流部〕) 並行区間の渋滞損失時間(現況)：36万人・時間/年(国道41号現道太田本町4～石神〔B P合流部〕)(H25) 並行区間の渋滞損失削減率：15%削減(国道41号現道 太田本町4～石神〔B P合流部〕)</p> <p>一般国道41号 美濃加茂市御門町2丁目～美濃加茂市森山町 休日旅行速度：18.1km/h (H17セansas：区間番号1049)、平日では一般国道41号に交差する一般国道21号可児市今度～美濃加茂市御門町間 平日旅行速度：13.4km/h (H17セansas：区間番号1026)</p> <p>美濃加茂市コミュニティバス「あい愛バス」市街地循環線(古井B) 国道41号を延べ1.8km利用 (運行本数 水・土曜日3便/日)</p> <p>七宗町から美濃太田駅(高山本線特急停車駅)へのアクセス性向上が見込まれる 【整備なし32分⇒整備あり28分 4分短縮】</p> <p>七宗町から名古屋空港へアクセス向上が見込まれる【整備なし73分⇒整備あり68分 5分短縮】</p>
物流効率化の支援	<p>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p>	
1. 活力 都市の再生	<p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>□ 中心市街地内で行う事業である</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D1D区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する【整備なし119分⇒整備あり115分 4分短縮】 <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる【七宗町→美濃加茂市のアクセス向上【整備なし33分⇒整備あり28分 5分短縮】】 <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する【都市再生整備計画 美濃加茂市中峰屋地区 を支援】 <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される【平成記念公園(日本昭和村)：約42万人、中山道太田宿、約16万人 岐阜県観光課「平成24年岐阜県観光入込客統計調査」より】 <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通ハリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通ハリアフリー法に基づく重点整備地区における特定幹路を形成する区間が新たにハリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる【七宗町→中濃厚生病院(関市)とのアクセス向上【整備なし54分⇒整備あり52分 2分短縮】】 <input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
国土・地球ネットワークの構築	
個性ある地域の形成	
2.暮らし	<p>歩行者・自転車のための生活空間の形成</p> <p>無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p>安全で安心して暮らさるための確保</p> <p>安全な生活環境の確保</p>
3.安全	

<p>災害への備え</p>	<p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大規模な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>国道41号現道は、岐阜県地域防災計画に一次緊急輸送路としての位置づけあり</p>
<p>4. 環境</p>	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>002排出削減量：125 t-CO2/年（3,887,410 t-CO2/年→3,887,285 t-CO2/年）</p> <p>区間 a（費用便益分析対象区間）排出削減量：4 t/年（13,714 t/年→13,710 t/年） 排出削減率：0.03%</p> <p>区間 a（費用便益分析対象区間）排出削減量：0.8 t/年（1,255.3 t/年→1,254.5 t/年） 排出削減率：0.06%</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>
<p>5. その他</p>	<p>他のアジェンダとの関係</p> <p><input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p><input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道41号	美濃加茂バイパス	L=9.4km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
26,100	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	624億円	141億円	765億円
うち残事業分	146億円	36億円	182億円
基準年における 現在価値 (C)	827億円	55億円	882億円
うち残事業分	109億円	12億円	120億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	51億円	7.5億円	3.3億円	62億円
基準年における 現在価値 (B)	1,216億円	158億円	74億円	1,448億円
うち残事業分	240億円	15億円	13億円	268億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	566億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.8%
費用便益比（残事業）	2.2
経済的純現在価値（残事業）	147億円
経済的内部収益率（残事業）	9.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	26,100台/日	±10%	1.3~1.9
事業費	624億円	±10%	1.6~1.7
事業期間	52年	±20%	1.6~1.7

【残全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	26,100台/日	±10%	1.7~2.8
事業費	146億円	±10%	2.0~2.4
事業期間	14年	±20%	2.0~2.5

交通状況の変化

事業名：一般国道41号美濃加茂バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [美濃加茂バイパス] : 9.4km	交通量※1	[台/日]	-	26,100	
	走行時間※2	[分]	-	10	
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	46.61	
②主な周辺道路※4	国道21号 : 4.6km	交通量	[台/日]	32,200	25,000
		走行時間	[分]	12	10
		走行時間費用	[億円/年]	66.42	43.69
	国道41号 現道 : 7.7km	交通量	[台/日]	18,600	10,700
		走行時間	[分]	15	13
		走行時間費用	[億円/年]	51.07	25.33
	国道418号 : 16.4km	交通量	[台/日]	10,600	8,700
		走行時間	[分]	36	34
		走行時間費用	[億円/年]	75.51	62.03
	主)可児 金山線 : 5.6km	交通量	[台/日]	8,900	5,900
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	18.41	11.10
	主)富加 七宗線 : 8.7km	交通量	[台/日]	4,400	3,000
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	11.64	7.91
	県)蜂屋 太田線 : 4.7km	交通量	[台/日]	8,300	4,800
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	17.25	8.85
	主)美濃 加茂和良 線 : 6.5km	交通量	[台/日]	11,400	8,700
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	28.84	19.51
③その他道路合計 : 3,203.3km	走行時間費用	[億円/年]	13,014.20	12,988.42	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3,266.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	13,283.34	13,213.44	69.90

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

交通状況の変化

事業名：一般国道41号美濃加茂バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [美濃加茂バイパス] : 9.4km	交通量※1	[台/日]	19,300	26,100	
	走行時間※2	[分]	15	10	
	走行時間費用※3	[億円/年]	50.47	46.61	
②主な周辺道路※4	国道21号 : 4.6km	交通量	[台/日]	26,400	25,000
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	47.58	43.69
	国道41号 現道 : 7.7km	交通量	[台/日]	11,900	10,700
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	29.13	25.33
	国道418号 : 16.4km	交通量	[台/日]	9,000	8,700
		走行時間	[分]	35	34
		走行時間費用	[億円/年]	64.47	62.03
	主)可児 金山線 : 5.6km	交通量	[台/日]	6,500	5,900
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	12.62	11.10
	主)富加 七宗線 : 8.7km	交通量	[台/日]	3,200	3,000
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	8.32	7.91
	県)蜂屋 太田線 : 4.7km	交通量	[台/日]	5,900	4,800
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	11.10	8.85
	主)美濃 加茂和良 線 : 6.5km	交通量	[台/日]	9,000	8,700
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	20.44	19.51
③その他道路合計 : 3,203.3km	走行時間費用	[億円/年]	12,990.54	12,988.42	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3,266.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	13,234.65	13,213.44	21.22

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

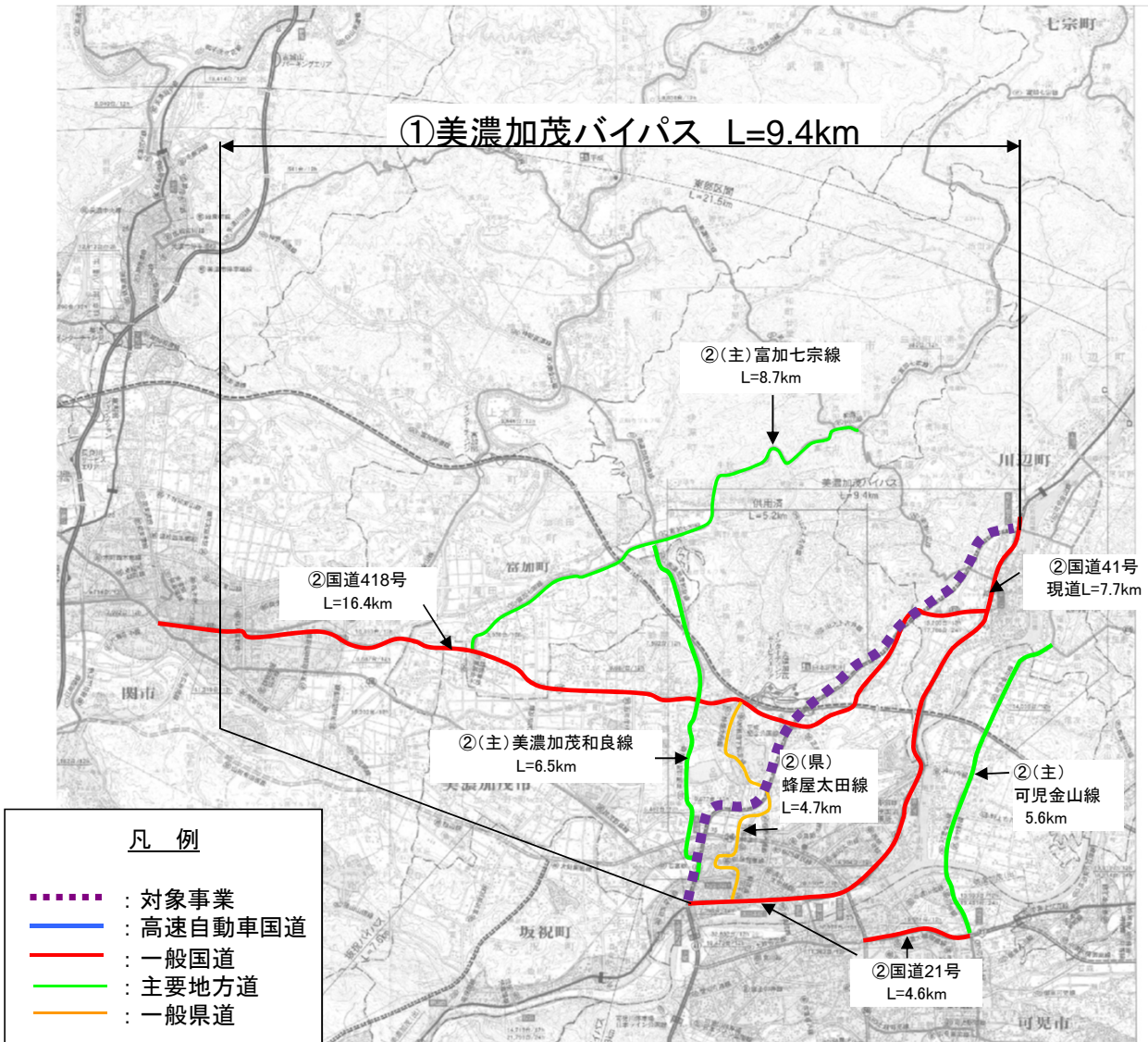
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道41号美濃加茂バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成23年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (平成42年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ の推計の場合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input checked="" type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道4号美濃加茂バイパス（事業全体）				単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）	
				0.34	9.4	3.16	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-39年目	S49	4.2681	62.5	0.10	0.61		
-38年目	S50	4.1039	66.1	0.05	0.28		
-37年目	S51	3.9461	71.7	0.15	0.74		
-36年目	S52	3.7943	76.0	0.02	0.09		
-35年目	S53	3.6484	79.2	1.94	8.04		
-34年目	S54	3.5081	81.3	2.30	8.94		
-33年目	S55	3.3731	86.4	3.70	13.00		
-32年目	S56	3.2434	88.6	2.20	7.25		
-31年目	S57	3.1187	89.6	2.80	8.77		
-30年目	S58	2.9987	90.5	3.10	9.24		
-29年目	S59	2.8834	92.3	3.70	10.40		
-28年目	S60	2.7725	93.0	5.80	15.56		
-27年目	S61	2.6658	94.6	7.20	18.26		
-26年目	S62	2.5633	94.4	6.80	16.62		
-25年目	S63	2.4647	94.9	18.70	43.71		
-24年目	H1	2.3699	97.4	15.72	34.41		
-23年目	H2	2.2788	99.6	4.49	9.25		
-22年目	H3	2.1911	102.0	7.81	15.11		
-21年目	H4	2.1068	103.4	20.09	36.84		
-20年目	H5	2.0258	103.7	15.82	27.81		
-19年目	H6	1.9479	103.6	6.08	10.28		
-18年目	H7	1.8730	103.0	6.04	9.88		
-17年目	H8	1.8009	102.4	3.73	5.90		
-16年目	H9	1.7317	103.4	7.33	11.05		
-15年目	H10	1.6651	102.8	18.90	27.55		
-14年目	H11	1.6010	101.3	11.06	15.73		
-13年目	H12	1.5395	99.7	18.29	25.42		
-12年目	H13	1.4802	98.4	11.60	15.71		
-11年目	H14	1.4233	96.6	21.38	28.35		
-10年目	H15	1.3686	95.4	23.19	29.95		
-9年目	H16	1.3159	94.4	16.18	20.30		
-8年目	H17	1.2653	93.2	42.13	51.48		
-7年目	H18	1.2167	92.5	56.61	67.02		
-6年目	H19	1.1699	91.7	49.75	57.13		
-5年目	H20	1.1249	91.2	26.90	29.86		
-4年目	H21	1.0816	90.0	24.73	26.74		
-3年目	H22	1.0400	90.0	7.46	7.75		
基準年	H23	1.0000	90.0	4.52	4.52		
-1年目	H24	0.9615	90.0	4.68	4.50		
供用開始年次	H25	0.9246	90.0	10.85	10.03	2.26	2.09
1年目	H26	0.8890	90.0	10.86	9.66	2.26	2.01
2年目	H27	0.8548	90.0	10.86	9.28	2.26	1.93
3年目	H28	0.8219	90.0	10.86	8.93	2.26	1.86
4年目	H29	0.7903	90.0	10.86	8.58	2.26	1.78
5年目	H30	0.7599	90.0	10.86	8.25	2.26	1.72
6年目	H31	0.7307	90.0	10.87	7.94	2.26	1.65
7年目	H32	0.7026	90.0	10.87	7.64	2.26	1.59
8年目	H33	0.6756	90.0	10.87	7.34	2.26	1.52
9年目	H34	0.6496	90.0	10.87	7.06	2.26	1.47
10年目	H35	0.6246	90.0	10.87	6.79	2.26	1.41
11年目	H36	0.6006	90.0	10.87	6.53	2.26	1.36
12年目	H37	0.5775	90.0	10.88	6.29	2.26	1.30
13年目	H38	0.5553	90.0			3.01	1.67
14年目	H39	0.5339	90.0			3.01	1.61
15年目	H40	0.5134	90.0			3.01	1.55

16年目	H41	0.4936	90.0			3.01	1.49
17年目	H42	0.4746	90.0			3.01	1.43
18年目	H43	0.4564	90.0			3.01	1.37
19年目	H44	0.4388	90.0			3.01	1.32
20年目	H45	0.4220	90.0			3.01	1.27
21年目	H46	0.4057	90.0			3.01	1.22
22年目	H47	0.3901	90.0			3.01	1.17
23年目	H48	0.3751	90.0			3.01	1.13
24年目	H49	0.3607	90.0			3.01	1.09
25年目	H50	0.3468	90.0			3.01	1.04
26年目	H51	0.3335	90.0			3.01	1.00
27年目	H52	0.3207	90.0			3.01	0.97
28年目	H53	0.3083	90.0			3.01	0.93
29年目	H54	0.2965	90.0			3.01	0.89
30年目	H55	0.2851	90.0			3.01	0.86
31年目	H56	0.2741	90.0			3.01	0.82
32年目	H57	0.2636	90.0			3.01	0.79
33年目	H58	0.2534	90.0			3.01	0.76
34年目	H59	0.2437	90.0			3.01	0.73
35年目	H60	0.2343	90.0			3.01	0.71
36年目	H61	0.2253	90.0			3.01	0.68
37年目	H62	0.2166	90.0			3.01	0.65
38年目	H63	0.2083	90.0			3.01	0.63
39年目	H64	0.2003	90.0			3.01	0.60
40年目	H65	0.1926	90.0			3.01	0.58
41年目	H66	0.1852	90.0			3.01	0.56
42年目	H67	0.1780	90.0			3.01	0.54
43年目	H68	0.1712	90.0			3.01	0.52
44年目	H69	0.1646	90.0			3.01	0.50
45年目	H70	0.1583	90.0			3.01	0.48
46年目	H71	0.1522	90.0			3.01	0.46
47年目	H72	0.1463	90.0			3.01	0.44
48年目	H73	0.1407	90.0			3.01	0.42
49年目	H74	0.1353	90.0	-82.88	-11.21	3.01	0.41
合 計				541.44	827.16	140.70	54.98

単純事業費計		624.32		140.70
--------	--	--------	--	--------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道4 1号美濃加茂バイパス（残事業）				単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）	
				1.37	9.4	0.96	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-39年目	S49	4.2681	62.5				
-38年目	S50	4.1039	66.1				
-37年目	S51	3.9461	71.7				
-36年目	S52	3.7943	76.0				
-35年目	S53	3.6484	79.2				
-34年目	S54	3.5081	81.3				
-33年目	S55	3.3731	86.4				
-32年目	S56	3.2434	88.6				
-31年目	S57	3.1187	89.6				
-30年目	S58	2.9987	90.5				
-29年目	S59	2.8834	92.3				
-28年目	S60	2.7725	93.0				
-27年目	S61	2.6658	94.6				
-26年目	S62	2.5633	94.4				
-25年目	S63	2.4647	94.9				
-24年目	H1	2.3699	97.4				
-23年目	H2	2.2788	99.6				
-22年目	H3	2.1911	102.0				
-21年目	H4	2.1068	103.4				
-20年目	H5	2.0258	103.7				
-19年目	H6	1.9479	103.6				
-18年目	H7	1.8730	103.0				
-17年目	H8	1.8009	102.4				
-16年目	H9	1.7317	103.4				
-15年目	H10	1.6651	102.8				
-14年目	H11	1.6010	101.3				
-13年目	H12	1.5395	99.7				
-12年目	H13	1.4802	98.4				
-11年目	H14	1.4233	96.6				
-10年目	H15	1.3686	95.4				
-9年目	H16	1.3159	94.4				
-8年目	H17	1.2653	93.2				
-7年目	H18	1.2167	92.5				
-6年目	H19	1.1699	91.7				
-5年目	H20	1.1249	91.2				
-4年目	H21	1.0816	90.0				
-3年目	H22	1.0400	90.0				
基準年	H23	1.0000	90.0				
-1年目	H24	0.9615	90.0	4.68	4.50		
供用開始年次	H25	0.9246	90.0	10.85	10.03	0.16	0.15
1年目	H26	0.8890	90.0	10.86	9.66	0.16	0.14
2年目	H27	0.8548	90.0	10.86	9.28	0.16	0.14
3年目	H28	0.8219	90.0	10.86	8.93	0.16	0.13
4年目	H29	0.7903	90.0	10.86	8.58	0.16	0.13
5年目	H30	0.7599	90.0	10.86	8.25	0.16	0.12
6年目	H31	0.7307	90.0	10.87	7.94	0.16	0.12
7年目	H32	0.7026	90.0	10.87	7.64	0.16	0.11
8年目	H33	0.6756	90.0	10.87	7.34	0.16	0.11
9年目	H34	0.6496	90.0	10.87	7.06	0.16	0.11
10年目	H35	0.6246	90.0	10.87	6.79	0.16	0.10
11年目	H36	0.6006	90.0	10.87	6.53	0.16	0.10
12年目	H37	0.5775	90.0	10.88	6.29	0.16	0.09
13年目	H38	0.5553	90.0			0.91	0.51
14年目	H39	0.5339	90.0			0.91	0.49
15年目	H40	0.5134	90.0			0.91	0.47

16年目	H41	0.4936	90.0			0.91	0.45
17年目	H42	0.4746	90.0			0.91	0.43
18年目	H43	0.4564	90.0			0.91	0.42
19年目	H44	0.4388	90.0			0.91	0.40
20年目	H45	0.4220	90.0			0.91	0.39
21年目	H46	0.4057	90.0			0.91	0.37
22年目	H47	0.3901	90.0			0.91	0.36
23年目	H48	0.3751	90.0			0.91	0.34
24年目	H49	0.3607	90.0			0.91	0.33
25年目	H50	0.3468	90.0			0.91	0.32
26年目	H51	0.3335	90.0			0.91	0.30
27年目	H52	0.3207	90.0			0.91	0.29
28年目	H53	0.3083	90.0			0.91	0.28
29年目	H54	0.2965	90.0			0.91	0.27
30年目	H55	0.2851	90.0			0.91	0.26
31年目	H56	0.2741	90.0			0.91	0.25
32年目	H57	0.2636	90.0			0.91	0.24
33年目	H58	0.2534	90.0			0.91	0.23
34年目	H59	0.2437	90.0			0.91	0.22
35年目	H60	0.2343	90.0			0.91	0.21
36年目	H61	0.2253	90.0			0.91	0.21
37年目	H62	0.2166	90.0			0.91	0.20
38年目	H63	0.2083	90.0			0.91	0.19
39年目	H64	0.2003	90.0			0.91	0.18
40年目	H65	0.1926	90.0			0.91	0.18
41年目	H66	0.1852	90.0			0.91	0.17
42年目	H67	0.1780	90.0			0.91	0.16
43年目	H68	0.1712	90.0			0.91	0.16
44年目	H69	0.1646	90.0			0.91	0.15
45年目	H70	0.1583	90.0			0.91	0.14
46年目	H71	0.1522	90.0			0.91	0.14
47年目	H72	0.1463	90.0			0.91	0.13
48年目	H73	0.1407	90.0			0.91	0.13
49年目	H74	0.1353	90.0			0.91	0.12
合 計				145.95	108.82	35.93	11.64

単純事業費計		145.95		108.82		35.93	
--------	--	--------	--	--------	--	-------	--

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名：一般国道4-1号美濃加茂バイパス(事業全体)

便益の現在価値算定表

年次	年度 (基準年)	総走行台別の年次別伸び率 (東海)				GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計(億円)				
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車		乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H23	0.99967	0.99230	1.00137	0.99873	90.0	36.88	7.86	6.72	51.46	47.58	5.85	0.70	0.94	3.31	6.93	7.50	3.06	62.26	57.57
1年目	H25	0.99967	0.99224	1.00137	0.99873	90.0	36.87	7.80	6.73	51.39	45.69	5.85	0.70	0.94	3.30	6.66	7.49	2.93	62.18	55.28
2年目	H26	0.99967	0.99218	1.00137	0.99873	90.0	36.86	7.74	6.74	51.33	43.88	5.85	0.69	0.94	3.30	6.40	7.48	2.82	62.11	53.10
3年目	H27	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	90.0	36.84	7.68	6.75	51.26	42.13	5.85	0.69	0.94	3.29	6.15	7.48	2.71	62.04	50.99
4年目	H28	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	90.0	36.83	7.62	6.75	51.20	40.46	5.85	0.68	0.94	3.29	5.90	7.47	2.60	61.96	48.96
5年目	H29	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	90.0	36.82	7.56	6.76	51.14	38.86	5.84	0.68	0.94	3.28	5.67	7.47	2.50	61.89	47.03
6年目	H30	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	90.0	36.81	7.50	6.77	51.07	37.32	5.84	0.67	0.95	3.28	5.45	7.46	2.40	61.81	45.17
7年目	H31	0.99967	0.99188	1.00061	0.99916	90.0	36.79	7.43	6.78	51.01	35.84	5.84	0.67	0.95	3.28	5.24	7.45	2.30	61.74	43.38
8年目	H32	0.99967	0.99181	1.00061	0.99916	90.0	36.81	7.37	6.79	50.97	34.44	5.84	0.66	0.95	3.27	5.03	7.45	2.21	61.70	41.68
9年目	H33	0.99967	0.99174	1.00060	0.99916	90.0	36.83	7.31	6.79	50.93	33.09	5.85	0.65	0.95	3.27	4.84	7.45	2.12	61.65	40.05
10年目	H34	0.99967	0.99167	1.00060	0.99916	90.0	36.85	7.25	6.79	50.90	31.79	5.85	0.65	0.95	3.27	4.65	7.45	2.04	61.61	38.48
11年目	H35	0.99967	0.99160	1.00060	0.99916	90.0	36.87	7.19	6.80	50.86	30.55	5.85	0.64	0.95	3.27	4.47	7.45	1.96	61.57	36.98
12年目	H36	0.99967	0.99153	1.00060	0.99916	90.0	36.88	7.13	6.80	50.82	29.35	5.85	0.64	0.95	3.26	4.30	7.44	1.88	61.53	35.53
13年目	H37	0.99967	0.99146	1.00060	0.99916	90.0	50.12	9.66	10.32	70.11	38.93	6.84	0.64	0.92	4.10	4.67	8.40	2.27	82.60	45.87
14年目	H38	0.99967	0.99139	1.00060	0.99916	90.0	50.15	9.58	10.33	70.05	37.40	6.85	0.63	0.92	4.09	4.48	8.40	2.18	82.55	44.06
15年目	H39	0.99967	0.99131	1.00060	0.99916	90.0	50.17	9.50	10.33	70.00	35.94	6.85	0.63	0.92	4.09	4.31	8.40	2.10	82.49	42.35
16年目	H40	0.99967	0.99123	1.00060	0.99915	90.0	50.20	9.42	10.34	69.95	34.53	6.85	0.62	0.92	4.09	4.14	8.40	2.02	82.43	40.69
17年目	H41	0.99967	0.99116	1.00060	0.99915	90.0	50.22	9.33	10.35	69.90	33.17	6.86	0.62	0.92	4.08	3.98	8.40	1.94	82.38	39.09
18年目	H42	0.99967	0.99109	1.00221	0.99404	90.0	49.83	9.28	10.37	69.47	31.71	6.80	0.61	0.92	4.06	3.81	8.34	1.85	81.87	37.37
19年目	H43	0.99967	0.99102	1.00220	0.99401	90.0	49.44	9.22	10.39	69.05	30.30	6.75	0.61	0.93	4.03	3.64	8.29	1.77	81.37	35.71
20年目	H44	0.99967	0.99095	1.00220	0.99397	90.0	49.05	9.16	10.41	68.62	28.96	6.70	0.61	0.93	4.01	3.47	8.23	1.69	80.86	34.12
21年目	H45	0.99967	0.99088	1.00219	0.99393	90.0	48.66	9.10	10.44	68.19	27.67	6.64	0.60	0.93	3.99	3.32	8.18	1.62	80.35	32.61
22年目	H46	0.99967	0.99081	1.00219	0.99390	90.0	48.27	9.04	10.46	67.77	26.44	6.59	0.60	0.93	3.96	3.17	8.12	1.55	79.85	31.16
23年目	H47	0.99967	0.99074	1.00218	0.99386	90.0	47.88	8.98	10.48	67.34	25.26	6.54	0.59	0.94	3.94	3.03	8.06	1.48	79.34	29.77
24年目	H48	0.99967	0.99067	1.00218	0.99382	90.0	47.49	8.93	10.51	66.92	24.14	6.48	0.59	0.94	3.91	2.89	8.01	1.41	78.84	28.44
25年目	H49	0.99967	0.99060	1.00217	0.99378	90.0	47.09	8.87	10.53	66.49	23.06	6.43	0.59	0.94	3.89	2.76	7.95	1.35	78.33	27.17
26年目	H50	0.99967	0.99053	1.00217	0.99374	90.0	46.70	8.81	10.55	66.06	22.03	6.38	0.58	0.94	3.86	2.63	7.92	1.29	77.83	25.95
27年目	H51	0.99967	0.99046	1.00216	0.99370	90.0	46.31	8.75	10.57	65.64	21.05	6.32	0.58	0.94	3.84	2.52	7.84	1.23	77.32	24.80
28年目	H52	0.99967	0.99039	1.00216	0.99366	90.0	45.92	8.69	10.60	65.21	20.10	6.27	0.57	0.95	3.82	2.40	7.79	1.18	76.82	23.68
29年目	H53	0.99967	0.99032	1.00216	0.99362	90.0	45.53	8.64	10.62	64.79	19.21	6.22	0.57	0.95	3.79	2.29	7.73	1.12	76.31	22.62
30年目	H54	0.99967	0.99025	1.00215	0.99358	90.0	45.14	8.58	10.64	64.36	18.35	6.16	0.56	0.95	3.77	2.19	7.68	1.07	75.81	21.61
31年目	H55	0.99967	0.99018	1.00215	0.99354	90.0	44.75	8.52	10.67	63.93	17.52	6.11	0.56	0.95	3.74	2.09	7.62	1.03	75.30	20.64
32年目	H56	0.99967	0.99011	1.00214	0.99350	90.0	44.36	8.46	10.69	63.51	16.74	6.06	0.56	0.95	3.72	2.00	7.57	0.98	74.80	19.72
33年目	H57	0.99967	0.99004	1.00214	0.99346	90.0	43.97	8.40	10.71	63.08	15.99	6.00	0.56	0.96	3.70	1.90	7.51	0.94	74.29	18.83
34年目	H58	0.99967	0.99000	1.00213	0.99341	90.0	43.58	8.35	10.73	62.66	15.27	5.95	0.55	0.96	3.67	1.82	7.46	0.89	73.79	17.98
35年目	H59	0.99967	0.99000	1.00213	0.99337	90.0	43.19	8.29	10.76	62.23	14.58	5.90	0.55	0.96	3.65	1.73	7.40	0.85	73.28	17.16
36年目	H60	0.99967	0.99000	1.00212	0.99333	90.0	42.80	8.23	10.78	61.80	13.92	5.84	0.54	0.96	3.62	1.66	7.35	0.82	72.77	16.40
37年目	H61	0.99967	0.99000	1.00212	0.99329	90.0	42.40	8.17	10.80	61.38	13.29	5.79	0.54	0.96	3.60	1.58	7.29	0.78	72.27	15.65
38年目	H62	0.99967	0.99000	1.00211	0.99326	90.0	42.01	8.11	10.83	60.95	12.70	5.74	0.54	0.97	3.57	1.51	7.24	0.74	71.76	14.95
39年目	H63	0.99967	0.99000	1.00211	0.99322	90.0	41.63	8.05	10.85	60.53	12.12	5.68	0.53	0.97	3.55	1.44	7.18	0.71	71.26	14.27
40年目	H64	0.99967	0.99000	1.00210	0.99318	90.0	41.24	8.00	10.87	60.10	11.58	5.63	0.53	0.97	3.53	1.37	7.13	0.68	70.76	13.63
41年目	H65	0.99967	0.99000	1.00210	0.99315	90.0	40.85	7.94	10.89	59.68	11.05	5.58	0.52	0.97	3.50	1.31	7.07	0.65	70.26	13.01
42年目	H66	0.99967	0.99000	1.00210	0.99311	90.0	40.46	7.88	10.92	59.26	10.55	5.52	0.52	0.97	3.48	1.25	7.02	0.62	69.76	12.42
43年目	H67	0.99967	0.99000	1.00209	0.99307	90.0	40.08	7.82	10.94	58.84	10.07	5.47	0.52	0.98	3.45	1.19	6.96	0.59	69.26	11.85
44年目	H68	0.99967	0.99000	1.00209	0.99303	90.0	39.69	7.77	10.96	58.42	9.62	5.42	0.51	0.98	3.43	1.14	6.91	0.56	68.76	11.32
45年目	H69	0.99967	0.99000	1.00208	0.99300	90.0	39.31	7.71	10.99	58.00	9.18	5.37	0.51	0.98	3.41	1.09	6.86	0.54	68.26	10.81
46年目	H70	0.99967	0.99000	1.00208	0.99296	90.0	38.92	7.65	11.01	57.58	8.76	5.31	0.51	0.98	3.38	1.04	6.80	0.51	67.77	10.31
47年目	H71	0.99967	0.99000	1.00208	0.99292	90.0	38.54	7.59	11.03	57.17	8.36	5.26	0.50	0.98	3.36	0.99	6.75	0.49	67.27	9.84
48年目	H72	0.99967	0.99000	1.00207	0.99289	90.0	38.16	7.54	11.05	56.75	7.98	5.21	0.50	0.99	3.33	0.94	6.69	0.47	66.78	9.39
49年目	H73	0.99967	0.99000	1.00207	0.99285	90.0	37.78	7.48	11.08	56.34	7.62	5.16	0.49	0.99	3.31	0.90	6.64	0.45	66.29	8.97
合計							2,130.79	412.94	482.76	3,026.48	1,216.13	301.53	29.58	47.50	378.61	158.34	180.98	73.95	3,586.07	1,448.42

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道4-1号美濃加茂バイパス(残事業)

年次	年度 (基業年)	総走行台数の年次別伸び率 (東海)				GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値		事故減少便益(億円)		合計 便益合計 (①~③)割引率4%	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車		乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	(A)×②	③	(A)×③		
供用開始年次	H23																			
1年目	H25	0.99967	0.99230	1.00137	0.99873	90.0	1.34	0.30	0.34	1.98	1.83	0.21	0.01	0.03	0.23	0.23	0.21	0.23	2.45	2.27
2年目	H26	0.99967	0.99224	1.00137	0.99873	90.0	1.34	0.30	0.34	1.97	1.75	0.21	0.01	0.03	0.22	0.23	0.20	0.23	2.44	2.17
3年目	H27	0.99967	0.99218	1.00137	0.99873	90.0	1.34	0.29	0.34	1.97	1.69	0.21	0.01	0.03	0.21	0.21	0.19	0.23	2.44	2.09
4年目	H28	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	90.0	1.34	0.29	0.34	1.97	1.62	0.21	0.01	0.03	0.20	0.23	0.19	0.23	2.44	2.01
5年目	H29	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	90.0	1.34	0.29	0.34	1.97	1.55	0.21	0.01	0.03	0.19	0.23	0.18	0.23	2.44	1.92
6年目	H30	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	90.0	1.34	0.29	0.34	1.96	1.49	0.21	0.01	0.03	0.18	0.23	0.17	0.23	2.44	1.85
7年目	H31	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	90.0	1.34	0.28	0.34	1.96	1.43	0.21	0.01	0.03	0.18	0.23	0.16	0.23	2.43	1.77
8年目	H32	1.00049	0.99188	1.00061	0.99916	90.0	1.34	0.28	0.34	1.96	1.38	0.21	0.01	0.03	0.17	0.23	0.16	0.23	2.43	1.71
9年目	H33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	90.0	1.34	0.28	0.34	1.96	1.32	0.21	0.01	0.03	0.17	0.23	0.15	0.23	2.43	1.64
10年目	H34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	90.0	1.34	0.28	0.34	1.96	1.27	0.21	0.01	0.03	0.16	0.22	0.15	0.23	2.43	1.58
11年目	H35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	90.0	1.34	0.28	0.34	1.96	1.22	0.21	0.01	0.03	0.15	0.22	0.14	0.23	2.43	1.51
12年目	H36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	90.0	1.34	0.27	0.34	1.95	1.17	0.21	0.01	0.03	0.15	0.22	0.13	0.22	2.42	1.45
13年目	H37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	90.0	1.34	0.27	0.34	1.95	1.13	0.21	0.01	0.03	0.14	0.22	0.13	0.22	2.42	1.40
14年目	H38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	90.0	14.56	2.86	3.86	21.27	11.81	1.19	0.01	0.00	0.67	1.06	0.59	23.54	13.07	
15年目	H39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	90.0	14.57	2.81	3.86	21.26	11.35	1.19	0.01	0.00	0.64	1.06	0.57	23.53	12.56	
16年目	H40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	90.0	14.57	2.81	3.86	21.24	10.91	1.19	0.01	0.00	0.62	1.06	0.54	23.51	12.07	
17年目	H41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	90.0	14.58	2.79	3.86	21.23	10.48	1.19	0.01	0.00	0.60	1.06	0.52	23.50	11.60	
18年目	H42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99404	90.0	14.59	2.76	3.87	21.22	10.07	1.19	0.01	0.00	0.57	1.06	0.50	23.48	11.14	
19年目	H43	0.99216	0.99379	1.00221	0.99404	90.0	14.47	2.74	3.87	21.09	9.63	1.18	0.01	0.00	0.55	1.05	0.48	23.34	10.66	
20年目	H44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	90.0	14.36	2.73	3.88	20.97	9.20	1.17	0.01	0.00	0.52	1.04	0.46	23.20	10.18	
21年目	H45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	90.0	14.25	2.71	3.89	20.85	8.80	1.17	0.01	0.00	0.50	1.04	0.44	23.07	9.74	
22年目	H46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	90.0	14.13	2.69	3.90	20.73	8.41	1.16	0.01	0.00	0.47	1.03	0.42	22.93	9.30	
23年目	H47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	90.0	14.02	2.68	3.91	20.60	8.04	1.15	0.01	0.00	0.45	1.03	0.40	22.79	8.89	
24年目	H48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	90.0	13.91	2.66	3.92	20.48	7.68	1.14	0.01	0.00	0.43	1.02	0.38	22.65	8.49	
25年目	H49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	90.0	13.79	2.64	3.92	20.36	7.34	1.13	0.01	0.00	0.41	1.01	0.37	22.52	8.12	
26年目	H50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	90.0	13.68	2.62	3.93	20.24	7.02	1.12	0.01	0.00	0.39	1.01	0.35	22.38	7.76	
27年目	H51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	90.0	13.57	2.61	3.94	20.12	6.71	1.11	0.01	0.00	0.37	1.00	0.33	22.24	7.41	
28年目	H52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	90.0	13.45	2.59	3.95	19.99	6.41	1.10	0.01	0.00	0.36	0.99	0.32	22.10	7.09	
29年目	H53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	90.0	13.34	2.57	3.96	19.87	6.13	1.09	0.01	0.00	0.34	0.99	0.30	21.96	6.77	
30年目	H54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	90.0	13.23	2.56	3.97	19.75	5.86	1.08	0.01	0.00	0.32	0.98	0.29	21.83	6.47	
31年目	H55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	90.0	13.11	2.54	3.98	19.63	5.60	1.07	0.01	0.00	0.31	0.98	0.28	21.69	6.19	
32年目	H56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	90.0	13.00	2.52	3.98	19.50	5.35	1.06	0.01	0.00	0.30	0.97	0.27	21.55	5.92	
33年目	H57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	90.0	12.89	2.50	3.99	19.38	5.11	1.05	0.01	0.00	0.28	0.96	0.25	21.41	5.64	
34年目	H58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	90.0	12.77	2.49	4.00	19.26	4.88	1.04	0.01	0.00	0.26	0.96	0.24	21.28	5.39	
35年目	H59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	90.0	12.66	2.47	4.01	19.14	4.66	1.04	0.01	0.00	0.24	0.95	0.23	21.14	5.15	
36年目	H60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	90.0	12.54	2.45	4.02	19.02	4.46	1.03	0.01	0.00	0.22	0.94	0.22	21.00	4.92	
37年目	H61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	90.0	12.43	2.43	4.03	18.89	4.26	1.02	0.01	0.00	0.23	0.94	0.21	20.86	4.70	
38年目	H62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	90.0	12.32	2.42	4.04	18.77	4.07	1.01	0.01	0.00	0.22	0.93	0.20	20.72	4.49	
39年目	H63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	90.0	12.20	2.40	4.04	18.65	3.88	1.00	0.01	0.00	0.21	0.93	0.19	20.59	4.28	
40年目	H64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	90.0	12.09	2.38	4.05	18.53	3.71	0.99	0.01	0.00	0.20	0.92	0.18	20.45	4.09	
41年目	H65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	90.0	11.98	2.37	4.06	18.41	3.55	0.98	0.01	0.00	0.19	0.91	0.18	20.31	3.92	
42年目	H66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	90.0	11.87	2.35	4.07	18.29	3.39	0.97	0.01	0.00	0.18	0.91	0.17	20.18	3.74	
43年目	H67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	90.0	11.75	2.33	4.08	18.16	3.23	0.96	0.01	0.00	0.17	0.90	0.16	20.04	3.56	
44年目	H68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	90.0	11.64	2.32	4.09	18.04	3.09	0.95	0.01	0.00	0.17	0.89	0.15	19.90	3.41	
45年目	H69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	90.0	11.53	2.30	4.10	17.92	2.95	0.94	0.01	0.00	0.16	0.89	0.15	19.77	3.26	
46年目	H70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	90.0	11.42	2.28	4.10	17.80	2.82	0.93	0.01	0.00	0.15	0.88	0.14	19.63	3.11	
47年目	H71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	90.0	11.31	2.26	4.11	17.68	2.69	0.92	0.01	0.00	0.14	0.88	0.13	19.50	2.96	
48年目	H72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	90.0	11.20	2.25	4.12	17.56	2.57	0.92	0.01	0.00	0.13	0.87	0.13	19.36	2.84	
49年目	H73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	90.0	11.08	2.23	4.13	17.45	2.45	0.91	0.01	0.00	0.13	0.86	0.12	19.23	2.70	
合計	H74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	90.0	10.97	2.21	4.14	17.33	2.34	0.90	0.01	0.00	0.12	0.86	0.12	19.09	2.58	
							497.24	97.06	151.92	746.22	239.76	41.92	0.51	0.53	42.95	38.74	13.14	827.92	267.54	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				44,557	
	改良費				15,228	
		土工	m ³	815,100	5,416	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	57,600	226	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,629	逆T式擁壁、補強土擁壁、プレキャストL型擁壁等
		管渠工	m	3,320	140	
		函渠工	m	710	913	
		排水工	m	14,760	831	
		中央分離帯工	m	7,360	124	
		雑工	式	1	3,949	
	橋梁費				27,551	
		100m以上	m	7,566	26,483	
		100m未満	m	443	1,068	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,778	
		車道舗装	m ²	134,900	1,621	
		歩道舗装	m ²	48,500	157	
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式			
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				11,283	
	用地費		m ²	453,254	8,288	
		宅地	m ²	23,383	1,563	
		田畑	m ²	134,394	5,262	
		山林・原野	m ²	295,477	1,463	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	2,995	
③	間接経費		式	1	8,660	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				64,500	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	43	
修繕費	式	1	273	
その他	式			
維持管理費合計			316	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,844	
	改良費				574	
		土工	m ³	18,000	500	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式			
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m	178	10	
		中央分離帯工	m	3,561	60	
		雑工	式	1	4	
	橋梁費				14,180	
		100m以上	m	3,471	14,180	
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				90	
		車道舗装	m ²	65,240	90	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式			
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				51	
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式	1	51	
③	間接経費		式	1	410	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				15,305	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	0.7	3	
修繕費	式	1	93	
その他	式			
維持管理費合計			96	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名 ：一般国道246号 <small>すその</small> 裾野バイパス	事業区分 ：一般国道	事業主体 ：国土交通省 中部地方整備局			
起終点 ：自：静岡県駿東郡小山町小山 至：静岡県沼津市大岡	延長 ：35.3km				
事業概要 ： <p>一般国道246号は、東京都千代田区を起点とし、静岡県沼津市に至る東西交通を担う延長約120kmの主要幹線道路です。</p> <p>本事業の裾野バイパスは、駿東郡小山町小山から沼津市大岡に至る延長35.3kmの国道246号のバイパスであり、交通渋滞の緩和、交通事故の削減、災害に強い道路機能の確保、地域経済活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。</p>					
S41年度事業化	S46～61年度都市計画決定	S41年度用地着手	S41年度工事着手		
全体事業費	520億円	事業進捗率	76%		
		供用済延長	30.9km (4車線区間)		
計画交通量	35,200台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	1.3	総費用 ：(残事業)/事業全体 108/946億円 (事業費：92/795億円) (維持管理費：15/151億円)	総便益 ：(残事業)/事業全体 441/1,216億円 (走行時間短縮便益：387/1,090億円) (走行経費減少便益：45/84億円) (交通事故減少便益：9.0/42億円)	基準年 ：平成23年
	(残事業)	4.1			
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量	B/C= 1.2～1.4(交通量 ±10%)		(残事業) 交通量	B/C= 3.8～4.6(交通量 ±10%)	
事業費	B/C= 1.3～1.3(事業費 ±10%)		事業費	B/C= 3.9～4.6(事業費 ±10%)	
事業期間	B/C= 1.2～1.4(事業期間 ±20%)		事業期間	B/C= 3.9～4.5(事業期間 ±20%)	
事業の効果等					
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。					
②個性ある地域の形成 ・大規模イベント(富士スピードウェイ)を支援する。 ・主要観光地へのアクセス向上が見込まれる。					
③災害への備え ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ・緊急輸送路の代替路線を形成する。 ・現道等の防災点検箇所(13箇所)が解消される。 ・現道等の事前通行規制区間(4回/5年)を解消する。					
④地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。					
⑤生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。					
関係する地方公共団体等の意見					
地域から頂いた主な意見等： <p>裾野バイパスは、東名高速道路に並行しており、近年沿線に先端技術関連産業の研究施設や事業所の進出が相次ぎ、高度技術集積ゾーンとして急速に発展しており、地域社会の産業・経済活動に欠かすことの出来ない重要な路線として期待されており、沼津市をはじめとする関係3市2町の首長で構成される一般国道246号バイパス建設促進期成同盟より早期整備の要望が実施されている。</p>					
知事の意見 ： <p>本事業は、県東部地域の東西交通を担う国道246号の駿東郡小山町小山から沼津市大岡までの交通ネットワーク上の隘路となっている2車線区間の渋滞の緩和、大型車混入率が高いことに起因する重大事故の削減、雨量規制区間の解消による信頼性・安全性の向上を図るための4車線化事業であり、県東部地域の産業拠点や物流拠点の連携強化に寄与する重要な事業です。</p>					

今後も、コスト縮減の徹底とともに、効果が十分に発現されるよう事業の推進をお願いします。
また、各年度の実施に当たっては、引き続き、県と十分な調整をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 現況の2車線区間では、混雑により19.0万人時間/年の渋滞損失が発生。
- ・ 2車線区間では、重大事故の危険性が高い正面衝突事故が多い。
- ・ 国道246号唯一の雨量規制区間があり、規制時には第一次緊急輸送道路の機能が低下。
- ・ 4車線整備の延伸に伴い、交通量は順調に増加。
- ・ 沿線地域では、工業立地が進展。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 事業進捗率は約76%、用地取得率は約99%（平成25年度末）
- ・ 延長35.3kmのうち30.9kmが完成4車線区間、残り4.4kmが暫定2車線区間。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 駿東郡小山町生土～駿東郡小山町上野（延長4.4km）については、周辺の道路ネットワーク状況等を踏まえ、完成4車線化を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 本線構造物の見直しによりコスト縮減を図る。
- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

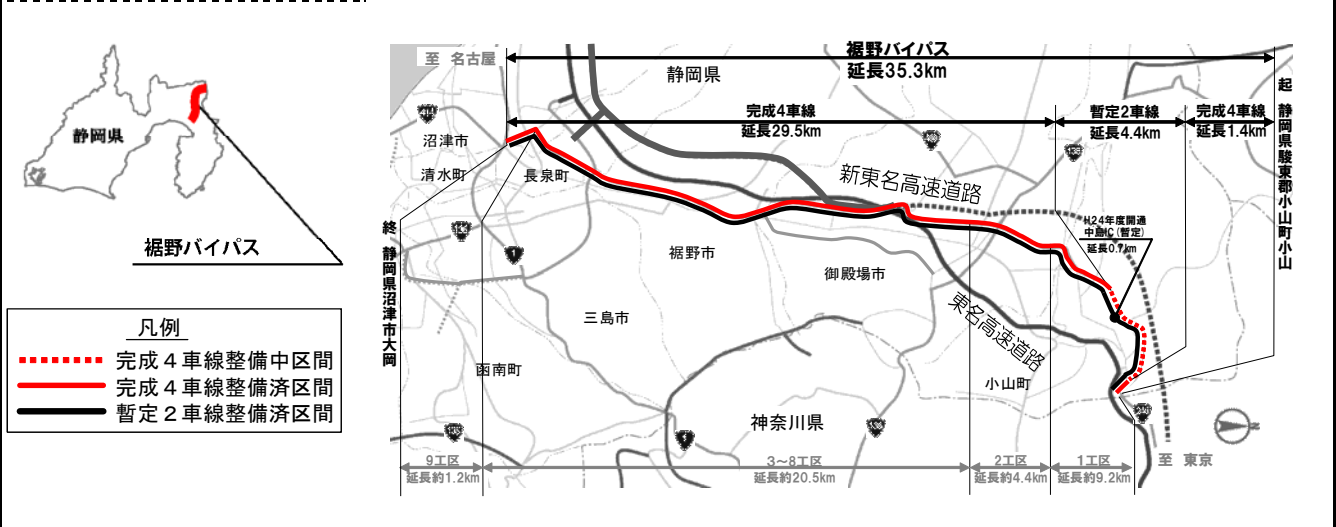
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。
- ※ 費用対効果分析結果及び感度分析の結果の欄に係る数値は平成23年度評価時点

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

※「費用対効果分析等」に係る項目は平成22年度評価時点」

事業名	一般国道46号 福岡ハイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標フェックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便益が費用を上回っている 	全 体 費 用 便 益 比 (①/②) = 1.3 経済的純現在価値 (B-C) = 270億円 経済的内部収益率 (IRR) = 4.7% 規 画 費 用 便 益 比 (③/④) = 4.1 経済的純現在価値 (B-C) = 333億円 経済的内部収益率 (IRR) = 14.6%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標フェックの根拠
1. 活力	田舎なモビリティの確保 <ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 <ul style="list-style-type: none"> □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通量削減率が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される □ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が図込まれる □ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が図込まれる □ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が図込まれる □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS9規格超高速海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 	区間① (費用便益分析対象区間) について、185万/年 (時間/年) 渋滞損失削減時間: 11万/年 (時間/年) 渋滞損失削減率: 0.3 区間② (並行区間) について、(→) 渋滞損失削減: 126万人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減時間: 4万人・時間/年 (126万人・時間/年) 並行区間の渋滞損失削減率: 0.3削減
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である □ D10区画内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となる 	
1. 活力	都市の再生	

<p>国土・地域ネットワークの構築</p>	<p>□ 高速自動車国道と並行する自動車道（A 路線）としての位置づけ有り</p> <p>□ 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p>□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p>□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p>□ 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p>□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p>■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p>■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p>□ 特別立法に基づき事業である</p> <p>□ 新規整備の公共施設施設へ直結する道路である</p> <p>□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である</p> <p>□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が900人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある。または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p> <p>□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 現道等に充補事故率が900件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/日以上（当該区間が通過路である場合は500台/日以上）かつ歩行者交通量が100人以上、当該区間が通過路である場合は歩行者交通量が100人以上の場合、又は歩行者交通量が500人以上の場合において、歩道が無い又は狭い区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしもなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急輸送道路事業計画に位置づけられる。又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高電圧ネットワークの代替路線として機能する（A 路線としての位置づけがある場合）</p> <p>■ 現道等の防災拠点又は震災後必要対策箇所もしくは架設の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>□ 遊脚路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>
<p>個性ある地域の形成</p>	<p>2. 暮らし</p> <p>歩行者・自転車・自転車・自動車のための生活空間の形成</p> <p>無電柱化による美しい街並みの形成</p>
<p>3. 安全</p>	<p>安全で安心できる暮らしの確保</p> <p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p> <p>静岡県地域防災計画において、第一次緊急輸送道路に定められている。</p> <p>新東名高速道路（御殿場IC～豊原IC）、東名高速道路（大井松田IC～沼津IC） 国道1号（新浜～沼津）：第一次緊急輸送道路</p> <p>防災拠点箇所：13箇所</p> <p>両県事前通行規制：4ヶ年 裾野ハイパス4車線整備と防災対策により、両重規制区間が解消。</p>

4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が見込まれる	<p>CO2排出削減量：10.7千t/年</p> <p>(参考) 自動車NOx・PM対策地域指定の別NO2について環境基準を達成している測定局数の実績 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（一）沼津小山線 排出削減量：6.8t/年、排出削減率：2割削減</p> <p>(参考) 自動車NOx・PM対策地域指定の別SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（一）沼津小山線 排出削減量：0.4t/年、排出削減率：2割削減</p>
5. その他	他のアジェンダとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道246号	裾野バイパス	L = 35.3 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
35,200	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	507億円	541億円	1,048億円
うち残事業分	120億円	55億円	175億円
基準年における 現在価値 (C)	795億円	151億円	946億円
うち残事業分	92億円	15億円	108億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	83億円	6.4億円	3.2億円	93億円
基準年における 現在価値 (B)	1,090億円	84億円	42億円	1,216億円
うち残事業分	387億円	45億円	9.0億円	441億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	270億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.7%
費用便益比（残事業）	4.1
経済的純現在価値（残事業）	333億円
経済的内部収益率（残事業）	14.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	35,200台/日	±10%	1.2~1.4
事業費	507億円	±10%	1.3~1.3
事業期間	45年	±20%	1.2~1.4

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	35,200台/日	±10%	3.8~4.6
事業費	120億円	±10%	3.9~4.6
事業期間	11年	±20%	3.9~4.5

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道246号 裾野バイパス (事業全体)

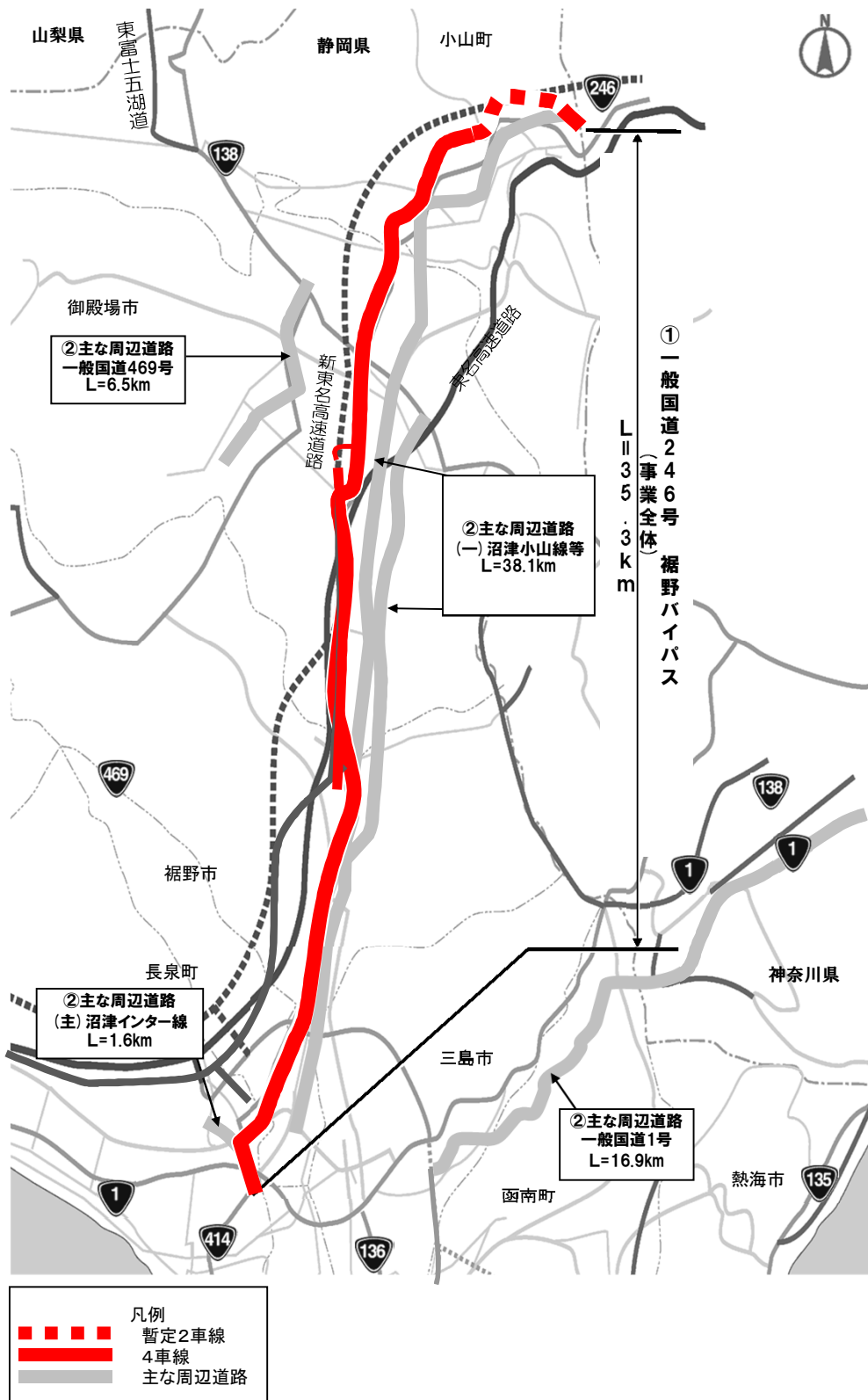
(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：35.3km	交通量 ^{※1}	[台/日]	21,800	35,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	69	59	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	306.64	410.10	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号： 16.9km	交通量	[台/日]	11,000	6,100
		走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	70.05	37.57
	国道469号： 6.5km	交通量	[台/日]	15,900	14,900
		走行時間	[分]	15	14
		走行時間費用	[億円/年]	49.47	43.98
	(主) 沼津インター線： 1.6km	交通量	[台/日]	25,700	21,000
		走行時間	[分]	4.1	4.0
		走行時間費用	[億円/年]	19.41	15.49
	(一) 沼津小山線等： 38.1km	交通量	[台/日]	9,200	7,400
		走行時間	[分]	90	90
		走行時間費用	[億円/年]	156.53	126.28
③その他道路合計： 825.6km	走行時間費用	[億円/年]	3,842.39	3,728.14	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：924.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,444.50	4,361.57	82.92

- ※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

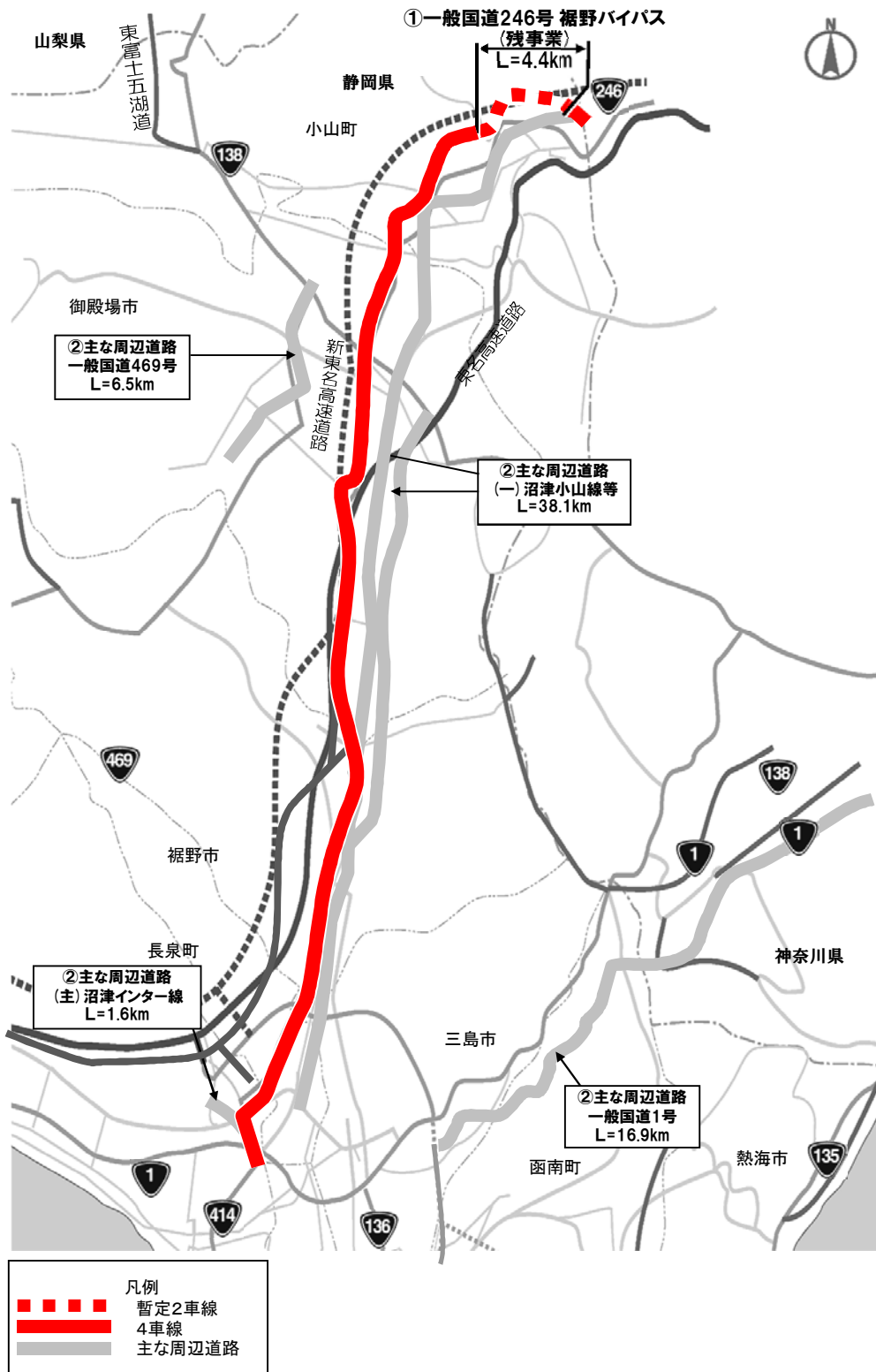
事業名：一般国道246号 裾野バイパス (残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：35.3km	交通量 ^{※1}	[台/日]	33,800	35,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	62	59	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	404.73	410.10	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号： 16.9km	交通量	[台/日]	6,300	6,100
		走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	38.58	37.57
	国道469号： 6.5km	交通量	[台/日]	14,900	14,900
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	43.98	43.98
	(主) 沼津イン ター線： 1.6km	交通量	[台/日]	21,000	21,000
		走行時間	[分]	4.0	4.0
		走行時間費用	[億円/年]	15.57	15.49
	(一) 沼津小山線 等： 38.1km	交通量	[台/日]	8,300	7,400
		走行時間	[分]	92	90
		走行時間費用	[億円/年]	151.95	126.28
③その他道路合計： 825.6km	走行時間費用	[億円/年]	3,735.12	3,728.14	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：924.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,389.93	4,361.57	28.36

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：一般国道246号 裾野バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成23年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道246号 裾野バイパス
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	単価 (億円)		延長 (km)		単純価値 (億円)	
				単純価値	現在価値	単純管理費	現在価値		
				0.32		35.3		11.37	
-45年目	S 53	3.6484	79.2	1.25	5.18				
-44年目	S 54	3.5081	81.3	0.12	0.47				
-43年目	S 55	3.3731	86.4	1.25	4.39				
-42年目	S 56	3.2434	88.6	0.15	0.49				
-41年目	S 57	3.1187	89.6	1.80	5.64				
-40年目	S 58	2.9987	90.5	9.25	27.58				
-39年目	S 59	2.8834	92.3	6.00	16.87				
-38年目	S 60	2.7725	93.0	9.10	24.42				
-37年目	S 61	2.6658	94.6	9.50	24.09				
-36年目	S 62	2.5633	94.4	13.90	33.97				
-35年目	S 63	2.4647	94.9	23.29	54.44				
-34年目	H 1	2.3699	97.4	19.30	42.26				
-33年目	H 2	2.2788	99.6	21.00	43.25				
-32年目	H 3	2.1911	102.0	30.43	58.84				
-31年目	H 4	2.1068	103.4	42.24	77.46				
-30年目	H 5	2.0258	103.7	40.51	71.22				
-29年目	H 6	1.9479	103.6	15.79	26.71				
-28年目	H 7	1.8730	103.0	15.20	24.88				
-27年目	H 8	1.8009	102.4	8.27	13.10				
-26年目	H 9	1.7317	103.4	1.14	1.72				
-25年目	H 10	1.6651	102.8	11.55	16.83				
-24年目	H 11	1.6010	101.3	12.99	18.47				
-23年目	H 12	1.5395	99.7	3.53	4.90				
-22年目	H 13	1.4802	98.4	15.44	20.91				
-21年目	H 14	1.4233	96.6	17.95	23.80				
-20年目	H 15	1.3686	95.4	9.31	12.03				
-19年目	H 16	1.3159	94.4	14.81	18.59				
-18年目	H 17	1.2653	93.2	2.62	3.20				
-17年目	H 18	1.2167	92.5	7.35	8.70				
-16年目	H 19	1.1699	91.7	6.13	7.04				
-15年目	H 20	1.1249	91.2	2.51	2.79				
-14年目	H 21	1.0816	90.0	6.20	6.71				
-13年目	H 22	1.0400	90.0	5.06	5.26				
基準年	H 23	1.0000	90.0	1.36	1.36				
-11年目	H 24	0.9615	90.0	2.84	2.73				
-10年目	H 25	0.9246	90.0	2.54	2.34				
-9年目	H 26	0.8890	90.0	10.81	9.61				
-8年目	H 27	0.8548	90.0	9.46	8.09				
-7年目	H 28	0.8219	90.0	7.73	6.35				
-6年目	H 29	0.7903	90.0	14.49	11.45				
-5年目	H 30	0.7599	90.0	17.31	13.15				
-4年目	H 31	0.7307	90.0	25.50	18.63				
-3年目	H 32	0.7026	90.0	26.45	18.59				
-2年目	H 33	0.6756	90.0	1.91	1.29				
-1年目	H 34	0.6496	90.0	1.25	0.81				
供用開始年次	H 35	0.6246	90.0			10.83		6.76	
1年目	H 36	0.6006	90.0			10.83		6.50	
2年目	H 37	0.5775	90.0			10.83		6.25	
3年目	H 38	0.5553	90.0			10.83		6.01	
4年目	H 39	0.5339	90.0			10.83		5.78	
5年目	H 40	0.5134	90.0			10.83		5.56	
6年目	H 41	0.4936	90.0			10.83		5.34	
7年目	H 42	0.4746	90.0			10.83		5.14	
8年目	H 43	0.4564	90.0			10.83		4.94	
9年目	H 44	0.4388	90.0			10.83		4.75	
10年目	H 45	0.4220	90.0			10.83		4.57	
11年目	H 46	0.4057	90.0			10.83		4.39	
12年目	H 47	0.3901	90.0			10.83		4.22	
13年目	H 48	0.3751	90.0			10.83		4.06	
14年目	H 49	0.3607	90.0			10.83		3.90	
15年目	H 50	0.3468	90.0			10.83		3.75	
16年目	H 51	0.3335	90.0			10.83		3.61	
17年目	H 52	0.3207	90.0			10.83		3.47	
18年目	H 53	0.3083	90.0			10.83		3.34	
19年目	H 54	0.2965	90.0			10.83		3.21	
20年目	H 55	0.2851	90.0			10.83		3.09	
21年目	H 56	0.2741	90.0			10.83		2.97	
22年目	H 57	0.2636	90.0			10.83		2.85	
23年目	H 58	0.2534	90.0			10.83		2.74	
24年目	H 59	0.2437	90.0			10.83		2.64	
25年目	H 60	0.2343	90.0			10.83		2.54	
26年目	H 61	0.2253	90.0			10.83		2.44	
27年目	H 62	0.2166	90.0			10.83		2.34	
28年目	H 63	0.2083	90.0			10.83		2.25	
29年目	H 64	0.2003	90.0			10.83		2.17	
30年目	H 65	0.1926	90.0			10.83		2.08	
31年目	H 66	0.1852	90.0			10.83		2.00	
32年目	H 67	0.1780	90.0			10.83		1.93	
33年目	H 68	0.1712	90.0			10.83		1.85	
34年目	H 69	0.1646	90.0			10.83		1.78	
35年目	H 70	0.1583	90.0			10.83		1.71	
36年目	H 71	0.1522	90.0			10.83		1.65	
37年目	H 72	0.1463	90.0			10.83		1.58	
38年目	H 73	0.1407	90.0			10.83		1.52	
39年目	H 74	0.1353	90.0			10.83		1.46	
40年目	H 75	0.1301	90.0			10.83		1.41	
41年目	H 76	0.1251	90.0			10.83		1.35	
42年目	H 77	0.1203	90.0			10.83		1.30	
43年目	H 78	0.1157	90.0			10.83		1.25	
44年目	H 79	0.1112	90.0			10.83		1.20	
45年目	H 80	0.1069	90.0			10.83		1.16	
46年目	H 81	0.1028	90.0			10.83		1.11	
47年目	H 82	0.0989	90.0			10.83		1.07	
48年目	H 83	0.0951	90.0			10.83		1.03	
49年目	H 84	0.0914	90.0	-56.64	-5.18	10.83		0.99	
合計				449.97	795.45	541.27		151.01	
単純事業費計				506.60		541.27			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道246号 裾野バイパス

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.26	4.4	1.15	
-45年目	S 53	3.6484	79.2				
-44年目	S 54	3.5081	81.3				
-43年目	S 55	3.3731	86.4				
-42年目	S 56	3.2434	88.6				
-41年目	S 57	3.1187	89.6				
-40年目	S 58	2.9987	90.5				
-39年目	S 59	2.8834	92.3				
-38年目	S 60	2.7725	93.0				
-37年目	S 61	2.6658	94.6				
-36年目	S 62	2.5633	94.4				
-35年目	S 63	2.4647	94.9				
-34年目	H 1	2.3699	97.4				
-33年目	H 2	2.2788	99.6				
-32年目	H 3	2.1911	102.0				
-31年目	H 4	2.1068	103.4				
-30年目	H 5	2.0258	103.7				
-29年目	H 6	1.9479	103.6				
-28年目	H 7	1.8730	103.0				
-27年目	H 8	1.8009	102.4				
-26年目	H 9	1.7317	103.4				
-25年目	H 10	1.6651	102.8				
-24年目	H 11	1.6010	101.3				
-23年目	H 12	1.5395	99.7				
-22年目	H 13	1.4802	98.4				
-21年目	H 14	1.4233	96.6				
-20年目	H 15	1.3686	95.4				
-19年目	H 16	1.3159	94.4				
-18年目	H 17	1.2653	93.2				
-17年目	H 18	1.2167	92.5				
-16年目	H 19	1.1699	91.7				
-15年目	H 20	1.1249	91.2				
-14年目	H 21	1.0816	90.0				
-13年目	H 22	1.0400	90.0				
基準年	H 23	1.0000	90.0				
-11年目	H 24	0.9615	90.0	2.84	2.73		
-10年目	H 25	0.9246	90.0	2.54	2.34		
-9年目	H 26	0.8890	90.0	10.81	9.61		
-8年目	H 27	0.8548	90.0	9.46	8.09		
-7年目	H 28	0.8219	90.0	7.73	6.35		
-6年目	H 29	0.7903	90.0	14.49	11.45		
-5年目	H 30	0.7599	90.0	17.31	13.15		
-4年目	H 31	0.7307	90.0	25.50	18.63		
-3年目	H 32	0.7026	90.0	26.45	18.59		
-2年目	H 33	0.6756	90.0	1.91	1.29		
-1年目	H 34	0.6496	90.0	1.25	0.81		
供用開始年次	H 35	0.6246	90.0			1.09	0.68
1年目	H 36	0.6006	90.0			1.09	0.66
2年目	H 37	0.5775	90.0			1.09	0.63
3年目	H 38	0.5553	90.0			1.09	0.61
4年目	H 39	0.5339	90.0			1.09	0.58
5年目	H 40	0.5134	90.0			1.09	0.56
6年目	H 41	0.4936	90.0			1.09	0.54
7年目	H 42	0.4746	90.0			1.09	0.52
8年目	H 43	0.4564	90.0			1.09	0.50
9年目	H 44	0.4388	90.0			1.09	0.48
10年目	H 45	0.4220	90.0			1.09	0.46
11年目	H 46	0.4057	90.0			1.09	0.44
12年目	H 47	0.3901	90.0			1.09	0.43
13年目	H 48	0.3751	90.0			1.09	0.41
14年目	H 49	0.3607	90.0			1.09	0.39
15年目	H 50	0.3468	90.0			1.09	0.38
16年目	H 51	0.3335	90.0			1.09	0.36
17年目	H 52	0.3207	90.0			1.09	0.35
18年目	H 53	0.3083	90.0			1.09	0.34
19年目	H 54	0.2965	90.0			1.09	0.32
20年目	H 55	0.2851	90.0			1.09	0.31
21年目	H 56	0.2741	90.0			1.09	0.30
22年目	H 57	0.2636	90.0			1.09	0.29
23年目	H 58	0.2534	90.0			1.09	0.28
24年目	H 59	0.2437	90.0			1.09	0.27
25年目	H 60	0.2343	90.0			1.09	0.26
26年目	H 61	0.2252	90.0			1.09	0.25
27年目	H 62	0.2166	90.0			1.09	0.24
28年目	H 63	0.2083	90.0			1.09	0.23
29年目	H 64	0.2003	90.0			1.09	0.22
30年目	H 65	0.1926	90.0			1.09	0.21
31年目	H 66	0.1852	90.0			1.09	0.20
32年目	H 67	0.1780	90.0			1.09	0.19
33年目	H 68	0.1712	90.0			1.09	0.19
34年目	H 69	0.1646	90.0			1.09	0.18
35年目	H 70	0.1583	90.0			1.09	0.17
36年目	H 71	0.1522	90.0			1.09	0.17
37年目	H 72	0.1463	90.0			1.09	0.16
38年目	H 73	0.1407	90.0			1.09	0.15
39年目	H 74	0.1353	90.0			1.09	0.15
40年目	H 75	0.1301	90.0			1.09	0.14
41年目	H 76	0.1251	90.0			1.09	0.14
42年目	H 77	0.1203	90.0			1.09	0.13
43年目	H 78	0.1157	90.0			1.09	0.13
44年目	H 79	0.1112	90.0			1.09	0.12
45年目	H 80	0.1069	90.0			1.09	0.12
46年目	H 81	0.1028	90.0			1.09	0.11
47年目	H 82	0.0989	90.0			1.09	0.11
48年目	H 83	0.0951	90.0			1.09	0.10
49年目	H 84	0.0914	90.0	-6.39	-0.58	1.09	0.10
合計				113.90	92.47	54.69	15.26
単純事業費計				120.29		54.69	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道246号 梶野バイパス（事業全体）

年次 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)			GDP テラート	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計(億円)						
	乗用車	小型貨物	普通貨物		乗用車	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	②計	(A)×②	③	③×(A)	①~③	割引率4%			
併用開始年次	H 23																				
1年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.6246	90.0	54.77	9.73	18.73	83.22	51.98	4.09	0.56	1.72	6.37	3.98	3.22	2.01	92.81	57.97
2年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6006	90.0	54.79	9.65	18.74	83.18	49.96	4.09	0.55	1.72	6.36	3.82	3.22	1.93	92.77	55.72
3年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.5775	90.0	54.82	9.57	18.75	83.14	48.01	4.09	0.55	1.72	6.36	3.67	3.22	1.86	92.72	53.54
4年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.5553	90.0	54.85	9.49	18.76	83.09	46.14	4.10	0.54	1.72	6.36	3.53	3.22	1.79	92.67	51.46
5年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5333	90.0	54.87	9.41	18.77	83.05	44.34	4.10	0.54	1.72	6.36	3.40	3.21	1.72	92.62	49.45
6年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5134	90.0	54.90	9.32	18.78	83.01	42.62	4.10	0.53	1.72	6.36	3.26	3.21	1.65	92.58	47.53
7年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.4936	90.0	54.93	9.24	18.80	82.97	40.95	4.10	0.53	1.72	6.36	3.14	3.21	1.58	92.53	45.67
8年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4746	90.0	54.95	9.16	18.81	82.92	39.36	4.10	0.52	1.73	6.32	3.02	3.20	1.52	92.48	43.89
9年目	H 43	0.99210	0.99373	1.00221	0.99404	0.4564	90.0	54.53	9.11	18.85	82.48	37.64	4.07	0.52	1.73	6.32	2.89	3.19	1.45	91.99	41.98
10年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4388	90.0	54.10	9.05	18.89	82.04	36.00	4.04	0.52	1.73	6.29	2.76	3.17	1.39	91.50	40.15
11年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4220	90.0	53.67	8.99	18.93	81.59	34.43	4.01	0.51	1.74	6.26	2.64	3.15	1.33	91.00	38.40
12年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4057	90.0	53.24	8.93	18.97	81.15	32.92	3.98	0.51	1.74	6.23	2.53	3.13	1.27	90.51	36.72
13年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.3901	90.0	52.82	8.88	19.01	80.71	31.48	3.95	0.51	1.75	6.20	2.42	3.11	1.21	90.02	35.12
14年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3751	90.0	52.39	8.82	19.06	80.26	30.11	3.91	0.51	1.75	6.17	2.31	3.09	1.16	89.52	33.58
15年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3607	90.0	51.96	8.76	19.10	79.82	28.79	3.88	0.50	1.75	6.14	2.21	3.07	1.11	89.03	32.11
16年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3468	90.0	51.53	8.71	19.14	79.38	27.63	3.85	0.50	1.76	6.10	2.12	3.05	1.06	88.54	30.70
17年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3335	90.0	51.11	8.65	19.18	78.94	26.33	3.82	0.50	1.76	6.07	2.03	3.03	1.01	88.04	29.36
18年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3207	90.0	50.68	8.59	19.22	78.49	25.17	3.79	0.49	1.76	6.04	1.94	3.01	0.97	87.55	28.08
19年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3083	90.0	50.25	8.53	19.26	78.05	24.06	3.75	0.49	1.77	6.01	1.85	3.00	0.92	87.05	26.84
20年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.2965	90.0	49.82	8.48	19.31	77.61	23.01	3.72	0.49	1.77	5.98	1.77	2.98	0.88	86.56	25.67
21年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2851	90.0	49.40	8.42	19.35	77.16	22.00	3.69	0.48	1.78	5.95	1.70	2.96	0.84	86.07	24.54
22年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2741	90.0	48.97	8.36	19.39	76.72	21.03	3.66	0.48	1.78	5.92	1.62	2.94	0.81	85.57	23.46
23年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2636	90.0	48.54	8.31	19.43	76.28	20.11	3.63	0.48	1.78	5.88	1.55	2.92	0.77	85.08	22.43
24年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2534	90.0	48.11	8.25	19.47	75.83	19.22	3.59	0.47	1.79	5.85	1.48	2.90	0.74	84.59	21.43
25年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2437	90.0	47.68	8.19	19.51	75.39	18.37	3.56	0.47	1.79	5.82	1.42	2.88	0.70	84.09	20.49
26年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2343	90.0	47.26	8.14	19.56	74.95	17.56	3.53	0.47	1.79	5.79	1.36	2.86	0.67	83.60	19.59
27年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2253	90.0	46.83	8.08	19.60	74.50	16.79	3.50	0.46	1.80	5.76	1.30	2.84	0.64	83.11	18.72
28年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2166	90.0	46.40	8.02	19.64	74.06	16.04	3.47	0.46	1.80	5.73	1.24	2.82	0.61	82.61	17.89
29年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2083	90.0	45.97	7.96	19.68	73.62	15.33	3.43	0.46	1.81	5.70	1.19	2.81	0.58	82.12	17.11
30年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2003	90.0	45.55	7.91	19.72	73.18	14.66	3.40	0.45	1.81	5.66	1.13	2.79	0.56	81.63	16.35
31年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.1926	90.0	45.12	7.85	19.76	72.74	14.01	3.37	0.45	1.81	5.63	1.09	2.77	0.53	81.14	15.63
32年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.1852	90.0	44.70	7.79	19.81	72.30	13.39	3.34	0.45	1.82	5.60	1.04	2.75	0.51	80.65	14.94
33年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1780	90.0	44.28	7.74	19.85	71.86	12.79	3.31	0.44	1.82	5.57	0.99	2.73	0.49	80.16	14.27
34年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1712	90.0	43.85	7.68	19.89	71.42	12.23	3.28	0.44	1.83	5.54	0.95	2.71	0.46	79.67	13.64
35年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1646	90.0	43.43	7.62	19.93	70.99	11.68	3.24	0.44	1.83	5.51	0.91	2.69	0.44	79.19	13.03
36年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1583	90.0	43.01	7.57	19.97	70.55	11.17	3.21	0.43	1.83	5.48	0.87	2.67	0.42	78.70	12.46
37年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1522	90.0	42.59	7.51	20.01	70.12	10.67	3.18	0.43	1.84	5.45	0.83	2.64	0.40	78.22	11.91
38年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1463	90.0	42.17	7.46	20.05	69.68	10.19	3.15	0.43	1.84	5.42	0.79	2.64	0.39	77.74	11.37
39年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1407	90.0	41.76	7.40	20.10	69.25	9.74	3.12	0.42	1.84	5.39	0.76	2.62	0.37	77.26	10.87
40年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1353	90.0	41.34	7.34	20.14	68.82	9.31	3.09	0.42	1.85	5.36	0.72	2.60	0.35	76.78	10.39
41年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1301	90.0	40.93	7.29	20.18	68.39	8.90	3.06	0.42	1.85	5.33	0.69	2.58	0.34	76.30	9.93
42年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1251	90.0	40.51	7.23	20.22	67.97	8.50	3.03	0.41	1.86	5.30	0.66	2.56	0.32	75.82	9.49
43年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1203	90.0	40.10	7.18	20.26	67.54	8.13	3.00	0.41	1.86	5.27	0.63	2.54	0.31	75.35	9.06
44年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1157	90.0	39.69	7.12	20.30	67.12	7.77	2.96	0.41	1.86	5.24	0.61	2.53	0.29	74.88	8.66
45年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1112	90.0	39.28	7.07	20.35	66.69	7.42	2.93	0.40	1.87	5.21	0.58	2.51	0.28	74.41	8.27
46年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1069	90.0	38.87	7.01	20.39	66.27	7.08	2.90	0.40	1.87	5.18	0.55	2.49	0.27	73.94	7.90
47年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1028	90.0	38.47	6.95	20.43	65.85	6.77	2.87	0.40	1.87	5.15	0.53	2.47	0.25	73.47	7.55
48年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.0989	90.0	38.06	6.90	20.47	65.44	6.47	2.84	0.40	1.88	5.12	0.51	2.45	0.24	73.00	7.22
49年目	H																				

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道246号	裾野バイパス	4	35.3km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①	工事費				35,511	
	改良費				12,695	
		土工	m ³	1,627,940	3,944	切土、盛土、捨土、軽量盛土等
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	101,325	240	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,204	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	20,231	1,014	
		函渠工	m	4,090	2,806	
		排水工	m	69,248	1,727	
		中央分離帯工	m	1,003	10	
		雑工	式	1	750	
	橋梁費				14,823	
		100m以上	m	2,550	11,675	
		100m未満	m	599	3,148	
	トンネル費				3,286	
		NATM	m	916	3,286	
		シールド	m			
	IC・JCT費				433	
		IC	箇所	1	433	ダイヤモンド型
		JCT	箇所			
	舗装費				3,424	
		車道舗装	m ²	502,208	3,424	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				850	
		交通管理施設工	式	1	850	防護柵工、通信管路工
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				8,706	
	用地費		m ²	832,910	5,664	
		宅地	m ²	9,600	2,004	
		田畑	m ²	381,062	3,027	
		山林・原野	m ²	439,813	629	
		その他	m ²	2,435	4	
	補償費		式		3,042	
③	間接経費		式	1	7,783	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				52,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道246号	裾野バイパス	4	35.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	35.3	168	
修繕費	式	1	970	
その他				
維持管理費合計	式		1,138	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道246号	裾野バイパス	4	35.3km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					10,005		
	改良費					1,336	
		土工	m ³	279,068	617	切土、盛土、捨土、補強土盛土等	
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²	34,294	111	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式	1	353	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等	
		管渠工	m	843	35		
		函渠工	m	52	30		
		排水工	m	6,652	170		
		中央分離帯工	m	1,003	10		
	雑工	式	1	10			
	橋梁費					4,711	
		100m以上	m	1,066	4,006		
		100m未満	m	88	705		
	トンネル費					3,191	
		NATM	m	866	3,191		
		シールド	m				
	IC・JCT費					445	
		IC	箇所	1	445	ダイヤモンド型	
		JCT	箇所				
	舗装費					261	
車道舗装		m ²	37,268	261			
歩道舗装		m ²					
付帯施設費					61		
	交通管理施設工	式	1	61	防護柵工、通信管路工		
	遮音壁	m					
②用地及補償費					802		
	用地費			m ²	78,670	639	
		宅地	m ²	951	230		
		田畑	m ²	37,191	342		
		山林・原野	m ²	40,528	67		
		その他	m ²				
	補償費	式		163			
③間接経費	式	1	1,706	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費			
全体事業費					12,513		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用